臺灣日日新報
夕刊
一月三十日
夕刊定價一部貳錢
臺北市榮町四丁目 [illegible] 臺灣日日新報社
基隆市旭町 [illegible] 基隆支局
臺中市寶町 [illegible] 臺中支局
臺南市 [illegible] 臺南支局
花蓮港 [illegible] 花蓮港支局
大阪市西區 [illegible] 大阪支局
東京市京橋區 [illegible] 東京支局

小原法相敢然起つて
逆襲的に論駁す
人權問題の論戰正に最高潮
岩田博士も再反駁

【東京三十日發】三十日の貴族院本會議は午前十時十五分開會前日の岩田宙造博士の質問に答ふべく多大の期待と興味をかけられて

小原法相（登壇）岩田君は事實問題では強ひて答弁を求めぬと言はれたがそれに答へずしては恰かも斷捨御免に遭ふ樣なものだから何としても答へぬ譯には行かぬ、その前に先日美濃部君の質問に對し留保せる點を答へる

と挑戰的に前提し

檢事が帝國人絹會社から證據書類を法律上の手續をとらず押收したとの御質問であるが右は帝國人絹會社取締役某氏の承諾を得てなしたものである、又岡崎旭の取調も任意出頭の形式の方が同氏の面目上よいと考へたからしたので不法ではない、岩田博士は帝人問題には個人的關心は持たぬと言はれたが岩田博士の事務所には永野護氏の弟が弁護士として勤務してゐることより博士が關心を持つて居られることが判る、私は人權蹂躪の事實にして若しあらばこれを認めるに吝かでない、待室問題は設備不完全故これが改善を命じてゐる

と立場を明らかにし次で檢事の暴行、脅迫、強制に就きさる事實なきを述べ高木復亨氏に對してはストーブを焚き弁當まで與へてゐる、博士は如何なる事實に基きかかる大膽な論斷を下されたか、又被告人の手記を基礎に論難されるが被告人の手記なるものは針小棒大にして信ずるに足らぬものである、即ち革手錠は肘より先は自由に動かせる樣になつてゐる

と身振りで示し南京蟲攻めに就て手記には一晩五十匹を捕へたとあるが一刑務所長談に依れば一晩に南京蟲十匹捕へることは困難だと言ふ

と敢然反駁し

岩田博士は檢事が豫審判事に對し優越的勢力を有すと言はれたが斯かる言は豫審判事に對する大なる侮辱である、眞に遺憾に堪へぬ、私は司法部の威信のために博士の御注意を喚起したい

と逆襲し議場に不氣味なるざわめきを捲き起す、更に

かかる手記が世上に信ぜられ誤まれる輿論が釀成されるに至らば斷乎排擊せねばならぬ、萬一部下に非法のものあらば私は斷乎これを處分する

と決意を示し、次で岩田博士の質問の一端

一、裁判所と檢事局との分離
一、判事の人事行政權を大審院長に移管すること

は司法制度調査會の議に附したい

と結んで降壇、之に對し岩田博士再質問のため登壇

岩田宙造氏（同和）登壇 小原法相は被告人の手記を誇大妄なりとし之れに基く私の質問に對し司法部の威信を損ふものとしてお叱りを受けたが未だ公判に附せられぬ被告人は心證問題を顧み却つて控へ目に記すものである、これに依つても取調當時の空氣を察知し得る

と檢事の屈辱雜言の實例を手記の中より拾ひあげ其他實例を引いて再反駁を試みる

私が判事に侮辱を與へたと言はれるが個人としての判事に對し申したのではなく、現在の制度ではかかる傾向が察知されると申上げたにすぎぬ、私は輿論を取次いだにすぎず決して檢事や判事諸君を侮辱したのではないこの點御諒察願ひたい

と結んで降壇、この時臨田武彦男（公正）發言を求め

岩田氏の引例された手記中辱丸なる罰があつたが議場神聖のため取消すべし

と要求し次で社會思想教育問題に

二荒芳徳伯（研究）登壇 建國神話が國民の指導精神として國民の腦裡に刻みつけられねばならぬ、內閣諸公は力を合せて社會教育の指導開發に努力されたい

と述べて降壇これに對し

松田文相 外國文化を取入れる際我國體に醇化し得ぬものをも入れたことが今日の思想混亂を來した原因である、教育に關する勅語こそ日本精神を最も明らかに言はせたまうたものである

二荒伯更に自席より簡單に教育勅語と日本精神の關係を論じ質問を終り午前十一時五十分散會

小川氏の質問續行
衆議院豫算總會

【東京三十日發】衆議院豫算總會は三十日午前十時二十七分開會、前日に引續き小川郷太郎氏（民政）の質問に入るに先立ち

砂田委員長 本委員會は既に四日間に及んだが審議時間は僅かに九時間四十一分にすぎない然も殘る質問通告者四十八人あり今後審議進行上委員も政府側も定刻に出席されたい

と注意を促すあり

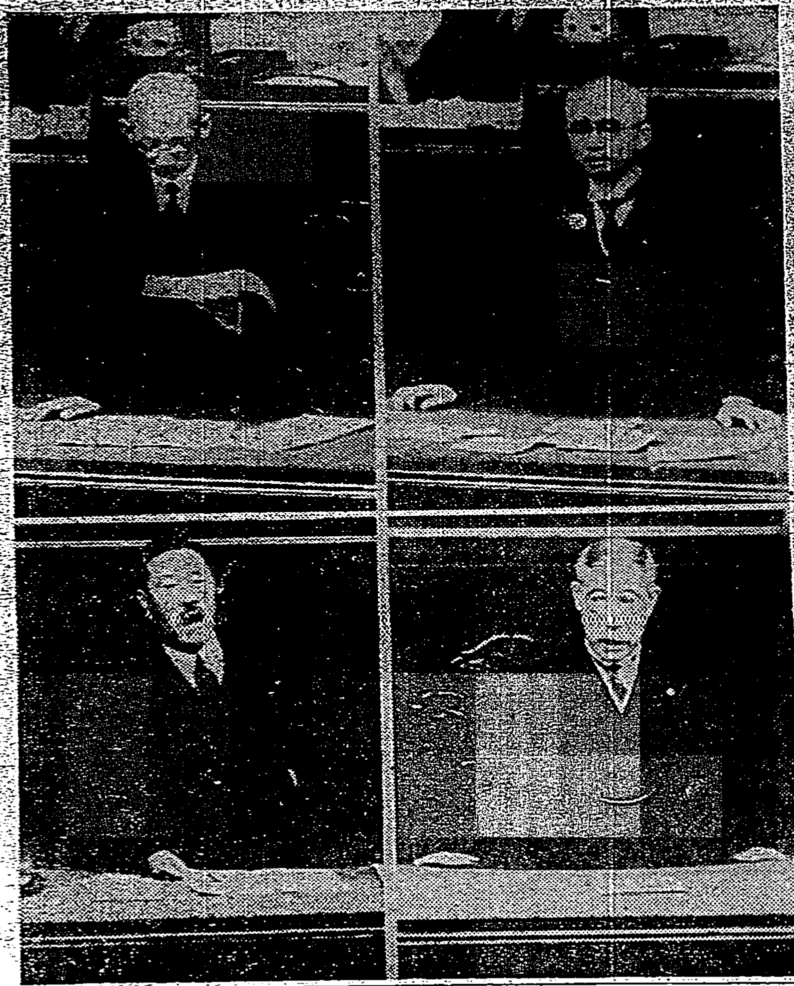
小川郷太郎氏（民政）昨日海相は軍縮會議不成功に終つても我海軍費は既存條約があつた時と大した差のない豫算で足りると言はれ自主的軍備を確立すると言はれたがどういふ意味か

大角海相 條約の制限を受けなければ自國に都合のよいものから造り得るから前述の建艦費で國防の目的を達し得ると考へる

昨年の米國對外貿易

【ワシントン廿九日發電通】米國商務省發表、一九三四年中の米の對外貿易額左の如し（單位百萬弗）

輸出	二、一三三
輸入	一、六五九
出超	四七四



攻る人、守る人（二十三日の議會）

寫眞　上左は人權問題で起つた美濃部博士と答弁の小原法相（右）下は五十萬元事件で遞相に詰寄る山口義一氏（政）と之に答酬する床次遞相

聞き捨てならぬ
岩田博士の言辭
司法當局が談話を發表

【東京二十九日發】岩田宙造博士の貴族院に於ける人權蹂躪問題に對する質問は頗る穩かならざるものとして司法當局は左の如き談話を發表した

岩田博士は專ら被告側の供述に基づいて如何にも檢察當局に不法の所爲があるかの樣に斷じたが、當局の調査の結果では斯かる事實は斷じてない、病氣中の被疑者に對する取扱ひは皮手錠の使用に關しても感謝狀が來てゐる程である、檢事がファッショ的言辭を弄したと言ふ事は全く捏造である、殊に被告百人につき無罪なる者は僅かに一人しかないのは判事が檢事に壓迫されてゐるからであると言ふに至つては司法部を誹謗するの甚しきもので斷じて聞き捨てならない、餘人ならいざ知らず弁護士の口から斯かる言辭を弄される事は遺憾至極で司法部はこれが誤認を積極的に弁明する方針である

人權問題を提げて
鵜澤博士も起つ
帝人事件と限定せず

【東京三十日發】帝人事件に關聯する人權蹂躪問題については既に貴族院で岩田博士が具體的事例を擧げて司法部を糾明し各方面に多大の反響を與へたが更にその態度を注目されてゐた鵜澤博士も同問題に關して質問する事になつた、即ち同氏は一部の誤解を避くる爲め特に昭和十年度豫算案が貴族院に廻付されるのを待ち司法部豫算案に關聯せしめ單に帝人事件と限定せず一般司法部に於ける人權問題を取上げ岡田首相並に小原法相に對し注意を喚起する筈であると云はれて居る

痛し痒しの政府
爆彈動議關聯の豫算が出れば
貴族院は險惡化せん

【東京三十日發】貴族院は政友會の爆彈動議を中心として目下政府政友會の間に裏面的妥協工作が進められつつあるので之が成行に關し多大の注目を拂つてゐる、貴族院側の視る所を以てすれば爆彈動議に對する岡田首相の答弁は臨時議會において爲された通り明瞭である、然るに災害救濟豫算が未だ其の實施の成績を明瞭にせざる今日政府が議會の圓滿通過を望む結[illegible]協せんとするは斷じて承服出來ぬといふにあり、相當強硬なる反對意見が擡頭しつつあることは注目すべき事で、假令如何なる名目にせよ苟くも爆彈に關聯ありと解せらるる追加豫算若くは法律案が提出される時は貴族院の空氣は俄然險惡化するものと豫想される

郡學務課長對岸を視察

文教局の郡學務課長は對岸の學事視察の爲め來る二月三日基隆發備後丸にて出發、厦門、汕頭、香港及び廣東等に赴き、厦門汕頭に於ける日本人小學校の落成式並びに紀元節當日の東瀛學校創立二十周年記念式に長官代理として臨み、更に福州の學事視察をも爲し同二十日開山丸にて歸府の豫定である 尚右の內東瀛小學校は先般來校舍の大改築の工事に着手中のところ今回落成したものである

國際司法裁判所
加入案否決
二十九日の米國上院で

【ワシントン二十九日發聯合至急報】米國上院は二十九日の本會議に於て常設國際司法裁判所加入案を審議表決に附した結果遂に同案を否決することとなつた

正式には進めぬ
農相の工作
政治的妥協を
藏相らは極力排擊

【東京三十日發】爆彈動議の跡仕末に關し政府の態度は依然臨時議會に於ける岡田首相の答弁の外へ一歩も出ない、貴政友會に於ては總裁派は勿論硬論者も漸次硬論となりつつあり與黨國利氏が床次遞相に關する綱紀問題を提げて政府に迫らんとするのも妥協工作が望み薄となつた證左とも觀られるのでこの間にあつて山崎農相は遲くも豫算總會終了までには妥協の目鼻をつけんと焦慮してゐるが、政府部內に於ても高橋藏相の如きは徒らに政治的妥協に出づべきに非らずとの態度を堅持してゐる爲山崎農相も未だに對政友會の山本条太郎氏や前田米藏氏等に對し正式に妥協を進め得ざる實情にあるが山崎農相は二十九日夜裏面工作は二月一日前後に於て表面化する旨を表明してゐるので、之れが成行きは頗る注目されてゐる、此の農相の裏面工作が奏效すれば兎も角若し不調に終つた場合政府の執るべき態度は結局不足ならば豫備金支出により更に不足ならば臨時議會を召集するといふ口約を與へるのではないか、この觀測が有力に行はれてゐる、而してその時期は豫算總會の末期と觀られこの口約を繞つて政府政友會間の一進一退は分科會にまで持越される模樣である

臺灣自治制豫算
通過困難の形勢
政友會の反對で

【東京三十日發】臺灣自治制豫算は政友會內の反對により通過困難の形勢となつた

軍配は在野法曹に
二番煎じは拙策
帝人事件、岩田博士の再起に
司法部はカンカンに大憤慨
廿九日の議會雜觀

【東京廿九日發本社東京支局特電】二十九日の貴族院本會議に帝人事件人權蹂躪問題につき岩田博士の質問が異常のセンセーションを起した、議會は「檢事はその權利を不當に濫用して被告に自白を强要する傾向がある」[illegible]司法部の[illegible]宜しくない、[illegible]

◇檢事の [illegible]されてゐると司法部の[illegible]のため最も[illegible]といふ[illegible]、法相の答弁は[illegible]した[illegible]博士の言は[illegible]するものだ、[illegible]

[illegible]日の本會議こそ見ものだ、博士が再び立つたのは失敗の感もある、番司會の[illegible]弁護士だし、進行中の事件を議政壇上で[illegible]するのは不穩當であるとの

◇非難も ある、[illegible]に司法部を[illegible]印象を[illegible]

[illegible]つたら、此の種の事件は天下周知の[illegible]「あつた」「ない」といつても果てしがない、美濃部博士の如きが當局の說明によつては人權蹂躪の疑ひは解けないといつたら其の[illegible]

◇論戰の 軍配が在野法曹に擧げられたことになる、法相自身も充分調査し若し不當の點あらば適當の處置をとると言明してゐるのだから先づ大成功ではないか、岩田博士の擧は無意味むしろ逆の效果を齎さないか、[illegible]部長が同質問後「あれでも[illegible]」[illegible]と記者に洩らしたのはとかく噂のある點と一致するが、それは[illegible]

◇人格と [illegible]

その日その日

○

日支提携、共存共榮の強調はご尤もとして、排日はその儘にして置くわけではないが、當分我慢して見れとは恐れ入つた口上

○

極東の平和の爲めにも、自らの更生の爲めにも日本に頼らなければならぬ破目に陷れば、國民に對する大變な公約をそ睨みちや居られない筈だが——

○

強硬派と自重派との間に挾まつて大手術を斷行したらよいか何うか、野黨の惱み。裁斷のタネは盡きない

○

爆彈動議に因る追加豫算の計上は政府の信を天下に失はしむるものとい論理も成立つさうだ

○

暗雲低迷議もつかず、降るでもなし解散斷行論が一部に擡頭する所以

○

司法大臣の人事行政に關する權限は司法權の獨立と全然無關係でもないかも知れませんナ

○

鐵道の[illegible]能力が要求の半分で大臣が[illegible]振り、尤も今に始まつた現象ぢやありませんがネ

○

記念館の大先生にマンマと一ぱい食はされたもの[illegible]の惡い方々コレでは一寸忘れられないだらう

○

マドロスの元氣の[illegible]も過ぎて[illegible]

人生明朗曲
（106）
鶴丸資光作　川原久仁於畫
【禁上演上映】
悲歌二重奏（一）

其の翌日ふみ子さんはとても機嫌が惡かつた。古賀君がお早ようと云つても、黙つて怨するやうな眼を古賀君に投げるのである。

「どうもふみ子さんの機嫌が惡い。どうしたんだらうか？」

と古賀君は女酒の宇野君に聞いた。

「天氣のせいだよ」

と宇野君は簡單に返答した。外は[illegible]

「はーあ。女は空が曇つてゐると機嫌が惡いんだな。」

「さうだよ。これで天氣晴れになつて見たまへ、直ぐふみ子さんの方から、ね古賀さん、こんなに天氣がよいとピクニックでもしたくなりますわね、といふ事になつてくるんだよ。はははは。」

「笑はすなよ。まるで晴雨計のやうぢやないか。」

「ひよつとすると、ヒスの前兆かも知れんぞ。」

「あんな若くしてヒス勞愛とは恐いたな。」

「若きは十五歲より、老いたるは八十歲迄ヒスは起るもんだよ。」

と宇野君が云つてゐる所へ、小原君がほくほくしながらやつて來た。

「宇野さん今年は成績がいいやうですよ。」

と小原君に歡喜に[illegible]ちばちさせながら云つた。

「何ですか？」

「ナスビの事ですよ。」

「ナスビとは何ですか？」

「ボーナスの事ですよ。」

「はあ。ボーナスの事ですか。ボーナスとは聞いても氣持がいいですな。」

「今年は昨年より割がいいんですよ。昨年の一十二割に比して今年は二十五割[illegible]

よ。はははは。」

と小原君はいらん事迄出してしまつた。

「ほう貴方にもリーベがあるんですか？」

「貴方にもとはちと言ひすぎですな。」

「貴方のリーベは貴方に似て、聰明で、明朗で、滑稽でせうな。」

「滑稽とは古い言ひ方ですよ。僕に似てユーモアとウイットに富む女性ですよ。」

「美人でせうな。」

「モチ、眼から鼻に拔けるやうな美人ですよ。」

と小原君はいい氣になつてゐる。

「母性型ですか。婚姻型ですか？」

「それが婚姻型なんですよ。」

「用心せんとふられますよ。」

「ふられんようにしつかと彼女を握つてゐますから、その心配はいりませんよ。はははは」

と小原君は笑つて、

「あの、婚姻型の話で思ひだしましたが、古賀さん、土曜日はお樂しみだつたでせうな。僕は眞黑に焼けましたよ、はははは」

「あー。小原さんも來てゐたんですか。惡い事は出來ないもんですな。」

「何の事ですか？」

と宇野君は小原君に顏をむけた。

「はははは。古賀さん、[illegible]いいですか？」

と小原君は古賀君に[illegible]

大和丸より（來航）

晴天平穩なる航海を續く、三十一日午後一時基隆着 貴族院議員岩倉男爵、武智臺灣製糖社長、工學博士坂本助太郎の諸氏外數名（三十日着無電）

米日爲替七仙方反撥

【ニューヨーク二十九日發電通】二十九日の米日爲替は七仙方反撥の二十八弗四十一仙と引けた

人

▲鈴木要次郎中佐（鳳山海軍無線電信所長）卅日出北（一ノ旅館）

歯痛と頭痛に
キキメの早いが大評判
回効散（くわいこうさん）
回効散は神經系の鎮痛習慣性に服藥として變化學的に成功した良藥ですから、歯痛頭痛は勿論、神經痛、ロイマチス等神經系疾患に對してよく奏効し……泣顏も笑顏に變ります
定價 二十錢・三十錢・五十錢 一圓・二圓・五圓
全國藥店にあり
本舗 森田製藥所
（本店）東京市京橋區[illegible]
（支店）大阪市東區[illegible]

李王殿下御歸北

中南部の御巡視を御終了

【臺北電話】水社御泊所で中南部御巡視最後の夜を過させられた李王垠殿下には三十日午前七時御起床前夜來降りしきつた雨もからりと晴れた御泊所庭先に立たせられ雨の澄み切つた日月潭の風光を賞し御覽あらせられた、午前十時御豫定通り自動車にて御泊所御發、沿道に奉送する人々に御會釋あらせられつつ十一時水裡坑驛御着、堀田交通局總長の御先導で御乘用列車に御搭乘二水驛より海岸線經由で臺北に向はせられたが野口臺北州知事は桃園迄御出迎申上げ午後四時五十分臺北驛に御着同五十八分臺北御泊所に御着あらせられた

眞田檢察官が萱蘭を獻上

【高雄電話】高雄御泊所壽山館にて臺南地方法院高雄支部檢察局の眞田上席檢察官が萱蘭を獻上したところ李王垠殿下には御嘉納あらせられたので、同檢察官は二十八日壽山館に伺候御禮を言上したが、殿下には同氏に對し特に拜謁を賜はつたのみならず、畏多くも椅子を勸めさせられ蘭の栽培に就て種々御下問があつたので、同氏は恐懼感激して退出したが、誠に同氏の光榮と云ふべきである

彰化驛御通過

【彰化電話】李王垠殿下御通過の彰化市の三十日は朝來からりと晴れて市內及び鐵道沿線各戶には國旗を掲揚し彰化驛には光榮の李崇禮府評議會員、佐藤彰化市尹、拔井郡守等を始め州市協議會員、小公學校兒童、高女生、青年男女商年團百餘名奉迎申上ぐる中に御乘用列車は午後一時卅八分彰化驛着、殿下には一々御會釋を賜はりつつ列車は四分間停車同四十二分一同奉送裡に一路臺北に向つた

新竹驛御通過

【新竹電話】長途の南部御旅行を終へさせられた李王垠殿下には御歸北の爲め三十日午後三時五分新竹驛御通過あらせられると云ふので市內官民學校生徒兒童諸團體はプラットホームに整列奉迎送申上ぐることとなつた陽光に照り映えて定刻御乘列車は到着諸員の敬禮に殿下には御機嫌麗はしく御會釋を賜ひ四分間停車の後三時九分臺北へ向はせられた

排日の即時停止で蔣氏の猛省を促す

鈴木中將が勵聲一番して

きのふ歴史的會見

【南京二十九日發電通】鈴木中將は影佐上海、雨宮南京兩駐在武官を帶同、二十九日午後四時蔣介石氏を中央軍官學校官邸に訪問、唐有壬氏通譯、黄郛氏列席の下に對日外交轉換期の歴史的會見を行つた、劈頭蔣介石氏は先づ久濶を敍し

東洋平和確立の爲めには是非とも日支の提携を必要とする、其爲めには日支雙方の互讓の精神を以つて諸問題を處理したい

旨を力說し

中國統一の爲めには日本より何分の援助を得たい

旨を匂はせた、之に對し鈴木中將は

日支提携實現の第一着手は支那側に於て排日運動、排日教育の即時停止を斷行する外にはなく之が絕對的先決條件なる

ことを儼然と云ひ放ち、蔣介石氏の決意の有無を訊したが蔣氏は排日貨については

極力取締りに力めてゐるがその完全な終熄までには今少しの時日を借されたい

と苦衷を述べた依つて鈴木中將は

支那が現在の一面抵抗、一面交涉の曖昧なる態度を續け、遠交近攻政策を捨てざる時は結局支那自ら滅亡の墓穴を掘るものである

と斷言一番、蔣介石氏の猛省を促し更に

支那側が日本の國論不統一なりと見て此の間隙に乘ぜんとする如き素振りあるも、帝國の國論は全く統一されてゐる

と說明

日支關係の調整の途は國民黨內[illegible]者たる蔣介石が中央黨部の排日方針を徹底的且つ即時拋棄するにある、時期を待てとは蔣介石に未だ誠意なきものと云はざるを得ぬ

と當方の意見を强調し、結局[illegible]たる交換の域に達するに至らず、會見一時間半にして辭去、直に陸軍武官室に引揚げ來訪せる須磨總領事、堀內書記官と今後の方策を協議した（寫眞上鈴木中將　下蔣介石）

特別の使命は帶びて來ない

會見後有吉公使語る

【南京二十九日發本社特電】汪精衞氏と會見後有吉公使語る

今回の來京は今迄須磨總領事のやつてゐた二、三の懸案の色あげにやつて來た迄で別に政府の訓令に基く特別の使命を帶びて來たものではない、帝國政府の眞意については支那當局も漸次諒解して來てゐるので、色々な懸案も近々に解決の運びに至るべく自分としても今後は屢々來京して重要轉換期の波に乘つて局面打開に全力を盡す考へだ

態度を改めれば經濟的にも援助

わが財界の態度

【東京三十日發】我が財界では日支關係の打開に多大の關心を拂つてゐるが財界では支那が從來の抗日を捨てて親日的態度に轉向するならば經濟的援助を惜まざるの準備ある意向を示してゐる併しながら舊對支借款は八億圓の巨額に上り昨今整理進捗したとは云へそれは交通部關係の一小部分に過ぎず財政部關係の大藏借款の整理には少しも具體的進捗を示してゐないのでこれが償還方法については充分自覺のある方策を樹立せねばならないとしてゐる、又日本財界の現狀より見て純粹な資金は不可能なので出來るだけ物資の形で供給する必要ありとしてゐる

有吉蔣兩氏の會見に期待

【上海二十九日發電通】鈴木中將と蔣介石との會見において蔣介石氏が東洋平和のためには日支提携が必要なることを率直に言明せることは頗る注目に値する、右會見では支那側の誠意に何一點の疑點が殘されてゐるため一大轉機を劃するに至らなかつたが三十日の有吉公使と蔣介石の會見に依り日支關係改善上更に相當の希望がかけられてゐる

蔣介石が重要協議

首腦部を集めて

【南京二十九日發聯合】蔣介石氏は支那公使館附武官鈴木中將並に有吉公使との會見に先立ち、二十九日午前汪精衞、孫科、王寵惠、軍部、孔祥熙氏等首腦部を招致し、支那の現下の國際的並に國內的情勢を基礎に日支提携の具體策に關し重要なる協議を重ねた、其の內容は嚴祕に付されてゐるが、[illegible]するに支那としては日本が從來の武力的解決方針を拋棄し支那の主權を尊重し領土保全を約束する事を以て日支提携の先決條件と爲すものの如く、而してこれに對し日本側は支那が一切の排日運動を嚴重取締るに非ざれば如何なる提議にも應諾し得ずとの主張を堅持し居るものの如く、右日支兩國の主張が今回の會見に於てどの程度の妥協點を見出し得るか、將又決裂となるか頗る注目されてゐる

百武中將が官民を招待

昨夜鐵道ホテルに

百武第三艦隊司令長官は二十九日午後六時より鐵道ホテルに中川總督、寺內軍司令官、小濱長官代理河村諸氏等官民四十餘名を招待して晩餐會を開催した

臺北州の蕃地に降雪

臺北地方は三十日午前七時頃最低氣溫七度六に下降したが之と同時に蕃地方面も溫度が下り文山郡ラウ山は二寸、羅東郡ムロルアフは一寸五分、太平山は一寸、蘇澳郡キャンラウは五分の降雪を見たが之以上寒くはならず三十一日から天候回復するだらうと

雙方の眞意はまだ充分に交換せぬ

會見後鈴木中將語る

【南京二十九日發電通】蔣介石氏との會見後鈴木中將は語る

今日の會見に於ては先づ滿洲事件の原因は蔣介石の勢力下にありて行はれたる諸排日工作に起因する所以を述べ、廣田外相の議會演說は帝國が日支關係調節を機として且つ帝國が何ら侵略企圖を有せざることを證明してゐる事をも合せて說明した、蔣は之に對し、日本側の右の原則については同研究すべし、結局日支雙方の互讓にある事を繰り返し今日の會見では雙方の眞意を充分に交換するの域に達しなかつた

岸本稅務司を復職

水先案內權の回收

支那側で二ヶ月延期

【[illegible]】[illegible]

一、岸本稅務司を復職す[illegible]

一、水先案內權問題は[illegible]

一、其の回收を二ヶ月延期[illegible]

一、[illegible]

溪州以南に局營バスか

南部線は後廻し

交通局局營バス北部線は昭和八年より、中部線は昭和九年より既に運轉されてをり、南部線（[illegible]嘉義間）を開設することに依つて縱貫鐵道に平行する自動車線を大體完了することとて、鐵道部では昭和十年度豫算に南部線の創業費約九十萬圓を計上したが、不景氣のため財源に乏しきと、既に實施中の北部線の成績が思はしからぬ上、南部線それ自體が營業價値に乏しきため右豫算は督府査定で削除されたのであつた、而して十一年度豫算には當然再び計上されると見られてゐるが、自動車では買收の期待出來ぬ南部線は後廻しにして、より優先線たるべく期待されてゐる屏東以南を先に着手しやうとする意向も多分に持つてゐる、もともと溪州以南枋寮、枋山を經て恆春に通ずる線は縱貫鐵道本線の延長を豫定されてをり、同地方民はしばしば鐵道部に出頭して該道敷設方を陳情してゐるかどもあり、該線の開設が果して來年度豫算に計上されるか否かは最も注目されるところである

集金四千圓を横領費消

[illegible]

紐育の罷業

二萬名は復職

【ニューヨーク二十九日發電通】ニューヨーク港の埠頭仲仕とトラック運轉手二萬九千は二十八日よりストライキを開始し市民生活を脅威されてゐたが其の內二萬名は二十九日復業した、然し仲仕組合とトラック運轉手組合が組合員以外のものの貨物運搬を防止するため[illegible]する行爲は不法なりとして禁止した、裁判所の命令が恒久的性質のものならば再びストライキをなすと稱してゐる

栃木商事の知多丸沈沒

乘組員卅五名は救助

【長崎三十日發】八幡市栃木商事會社所有貨物船知多丸（二、四〇〇噸）は石炭三千噸を積載廿九日午後五時頃長崎縣北松浦郡相ノ浦港を出港東京に向け航行中、同八時四十分頃佐世保港外浮瀨に坐礁沈沒したが幸ひ船長以下乘組員三十五名は無事救助された

屆出でたら泥棒は我子

捕へて見れば我子也――と親爺さんが悲嘆した話……臺北州[illegible]郡[illegible]街[illegible]番地[illegible]郡慶表の自宅[illegible]の簞笥の中に大切にしまつて居た金腕環一對、耳環二箇、腕飾り一個、合計價格二百五十二圓のものが何者かに竊取されて居るのを二十[illegible]日になつて發見し色を失つて同郡警察課に屆け出たので同課で搜査中、此程逮捕された犯人を見ると郡慶表の三男坊、郡永付（二[illegible]）だつたので親爺さんダア

高橋藏相二男是福氏が逝去

【東京三十日發】高橋藏相二男是福氏は二十八日夜半突如苦痛を訴へ二十九日築地の南病院に入院したが既に腎臟炎が進し三十日午前五時同病院にて逝去した、享年五十五、告別式は二月二日午後二時から三時まで青山齋場にて佛式にて行ふ筈、氏は日本酸素會社を創立し同社の專務取締役であつた

簡保の集金取扱

來月から變更

臺北郵便局では簡易保險契約數の激增に伴ひ、二月一日を期し全市の集金區劃を改定し、各町共隔日に集金を行ふことになり、其の關係上從來集金日の定められてゐた契約者に對しても其前日又は翌日に變更しなければならぬ向もあるので豫め諒解を求める爲め最近此の旨印刷したビラを配付した、尙東門町方面、大正町の如き官吏會社員等の住宅區域では集金日が下旬に偏つてゐるので一部を上中旬に繰上げることが出來れば好都合なので之亦契約者の諒解を望むとのことである

メガホン塔

▲[illegible]

あすの天氣

（臺北測候所三十日發表）

臺北地方　東の和風晴

一區 北部　北東の和風晴一時曇

二區 東部　北の和風曇

三區（西部）　北の和風晴

三區（南部）　北西の和風晴

概況（三十日）七七〇粍の高氣壓は楊子江上流に滯留し、七六〇粍の低氣壓は本州東部海上にあり北東に進む模樣、本島は東部曇北部及中南部は晴、近海は北東の疾風で波浪は稍高くなつて居ます

潮汐（三十一日）

	基隆 滿 午前	基隆 滿 午後	基隆 干 午前	基隆 干 午後	淡水 滿 午前	淡水 滿 午後	淡水 干 午前	淡水 干 午後
	八時四五分	[illegible]	[illegible]	一〇時二五分	八時[illegible]	八時[illegible]	[illegible]	一〇時二五分

各地溫度（三十日午後十一時）

恒春	一九	臺中	一六
臺東	一七	臺北	一二
高雄	一八	基隆	一二
臺南	一七	新竹	一三
澎湖	一六	鹿兒島	一一
阿里山	七	長崎	三
花蓮港	一三	石垣島	一四

▲入學試驗が迫つたラヂオや蓄音器の娛樂はやめませう（受驗生）▲受驗生をほつたらかして私事旅行はやめて下さい（父兄）▲百町長屋にはいろ〳〵な人が巢くつてゐる（住民）▲附添婦が患者を相手にして賭博開帳は大迷惑（患者）▲銃長八尺六寸懸吊式ダイアナ式ライフル入實頭彈二百發空氣銃は本島人には使用出來ません（係）▲新年文藝入賞者東京市百人氏大國忠顯氏の住所知りたし（係）▲毛色黑白まだらの牡猫圓山村方面で行方不明になりました（電二三九七）▲獨ポインター雄種　生後二ヶ月半の小犬迷ひ込んでゐませんか（電二〇二八）▲自轉車七一二八四號保管中（八甲司一ノ一二〇保本）

日月潭御視察の李王殿下

（取水塔にて宇賀電力理事[illegible]）

陸海軍志願 陸海軍人各種及少年航空兵志願者へハガキで申込次第全國唯一の會誌見本及志願案內無代進呈 東京市麴町 大日本國防協會

氷不要のアイスキャンデー冷凍機（一馬力・二馬力・三馬力 用途型錄進呈） 久留米市呉服町七 東洋冷凍工業所

痛いのが生きてる證據なら 治ったのはタミンが効いた證據です
●大谷藥學博士調製 胃腸を害せぬ內服鎭痛劑
づつうは、もとより 歯いた・肩のこり 月經時の下腹痛 神經痛等の痛みに タミン
はらいた・胃けいれん（癪）・食あたりに 腹痛タミン
兩劑とも、二十錢より・各藥店にあり
大阪貫天堂本舖 大阪 參天堂株式會社
82

政府允許 六方醫法器 絕對療法
◎◎不思議の療法として目下白熱的好評 一指觸れればピリリと感じ手掌から大大刺戟を放射す
本器を術者の身體に裝置して手掌より電感エレキ刺戟を放射す 大刺戟に强弱自在に放射し強くすれば鎭痛止血となり其他外用から內用みて少しも刺らぬ不思議の醫療 從來の各種療法に應用すれば又絕的效あり毒もなく危なく只效顯あるのみ 即時誰にも出來效然多大無試
研究院 醫聖閣 名古屋市東區森下町四八（說明書無代進呈） 振替東京六三七番

呼吸器系疾患特効補血强壯劑 グアヤコール ブルトーゼ
BLUTOSE BLUTOSE
肺結核諸症 肺尖カタル 慢性氣管枝炎 肋膜炎 等呼吸器病に特効あり
B6 株式會社 藤澤友吉商店 大阪・東京・京城

風は萬病の基 パンシーは風の妙藥 各藥店にあり 發賣元 新旺泰生堂 臺北市京町

合羽 荷造用組五〇錢 荷造用二五花包 五前金 無代進呈 御用は 京都西洞院 一條北 大江工場

春の踊り大會
期日 一月三十一日午後七時より
場所 臺北明石町警察會館
入場無料
主催 日本ビクター蓄音器株式會社
ビクタ－レコード

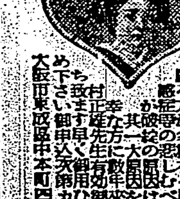
かゆぢにオセロぢの藥

チフス・赤痢にダイモール （說明書贈呈） 東京日本橋區本町 株式會社鳥居商店

尿病の 正しき皇漢藥 長倉泌尿煎
二百五十年の歷史ある腎臟・膀胱・尿道の漢方藥！
◆小便…近く、放尿後まだ殘る様で氣持惡く、排尿時痛み、尿の色濁く、ニゴリ、血ウミも……◆尿道が痒くなりて尿が出渋る。◆尿意が多く、色濃く、尿中に蛋白質や血球を混じ、腰痛、ウキヘレも。其他尿の異常に……尿路の荒れ壞れを示し。若尿の回數と分量多多へ、尿の病に效有く適用す。
十日分 二圓 廿日分 五圓 四十日分 一圓
本舖 大阪市南區日本橋通五丁目 長倉製藥所
代理店 臺北市見玉町三 有門藥局

殘本處分大投賣斷行
辭典拾冊 合本 タダの金一圓
法律百科大辭典 手紙百科大辭典 いろは引大辭典 現代新語大辭典 字くづし大辭典 英語通習大辭典 五分間演說辭典 修養處世辭典 文章百科大辭典 戀愛書簡辭典
特別景品 昭和十年一冊 模範日記
發賣元 大阪東區川崎 郵便局前通 振替口座大阪一七八八番 秀文社出版部

奇妙とタバコのやむ 特許式 シミズバシ 蜆橋のオゾンパイプ
酸化殺菌力强烈なる本器は慢性と呼吸病を絕對に防じます 各地有名藥店大百貨店に販賣す ニセ物あり御注意 定價丸型一圓以上十圓迄 マドロス型一圓半以上十圓迄 大阪天王寺區眞法院町 株式會社 オゾン商會



早〇男子へ 急告！ 大阪市東成區中本町四五七 城東園藥品部

あなたの家にも
わたしの家にも
自轉車燈、手提用、
ナショナルランプ
松下電器製作所

大阪製圖學校 通信教授 大阪市北區

空氣銃特賣 特價 無音通用弾丸付 ダイアナ式 中形ダイアナ 小形ダイアナ 夕ーゲット引上式（カタログ贈呈） 大阪市東成區中本町 弘文堂銃砲製作所

親鸞聖人（111）

吉川英治作
山村耕花畫

去來篇

大和路へ（八）

「いつ、御出離になられたのか」

範宴は、涙で、養父のすがたが見えなくなるのだつた。

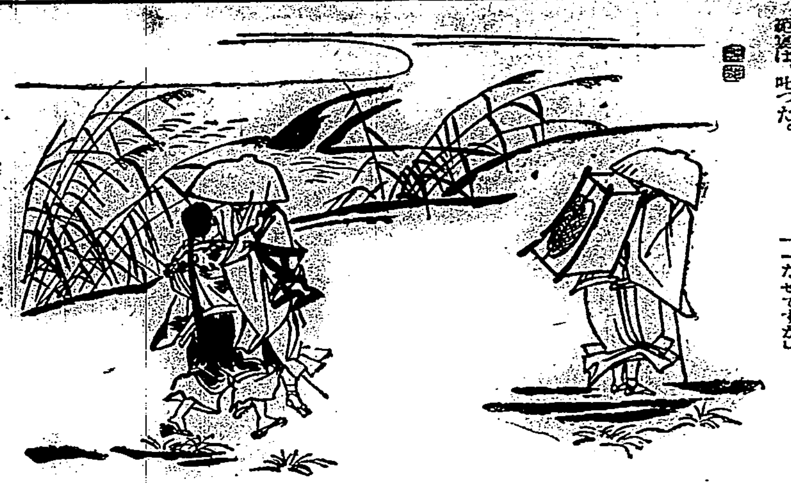
「……面影もない」

と昔の姿とひき比べて、十年の養父の窮苦を思ひやつた。

性善坊は、たまりかねたやうに、そこの門を押して、入らうとした。

「これ、訪れてはならぬ」

範宴は、叱つた。



そして、心づよく、垣のそばを離れて、歩きだした。

「お會ひなされませ。お師様、そのお姿を一目でも、見せておあげなされませ」

「……」

範宴は、首を横に振りながら、後も見ずに足を早めた。

すると、鍛冶ケ池のそばに、二人の若い男女が、親しげに、顔を寄せ合つてゐたが、範宴の足音に驚いて、

「あら」

と、女が先に離れた。

この森の、刀鍛冶の娘でもあらうか、野趣があつて、そして美しい小娘だつた。

男も、まだ十七、八歳の小冠者だつた。秘密のささめ語を、人に聞かれたかと、恥るやうに、顔を紅らめて、振り顧つた。

「おや……？……」

範宴は、その面ざしを見て、立ちすくんだ。

若者も、ぴくつと、眼をすゑた。幼い時のうろ覺えだし、十年も見ないので、明確に、誰といふ事も思ひだせないのであつたが、骨肉の血液が、互ひに心で呼び合つた。

しばらく、凝と見てゐるうちに、何つ方からともなく

「朝麿ではないか」

「兄上か」

寄つたかと思ふと、ふたつの身體が、一つもののやうに、抱きあつて、朝麿は、範宴の胸に、顔を押しあてて泣いてゐた。

「——會ひたうございました。毎日、兄君の[illegible]の[illegible]をながめて[illegible]ばかり居りました」

「大きうなられたなう」

「兄上も」

「このとほり、健かおや。——して、お養父君も、その後は、お達者か」

「まだ、お會ひ遊ばさないのでございますか」

「たつた今、垣の外から、お姿は拝んできたが」

「では、御案内いたしませう。養父も、歡喜するでせう」

「いや、こんどは、お目にかかるまい」

「なぜですか」

「自然に、お目にかかる折もあらう。御挨拶をたのむぞ」

すげなく、行きすぎると、

「兄上——。何うして、養父上に會はないのですか」

朝麿は、恨むやうに、兄の手へ縋つた。

女は、池のふちから、凝とそれを見てゐた。處女心は、自分への男の愛を、ふいに、他人へ奪られたやうな嫉ひをもつて、見てゐるのだつた。

「……」

性善坊は、すこし、傍へ避けて兄弟の姿から眼をそむけながら、ぽろぽろと、頬をながれるものを忙しげに、手の甲でこすつてゐたが、そのうちに、範宴は、何を思つたか、不意に、弟の手を拂つて後も見ずに、走つてしまつた。

臺日聯珠

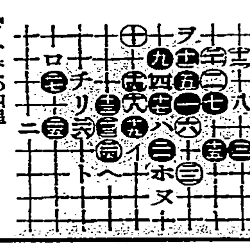
通常黒勝案『新内流し』正解

（一）島田秀石案鈴木七段調

第一案第一圖終局

▲（三七）勝、後「イ」又は「ロ」にて四三

△（二六）を「ハ」なら同じ「ニ」なら



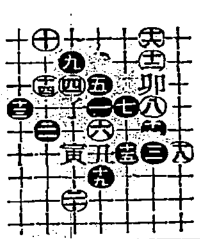
「イハホ」の四追

△（二四）の諸變化

1「ヘ」なら（二六）に引き「トチリイ」の四追

同第二圖（六）の變化

▲（三一）勝、後「子」にて四三



△（二六）の諸變化

1「丑」なら（三二）（二九）の順に進み何れの止めも（一七）にて四三

2（一七）なら「寅（三一）」の順に引き「子」にて四三

る「卯」の乗止めは（二六）の乗返しあり無效

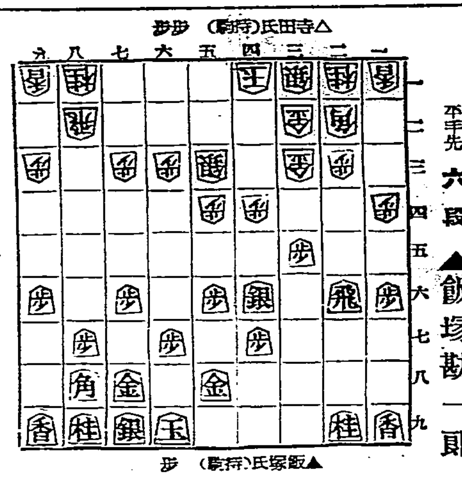
名家敗退將棋（其四）

（飯塚氏一回勝二人目）

六段　△寺田梅吉

平手先　六段　▲飯塚勘一郎

△寺田氏（持駒）歩歩



▲飯塚氏（持駒）歩

（前回指了迄の局面）

▲六八銀△四二金▲三六飛△四二銀▲六六歩△九五歩▲三四歩△八五飛▲三七桂△三八歩▲六七銀△三九歩成

▲飯塚六段曰く　六八銀は五五歩と仕掛ける手もありさうですが指過る氣がして玉頭を厚くし敵の與手を見ました

△寺田六段曰く　四二金ヨルは何時でも四五歩の突出しを作つて置くべきで此形で角の覗きが無くなるは不利です

▲飯塚六段曰く　六六歩は敵に四五歩と突かれるお蔭で自重しました前からある味であると思つてゐたが深く考へてゐなかつたは危險でした

△寺田六段曰く　九五歩に持久戰模樣となつたので端の位置は大きい筈です

▲飯塚六段曰く　三七桂は三八歩と利かされる惧れもあるがこれでも他の手では八五飛廻りが嫌で止むを得ません

△寺田六段曰く　三八歩は緩い様でもと金が出來れば相當よい味が生じさうに思ひます他には早い攻手はありません

◇大崎八段講評　飯塚君の三六飛廻りは危險であつた當然五七銀と上り六六歩と辛抱しつつ機會を待つべきである寺田君の四二銀に好機を逸した四五歩二二角なれば同銀四五銀二七角四六飛三六銀の時三八角成と桂に當てれば有利となる他は變つた變化もあるが四五歩と突けば何れにしてもよい味が生ずる次に八五飛は可笑しな形でも敵飛の働きを殺し三八歩とと金を作る味を狙ひ等を得てゐる飯塚君の六七銀の立ち方に手緩い感じがしても七九角引の前に角を攻めに使つて好手である

臺日案内

料金
三行 同 五十錢
五行 同 七十五錢
七行 同 [illegible]
十行 同 [illegible]
十五行 同 [illegible]
十五行以上 一行 同 [illegible]

書籍
新刊 臺灣行政法大意 價一・三〇 郵[illegible]
臺北榮町 杉田書店 振替[illegible]七九

料理屋
生そば 壽し 辨金 京町店 電四四〇九番

内地土產
檢査済 ポンカン 桐田 臺北榮町一 電壹六五六

ザボン ポンカン 矢野商店 臺北本町 電參貳壹參

寫眞
受驗用寫眞八十錢 榮町四丁目 電貳四〇參 中村寫眞館

時計眼鏡
和田はメガネ專門 臺北本局前西銀通り 電話四壹五〇

世帶道具
愛國釜に 玄米が白米より美味く炊ける 本町二 平尾世帶道具店 電壹[illegible]

ラヂオ器械
七球スーパー 受信機 特賣 臺北本町 中川ラヂオ店 電貳四六

雜件
小口貸金 月賦償還 一定給料者に 迅速御用立 詳細は面談 八甲町二 郵便局前 中條 電壹九貳壹

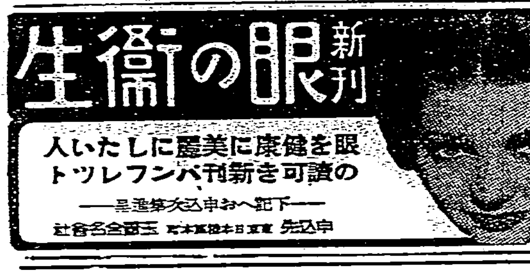
專賣特許カーシヤ飲料資料（ヘチマ）[illegible] 西鄕 三新商會 振替臺四六七番へ

通信教授 尺八バイオリン マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各別規則書進呈 福岡市中島町貳貳 大日本家庭音樂會

書畫
快美調新刊珍品揃ひ！責任付
三品 中堂品 指定申込を乞ふ A 一五 同 B 三圓 見本 卅錢 目錄 二錢
京都西陣局區板倉町 振替大阪七四五九四 自然社

冬に備へて [illegible]

キユーピー マヨネーズ
不意の御來客に
毎日の御食膳に



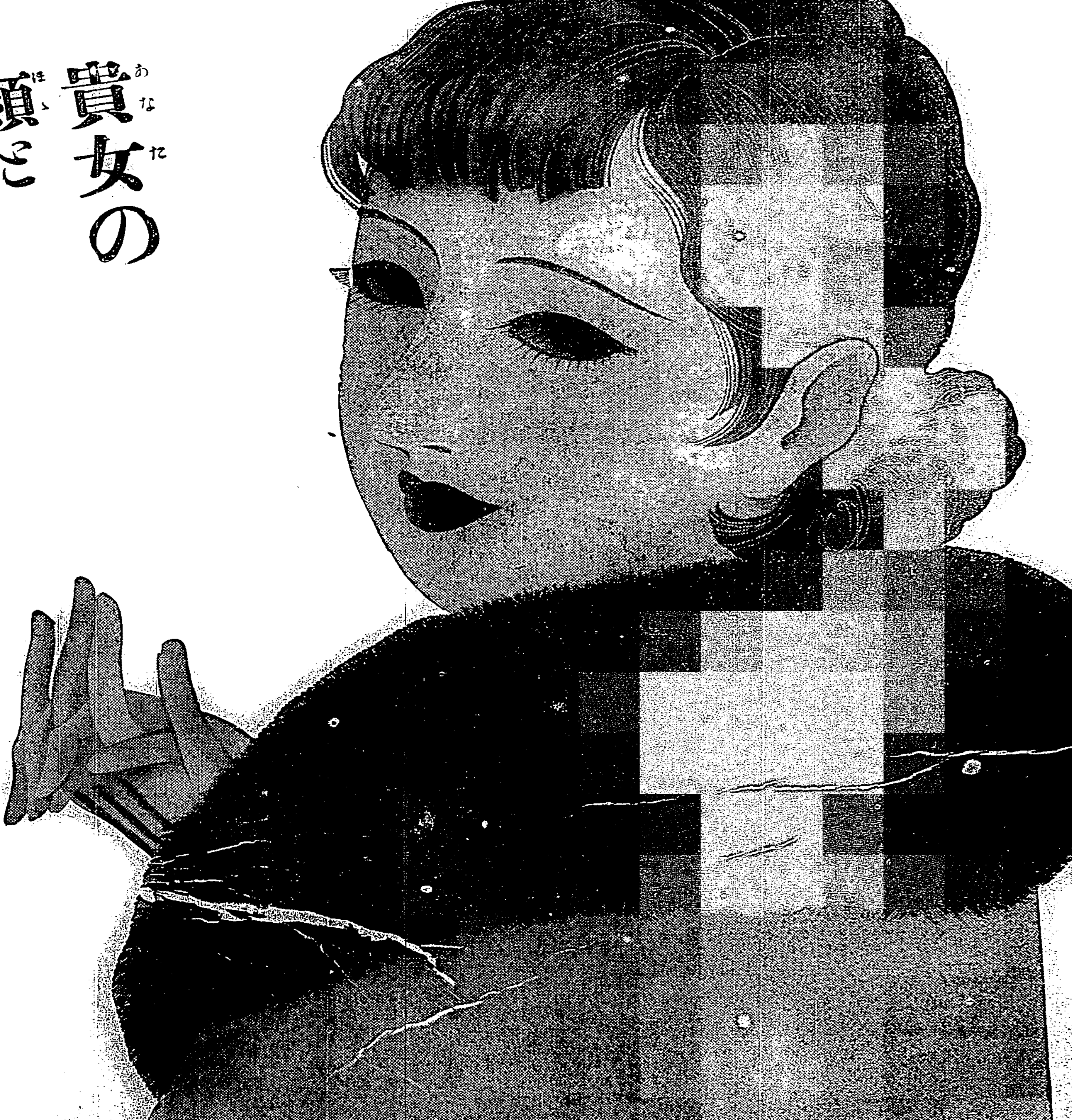
新刊 衛生の眼
眼を健康に美麗にしたい人
の讀可き新刊パンフレツト
──下記へお申込次第進呈──
申込先 東京日本橋區本石町 玉置合名會社

レート白粉

貴女の頬と襟に咲く美と幸福の花！ レートの白粉！

レートの白粉は白く美しく附くばかりでなく眞に色を白くし肌を美しくする理想の白粉です。
この白粉の愛用に依つて美を若さを貴女のお肌に輝せて下さい。

冬から春へ── 魅力のレートの固煉！



淡化粧には…… レートの水と粉
アツサリした自然美化粧に御愛用下さい
白色、肌色の外、オレンヂ色、グアルオークル色、ローズベヂ色、赤茶色の各種あります。

東京 平尾贊平商店

臺灣工業原料鹽增產

按設置安順安平間測量且畢

臺灣製鹽亦計畫開拓鹽田

本邦工業原料鹽。前多仰給諸外國。比來因臺灣鹽業發展。督府專賣當局。及民間有識人士。僉期內地化學工業原料之自產自給。而防利權外溢。近以臺灣所產之工業原料鹽。如力加增產。全爲有望。因而專賣當局。欲應此時機。擬於臺南附近。設置試驗鹽田。會經踏査。而以安順之既設鹽田與安平之間。最爲適地。故決於其處。設約二百甲之試驗鹽田。現測量且已畢事。方在具體計畫中。聞今次所擇處所。係鹽田川保留海埔地。雖海水鹹度稍低。然較諸一般鹽田。川水不惡。以之爲試驗田殊適。至於鹽田方式。雖未決定。若欲與旅順之外國鹽。競其消路。先須謀生產費之節減。如是必取所謂大農式方法。與古來之鹽田。大相懸殊。斯實爲根本問題。其結晶池。藉以收納大小蒸發池之鹹水。然臺灣之鹽業。從來爲保障製鹽業者之生計。採用小區劃之鹽田。此後如行大農法。則臺灣製鹽事業。必起大改變。若由工業一邊以觀。洵足資發展。迺者試驗田之設。其應採之法。營斯業者。深爲注意。而臺灣製鹽會社。亦計畫試驗鹽田之成績。豫定於棠浦與西寮。開拓二千甲之工業原料鹽田。現在籌畫中。實現之秋。甲當可收十二萬瓩。倘得二億二千萬瓩之數。則政府自足之策。大有裨補云。

請延自治制

山下輩對衆院

提出請願

二十九日東京特電。臺北山下好太郎氏。及花蓮港土井氏外三名。各以同一文書。對二十八日衆議院由代議士山下谷次氏紹介關對臺灣住民。付與地方自治權之件。須延期至臺灣住民。體得我國體觀念而提出請願書也。

屏東市豫算

八十萬圓

新規事業不少

屏東市協議會。去二十日午前九時。開于市會議室十年度豫算總額。達七十九萬九千十六圓。比前年度。多至四十七萬二千六十四圓。該臨時部。有水道敷設費二十八萬圓。市區改正工事費十一萬四千圓。及小學校々舍改築費三萬四千圓。公學校學級增加。增築教室工事費一萬九千圓。以上皆新規事業云。

製氷同業組合

總會流會

有違悖定款

既報臺灣製氷同業組合。去二十九日上午十一時。開評議員會於警察會館。協議二十九日第一回通常總會附議議案。二十九日上午十一時十五分。仍於警察會館開總會。全島五十四工場中。各工場代表者二十四名出席。委任狀七通。得定員過半數。於是開會。徐組合長致開會辭。議案審議前。龍門製氷李茉莉氏。請照定款。凡總會招集狀。須於總會開催前一週間發送。如二十九日開會。須二十一日發送。而組合乃於二十三日發送。明々違悖定款。縱開總會。其決議事項亦是無效。因決定流會。組合事務擔當者河野十郎主事。以對組合員不住。且有慨之意。乃對組合長辭職。另訂二月八日午前。再開總會云。

地方制度改正後

選舉區意見未妥

州會員數如現制度

地方制度改正。州制改革內容。雖非決定的。然大體如下記。一如市制。將協議會改州會。一如市制。議長以知事充之。若知事有事故時。即以內務部長爲代理者。州會議員定數。大體踏襲現制度。在二十名以上。至四十名。唯就選舉。于間接選舉。其選舉區。將以州下一帶爲大選舉區。或中選舉區。或小選舉區。大要研究之點。于當局意見。亦似未妥協。然由人口及文化程度區域。並爲決定各區域定員關係上。自然爲都市區別。選舉人名簿之作成。于市街庄職員選舉後施行。被選舉權。因市街庄職員有選舉權。不認兼職。故應由市會議員及街庄協議員外選出。如有缺員時。于三箇月以內補充。若在滿任前六箇月以內。則不爲補充。而現行常置員。一如市會。置參事會。蓋爲期州事務圓滿遂行。知事。內務部長爲參事會員。名譽參事會員六名。由州會議員選出以圖理事機關。與意思機關之調和云。

蘇澳信組總會

定款變更

原案通過

蘇澳郡蘇澳信用組合。去二十八日午前九時餘。假蘇澳公會堂。開第十四回通常總會。臨監官有小島郡守。常田郡庶務課長。平田產協主事。來賓多數列席。首由小辻組合長。報告出席組合員百零一名委任六十二名。照定例宣告開會。並報告事業概況。役員異動。然後伊藤監事報告。次審議事項。陳火土氏質問。又常務田氏[illegible]辨償金內容。高橋氏質問貸付金回收有無。小辻議長一一辯明答之。又定款變更之件。即組合名稱。欲改爲蘇澳購買信用組合。設出張所於馬賽百七十四番地。初議論百出。終照原案通過。又利益金處分案。高崎氏提議役員報酬金處分後。乃作積立何如。役員代表小氏辭謝。固定貸付整理之件。對一組合員貸付最高限度之件。借入金最高限度決定之件。加入金增口金之件。常務理事月給手當支給之件。均照原案通過。理事任期滿了選任之件。高崎氏提議全部留任。滿場一致贊成。理事盧旺、莊阿鳳、林春榮三氏極力辭退。監事一名補缺。及評議員二名補缺。由郡守指名結果。陳火氏監事。福島松枝。下

野手久進、南氏評議員。郡守訓示後。遂閉會而散云。

合歡山積雪

二尺一寸

交通杜絕

能高郡合歡山方面。自去二十五日降雪。至二十八日午前八時。合歡山駐在所。積雪二尺一寸。氣溫降至零下二度。而石門駐在所方面道路。被雪埋沒交通杜絕。

鹿港自動車

配利八分

彰化郡鹿港自動車會社。月二十九日午前九時。開於該社事務所第四回總會。由郡有富田行政中島分室南主任。及其他多數臨席。出席株數。一千一株。照定款超過。即由黃社長敍禮。報告九年度業務狀況。次周監査役報告後。附議財產目錄。貸借對照表。損益計算書。利益金處分案等。得滿場一致。同九時半散會。而當會社。創業已閱四箇年。諸事順調。本年度配利八分也。

板橋街募金

施米貧戶

海山郡板橋街助成會。與方面委員協力。向街內慈善家。募金惠貧。個人得同情袋金。八十餘圓。街下各區二百二十餘圓。其他團體六十餘圓。總計三百六十餘圓。即購買白米二十餘石。自二十九日起四日間。施濟貧家百四十餘戶。總人口四百三十餘人。即每戶。給與白米一斗。及現金貳拾錢。家族每名。給白米貳升。其寄附者如左林童氏招三十圓。林祖壽二十圓。庶務課職員十五圓。林子桂海山婦人修養會各十圓。江允亨海山自動車會社從業員各白米一石。板橋無線駐在所職員八圓六十錢。板橋街吏員七圓七十錢。板橋公學校職員鈴木立郎。林仁榮林長存各五圓。以下省略。誠善舉也。

斗公講堂上棟

斗六公學校講堂。以豫算一萬六十圓。自昨年十一月中旬。著手興工事。于月二十九日。午後二時半街中重要官民及諸關係者父兄等多數臨席。在新講堂。舉上棟式。

臺車苦力

跌落溪底重傷

月二十八日。午後四時半大溪郡主層子八結六六番地。臺東苦力。廖心川。年二十九。用臺車載物約三十斤。自大溪歸八結途中。失足跌落溪底。腰骨受打重傷。寸步難行。即昇到傳[illegible]院治療。

臺北市公會堂

八月中板塀折去

尤爲博覽會會場

大臺北市公會堂。以九十七萬圓工費。著々進行工事。本年度之壁體工事。三合土已造至二階。現繪造三階。本年工事。雖因關東方面大暴風。材料遲到。然已進行六分。俟壁體工事完竣。移入內外裝飾。決爲始政四十周年博覽會會場之使用。然入準備期間。自八月中旬。須要休止工事六箇月間。屆時外觀全部完竣。而大體裝飾。與玻璃窓戶。亦全部釘入。爲博覽會々場。可得使用。故自入博覽會準備工作同時。昭和七年以來。環圍之高板塀。自然折去。市民期待之公會堂全貌。自可得觀望云。

政府關聯爆擊動議

或提豫算及法律案

貴族院形勢俄然險惡歟

東京三十日電。貴族院。以政友會爆彈動議所關。目下政府政友會之間。私行妥協工作。關其成行。大爲注目。以貴族院側所觀。岡田首相。對爆彈動議。如臨時議會所答已明然災害救濟豫算。尚未明其實施成績。乃政府望議會圓滿通過。欲以追加豫算其他事情。與政友會妥協。斷不能服。反對意見相當强硬。假令用何名目。苟有關爆彈動議。提出追加豫算。或法律案。貴族院之空氣。或至俄然險惡云。

鈴木中將蔣介石氏

外交轉換期之會見

意見交換未釋

南京二十九日電。鈴木中將。借影佐上海。雨宮南京駐在武官。二十九日午後四時。訪蔣介石氏於中央軍官學校官邸。並得唐有壬氏通譯。黃郛氏列席之下。相與會見。劈頭蔣氏先致久濶。而後力說曰。[illegible]

日華提携。願日華雙方以互讓精神。處理諸問題而爲中國統一。欲得日本應分援助。

鈴木中將答曰。日華提携實現第一著手不外中華將排日運動。排日教育。即時停止。排日貨。自當極力檢束此即絕對的先決條件。蔣氏又述苦衷曰。然至其完全息事。願更少假時日。

鈴木中將續語之曰。中華現在一面抵抗。一面交涉。態度曖昧。迄交近攻策。如或不捨。結局中華自掘其墓穴。且[illegible]

即時徹底放棄。如此待時。不得不謂不誠。將我意見高唱。局意見交換。未至釋然。會見一時半。而後辭去。在這陸軍武官室。與朱[illegible]領事。堀內書記官[illegible]後方策云。

双方眞意

未至交換

鈴木中將談

南京二十九日電。會見後鈴木中將有語如左。今日會見。先述[illegible]件之原因。[illegible]蔣介石氏[illegible]

其實現。猶要研究。結局復唱日華双方互讓。今日双方眞意。未至十分交換之域云々。

提携實現

時機未熟

且報告中央

南京二十九日電。二十九日鈴木中將與蔣介石氏。並有吉公使。與汪兆銘氏會見。闡明帝國爲日華滿三國協力。確立東洋平和。並言中華如不顧日本援助。列國亦不顧中華。而望日本積極援助。[illegible]

望今後之形勢。一面須促進國民政府首腦部。並代表國民黨全部意向之蔣氏更加反省。對於時局。正確認識把握。待二十九日兩會見。及三十日有吉公使。與黃郛。並有吉公使與蔣氏兩會見之結果。綜合全部而得之結論。以爲現地軍部、外務一致之意見而由鈴木中將。有吉公使進言中央云。

有吉蔣兩氏

會見有可期

上海二十九日電。鈴木中將。與蔣介石氏會見。蔣氏直言爲東洋平和。必要日華提携之[illegible]唯以次會見。[illegible]尚有疑點。[illegible]

破樓上玻璃窓

竊取首飾

依手紋捕住

臺南市西門町四丁目西南商店蔡麒麟之處。去二十五日。午前三時許。有盜由樓上。打開玻璃窓潛入竊去蔡之次女榮燕。年十四。所御之首飾。價值百餘圓。女婢呼賊。賊竟由屋上逃脫。崇逡報之臺南警署。經莊田張兩刑事前往勘査後。發見栓拔及街紋。則以該品。爲搜查資料。蓋詮拔西市場諸飲食商。多有所用。後竟偵知爲市某飲食店夥。郡水寮庄下尾網人。邱棟宇。年十九。日來頗肆揮霍。乃於二十九朝。將其人拘署訊問。堅不肯承。後對照其指紋。絲毫不爽。乃直認不諱。供前後三次潛入該店。竊現款三十餘圓。查當人素有盜癖。前曾於臺南地方法院檢察局以盜案。予以起訴猶豫。今兩罪併發云。

阿夷橫截路

南下列車

撞斃塗工

月二十八日午前三十七分下行海岸線第五號列車。至自基隆基點二一三基羅九六四米突地點。即彰化市阿夷橫截路附近。有大甲郡大甲街。塗工陳啓宗年二十二。沿線路步行中欲從事大肚溪橋塗漆。閃避不及。被其撞倒。頭蓋骨粉碎。登時斃命。當局接報。小笠原司法主任。偕王通譯急赴現場檢證。並調查原因。該列車遂延着約五分間云。

殿下視察日月潭

遊覽湖上聽杵歌

李王垠殿下。照所豫定。安抵水裡坑驛。乘自動車向水社取水塔。駕臨之時由宇賀電力理事前導。視察水力電氣事業後。乘蒸汽艇。遊覽湖上。撮影日月潭景色。於二十九日午後四時三十四分。抵水社御泊所。蘇庭前杵歌。入夜。台覽日月潭工事活動寫眞。以慰旅情。至九時過就寢。

李王殿下。御視祭阿里山之時。有嘉義市元町四丁

聞警衛副團長

喪失幼女

下賜香奠

日三十八番地東門聯合壯丁團副團長江樹氏。年三十四。雖其幼女江氏素英（一歲）染重病。欲完其任務。及御警衛完了後。始知其女夭折傳爲美談。殿下在高雄御泊所。聞知此事。深爲同情。於二十九日。日月潭御視察途中。乃招江樹氏至御川列車隣室。篠田長官。御附武官。今川知事立會。由石垣警務局長。傳達殿下意思。下賜香奠。殿下御仁慈。於此足見一斑云。

以乳窒殺其女

月二十八日午前五時頃。

新竹郡新埔庄。樟樹林人。楊梅來。年二十二日。近在熟睡中。以乳誤窒息其女月美。年二。聞者傷之。

土庫庄過港

工場失火

損害八千餘圓

臺南州虎尾郡土庫庄過港林昭賢所有落花生油車工場。去二十八日午後二時突然發火。季節風所煽。火勢擴大。有壯丁團員約四十名。保甲民約五十名及警官多數出動。極力撲滅。至二時四十分工場一棟半全燒鎖火。又原料之落花生。及油類多數燒失。總損失八千餘圓。原因爲油製造用落花生乾燥灶發火云。

爲一圓故蹴殺其妻

解剖後爲脾臟破裂

東石郡。鹿草庄。三角仔人黃如山。年三十三。去二十八日午後九時。突然與其妻林氏恨。年三十一。角。原因爲懷中所藏之金失去一圓。黃問其妻有取否。妻答以無取。黃疑。向其妻林氏懷中搜索。果有金一圓。一時大怒。起以足蹴其妻。中要害。其妻即時絕命。黃自知有罪立驅到後堀派出所自首。當局聞報。郡司法江頭主任及勝田醫官到現場解剖判明爲脾臟破裂。現如山拘留在郡司法審問。聞林氏恨。與如山。經生下男兒三人。一圓之憤。至於如是。亦妄人也。

朴子街

協議會

東石郡。朴子街通常協議會。去二十九日午前十時開于當街役場會議室。田中郡守。小田庶務課長。中村街庄等臨席。黃街長就議長席。紹介新任命協議會員三名。說明街政概況。就十年度豫算編成大要。書記報告將議員出缺席。及議事日程。乃入諸問第一號議案。十年度歲入出豫算案。第一、二讀會。審議裁出。黃啓棠氏就校舍改築。鄭慶朝氏就橋梁復舊。及衞生施設各述希望。參與一一回答辯正午休憩午餐。午後一時再開。僅有多少質疑。即議歲入豫算案。黃愼儀氏問市場使用料增收計畫。其他就戶稅割。市場內整理。水道官有地等質問。參與一々說明。次就新規事業。神社建設。郵便局新築寄附。小學校移轉等一同愼重審議。至同二時滿場一致。十年度豫算案可決。乃入第二、三、四、五號議案。其中郵便局寄附只有二三質問。其他一瀉千里。原案可決。田中郡守訓示。至三時半稍裡閉會。

馬公協議會

馬公街第三十四回協議會去三十日午前九時。開于街會議室。有井手。伊東原。上瀧。大久保。西室小阪。稻田。小阪。合田許。陳諸議員出席。監督官廳有入黎廳長。淺生庶務課長。入塚。石川兩屬臨席。傍聽席有水野警務課長。梅本稅務課長其他多數。定刻。三浦街長就議長席。宣告開會。次詳細說明街政狀況。及豫算編成方針。[illegible]書記報告日程。乃附議左記諸案。各協議會員。熱心質問。參與員皆親切答辯。議場頗見緊張。終可決原案。大磐廳長訓示。三浦街長述謝。同五時閉會。該諮問事項一、馬公街卸賣市場使用條例設定之件。二、十年度馬公街歲入出豫算之件。歲入十三萬六千圓。歲出經常部六萬八千四百十八圓。同臨時部六萬七千五百八十一圓。計十三萬六千圓。三、十年度馬公街稅率決定之件。四、十年度馬公街特別會計水道費歲出入之件。歲入及歲出同二萬二千五十三圓。一、提示事項。一、昭和八年度馬公街歲入出決算之件二、八年度馬公街特別會計水道費歲入出決算之件。

海山三峽庄

開協議會

海山郡三峽庄協議會。去二十八日午前十時。開于庄役場會議室。議會員十七名中。缺席一名。庄長陳佛齊氏開會辭。次入提示報告事項。繼議豫算案席上有、吉良。谷山。劉百鎰。林進賢。鄭金淼。李梅樹等諸氏。就教育費極力要求豫算增額。其他所關。授業料增減。至午後四時半。各如原案可決。陳議長宣告閉會。次大田郡守訓示。又本年度歲入九萬七千三百三圓。歲出經常部四萬五千九百四十四圓。臨時部一萬一千三百五十九圓。是日來賓。大田郡守。旅谷庶務後藤警察兩課長。中藤街庄板羽分室各主任。安藤部長等臨席。五時續在同所。開慰勞宴。

竹塘協議會

北斗郡竹塘庄第十六回協議會。月二十六日。午前九時四十分。開於庄役場。廳舍、郡增田庶務課長。矢部郡屬。益永街庄主任。等。多數臨席。由莊庄長宣告開會。就議長席。報告議員出缺席及任命參與員。指名會議錄署名者。廖發明林丁財兩氏。次庄長演說庄治概況。並十年度豫算編成方針。即入議事。由青山參與逐條說明後。議員許學。廖發明兩氏。陳起質問濁水溪堤防補强工事。耕地排水溝開鑿耕地防風林之造營等諸問題。山參與一々說明後。照原案可決。後由增田郡庶務課長訓示。午後三時十分閉會云。

記憶法學士

前科數犯

受檢束留置

自稱高畑式最新記憶法。配布誇大廣告。去二十日在樺山小學校。實驗無料公開。並在教育會館。三日間。由希望聽講生二十名。搾取二十圓。於北投星乃湯。自稱爲大亞細亞民族會大分縣支部。雜誌大亞細亞人。理事長法學士高畑京市。然而此記憶術創始者。二十七日。忽由北投星乃湯。受州刑事課檢束留置。現正查究被害者。所謂法學士高畑。全屬虛辭。實則爲竊盜。傷害。其他前科數犯之人云。

第二公學校。

牛車失慎

月二十九日午後五時半。彰化郡秀水庄新興一四八番地林義川。年三十一。牽牛車。至花壇庄前路。適同庄一四〇番地黃秋桂。年八。偕群兒遊戲中因閃避不及。被轢倒。大腿骨折。附于人事不省。一時大嘩舁入該地醫院診治。目下調査原因等云。

臺南

走私發覺

數日來臺南市。有風傳於驛站掉換金塊走私者將金皮箱被害者懼事發覺。飲泣吞聲。無從訴苦。然事爲南署偵知。現已召被害者臺南市本町四丁目洪崑山。年二十三。另派刑事。捕嫌疑者兩名嚴究。已得端緒。現案由湯。禁部補辦理中。聞該被換去皮鞄中。藏有約千圓金塊。被害者恐罪及身。對於訊問支吾。而竊換者。固其茫識。欺其有犯罪行爲。故出此同於刼奪手段云。

少女盜珠

臺南市入船町二丁目邱鴻拱家女傭。陳賴氏罔。年方十二。具有盜癖。客年三月中。潛入大宮町三丁目黃永興臥室。盜眞珠項環。價值六十餘圓。因年幼小。不知所值幾何。竟以五錢賣之於人。近恒赴入船町二丁目陳榮源之店。乘隙盜其零售之欵。此外亦曾往他處行竊現欵。或金器。事被南署探知去二十七日。被派甲陳兩刑事捕獲。俱各供實云。

人事

▲基隆顏國年氏。爲參列臺灣礦業陳子脚油出開坑式。去二十八日出張嘉義。

▲基隆郡役所鑛業會社瑞芳鑛業所陳天生氏辭職。其知友爲開送別會。氏係家長聯盟財政部員。欲期同聯盟發展。提出金三十圓。寄附同會。

▲臺北第二師校友會第七回音樂會。訂來二月二日。午後七時起。開於臺北醫專講堂。

▲新竹書畫家鄭香圃氏。三十日歸來北。宿永樂旅館。

▲嘉義市元町林文樹氏。於舊曆年末。欲恤貧民。以二十石白米券。交市役所社會係分給每人一斗云。

▲嘉義市蔡育奇氏。本年花甲晉一。節約內宴費。提出二百圓。交市役所社會係。分給東門町及宮前町南派出所管內貧民。

慣攘飼鷄

前科七犯

新營郡安順庄宏順蘇金葵年二十六。自前與同郡永等庄大甲宋上。年四十一者共謀。到處偸攘人飼鷄蘇先在臺南警署員當場發見追執。經究問後。供出宋與同謀。本月十日。宗[illegible]

部。經簡判官承審。柳檢察官關與。照柳澤氏求刑。蘇金義懲役一年。宋上二年結案。蓋宋前科七犯。俱係盜鷄罪。擾雞技倆殊巧。日間先至鷄棲處探視周圍狀況。比夜則至飼家。以鉛線牢結飼主門行竊。雖鷄聲喔々。飼主欲開門出捕。急切不能開。瀉自出獄後。至今偸三十餘處。多至二百三十餘隻云。

桃園

救濟窮民

桃園街當局。依例與方委一同募集救濟資金。去二十八日午後一時起。至四時。在舊市場內舉行。首由村木街長一場話。受救助者百〇六名。即同情袋、現金百七十圓。白米千六百七十五斤。

退職獻金

桃園郡大園庄長林崇順氏去二十三日依願辭職。即時將受賜金四百五十圓之中。抽出金一百圓。獻金于國防。美舉也。

彰化

研究教育

彰化郡教育實際化研究會。二十七日午前八時。開于鹿港[illegible]

商況（三十日）

米況

正米市況前場

二期蓬萊米 當限 一〇、二一 [illegible]

二期丸糯米 當限 二二、八〇 [illegible]

大阪期米前場

節	當	中	先
一	三〇五〇	三〇六九	三〇八九
二	三〇五〇	三〇六九	三〇八九
三	三〇五〇	三〇六八	三〇八九
四	三〇四九	三〇六七	三〇八六
五	三〇五〇	三〇六七	三〇八七
六	三〇五〇	三〇六八	三〇九〇
七	三〇五〇	三〇六九	三〇九一
八	三〇五〇	三〇六九	三〇八九
九	三〇五〇	三〇六九	三〇九五
十	三〇五五	三〇七二	三〇九二

東京期米前場

	當	中	先
寄	三〇三〇	三〇五九	三〇八七
引	三〇二七	三〇五八	三〇八九
高	三〇三〇	三〇五九	三〇八九
安	三〇二七	三〇五七	三〇八五

神戸期米前場

	當	中	先
寄	二九〇〇	二九三〇	二九六三
引	二八九六	二九二五	二九五六
高	二九〇〇	二九三五	二九六三
安	二八九二	二九二五	二九五三

株式

大阪短期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行賣株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戸對外爲替

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

銀塊

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁
編輯兼發行人　前野勤若
發行所　臺北市榮町
臺灣日日新報社
廣告料　普通一段一行　八十錢
特別一段一行　一圓二十錢
記事間別入　一圓五十錢

創業　明治卅年
社長　原邦造
本社　東京日比谷

貴家の護りに
我社の保險を

◎我社は過去三十有八年に亘る古き歴史と尊き經驗を有して居ります。

◎我社の豊富なる資産と内容の充實は、會社基礎の堅實鞏固なる事を遺憾なく物語つて居ります。

◎我社は穩健着實なる加入者本位の經營方針を社是とし、我國最低の保險料で最も有利に御契約を願つて居ります

社員募集

臺北代理店所屬社員として經驗の有無を不問、勤勉なる人格者を募集す
申込は左記へ

愛國生命

愛國生命臺灣事務所
臺北市榮町二丁目

臺北代理店　三好正雄

國際評論
二月號

第六十七議會の展望　平川清夫
爆彈動議と政民聯繫の行方　杉晋作
政友會の動向とその危機　山内一郎
南大將と長岡隆一郎　三屋三郎
蘇聯邦の軍備と日蘇關係　緒方竹虎
三五―六年の危機と蔣介石　乾精末
佛伊新協定の目標　鈴木東民
昭和十年度豫算の示唆　香月保
パナマ運河とニカラガ運河　柳亮
ザール一般投票を繞りて　熊本重清
國民黨四屆五中全會　波多野乾一
支那と銀問題　尾崎秀實

東京麴町區内幸町一ノ三大阪ビル・振替東京一九五五五
菊判二〇八頁　日本外事協會發行　定價五十錢　送料三錢

精力の泉　オセロ

商店界
二月號

閑散期に善處するの道は本誌讀了後に待て!!

商店經營無駄探し
賣出し上の無駄……野元伊太郎
販賣用語の無駄……萬田一治
仕入上の無駄……山田秀吉
販賣上の無駄……建部正三
店員指導上の無駄……上野陽一
外交販賣上の無駄……北田内藏司
記帳上の無駄……辻　眞
陳列上の無駄……川喜田煉七郎

商工經營の眞髄　中山太一
販賣員養成に就いて……新保民八
新興商店街考現學的解剖……大塚仲見世の巻
世界一周談片……商學博士　石川文吾
學用品賣出しの新戰術……和田堀孝太郎
百貨店の元祖ボンマルシエ……伊藤重治郎

南洋商賣往來　清水正己
繁榮の道（商店繁昌實話）……志水數雄
廣告に就いての六つの提言……住吉忠春
店員陳列手工講座　川喜多煉七郎

プラス・マイナスコント集
儲かつた話・負けた話・困つた話・外れた話・失望した話・消しゴムでも消せない話・面白かつた話・馬鹿を見た話・苦しかつた話・愉快な話・不愉快な話・感心した話・呆れた話・一名士執筆

中小商店のホントの經營法……清水正巳
商店指導家總まくり……商南隠士
マッチペーパーの知識……西川高次
株式講座　元時事新報經濟部長……栗林正修

仕入案内
春の呉服界展望・春の洋品界展望・生糸と商品相場―新商品の紹介―

本誌普通號　定價金五十錢　送料二錢五厘

最新刊　大阪毎日新聞記者　米倉正矩著

内外電報の知識

四六判總クロース上製　紙數三百二十餘頁の美本　定價金一圓八十錢　送料十二錢

電報の巧みなる利用者は商取引戰上に於ける勝利者である。實に今日の如き經濟生活の複雜と國際關係の激化は急々電報の必要と理解を痛感せしめる。本書は內外電報の知識と効用について懇切丁寧に述べた書で、本書によつて、上手なる電報の使用者となり、活社會の勝利者となる事が出來るであらう。

―本書の內容―

內國篇
電報の意義…我國電信の沿革…電信に關する法令…電報の種別…電報の符號…特殊取扱…料金に關する規定…無線電報…日滿電報…內國歐文電報…外國和文電報…電報の順序…經過時間の算出法…略號登記・配達先登記・局長…改正・停止・閲覧・正寫…電信回線の種別と性能

外國篇
外國電報の沿革…外國電報の種類…外國電報の通信…略號登記…配達先…普通語…ローマ字綴…日本語…局長…料金計算…料金…國數計算…經過線路…傳送…受付…特別取扱電報…取消・同文・反復…の順序…校正・補足…閲覧…謄本…誤謬の原因と推敲方法

實用電報略號

好評五版　中山久美著
菊判六百頁　定價金三圓　送料二十六錢

諸會社・銀行より指定略號として使用の爲め十數冊宛の大量申込みに接す

[illegible]

東京市神田區錦町一丁目
振替口座東京六五六七番
誠文堂

日本政府登錄商標
Medicinischer W
AUS
RHEINGEGEND

王冠赤十字葡萄酒

臺灣總督府
傳染病研究所
陸軍衛戍病院
其他各病院
御用

健康への躍進！

その御常用は血を増し肉を肥し體力精力を旺盛ならしめ、病弱を一變して、眞の健康體たらしむる効果著大!!

我國唯一の權威ある純粹藥用葡萄酒として既に定評あり。

食前の一杯！

虚弱者は勿論健康者も食前に一杯づゝ召上れば著しく食慾を増進し、無病強壯、常に溌溂たる健康美を保つ事ができます

特に産前産後の御婦人の補血に最適です。切に御愛飲を御奬めいたします。

增血補腎純粹藥用葡萄酒

飲用赤十字之作用因本藥絕大榮養素能增胃液完全推行消化力增血補腎更治
氣弱血衰・精神恍惚・身體疲勞・四肢無力
胸隔痞塞・飲食不進・頭目暈眩・面瞼黄瘦
咳嗽生痰・唇焦口燥・遺精盜汗・經水不調
特爲産前産後婦女飲用補血滋强治去惡阻
婦健兒强之大靈藥也
▲代售　全島到處各藥房各洋酒舖

進物御贈答用に極めて體裁よく便利重寶なり

發賣元　寶丹本舗　守田治兵衛藥房
東京市下谷區池之端仲町

輸入元　中村兵左衛門
東京市下谷區池之端仲町

◇本品は全島到處の著名藥店洋酒店で販賣してをります

根本的なる治山政策の樹立
早坂教授の土壤削剝現象論

一

臺北帝大教授早坂博士は、このほど雜誌シルビアの別刷として「土壤削剝現象に就いて」と題する一論文を公にした、博士は先づ北米合衆國が農業、牧林等の諸事業の基礎たる土壤が、年々歳々惡化して廣大な面積が水と土壤とを失つて、全く荒廢に歸するといふ事實が問題となつて來たので、今や之が對策樹立の爲めの研究に多大の努力を拂つて居ること、並びにアフリカが年々入り込んで來るヨーロッパ人が森林伐採等の事業を殆んど無制限に興すので、種々なる形態に於て土地の削剝作用が促進せられ、南阿聯邦の調査委員の如き其の報告に於て「もし現狀の儘に進めば、アフリカは人の子の住み得ぬ不毛の焦土と化して了ふ運命に在る」と記して居る旨を強調に於て述べて居る。

二

博士は次いで話を我が臺灣の上に進め、島の地勢に說及し幅員狹くして中央に三千五百米を超ゆる高峻なる峯巒が重疊し、而も其の斜面の傾斜が烈しい上に、毎年激烈な豪雨に屢々見舞はれるので、自然に土層が薄くなり且つ腐蝕土層の發達が著しく少いこと、並びに唯だ古來よりの森林地に於てのみ幾分か土壤と水分が保存されて居たこと等を敍して後、本島バナナ栽培に關し次ぎの如く述べて居る、曰く「近頃のバナナ栽培は、中山性丘陵地を到るところに於て荒廢に歸せしめつつある、蓋し栽培上の事は詳しくは知らないが、バナナの栽培には年に數回其の下草をむしり取らなければならぬといふ……この地方に昔も繁茂して居た森林は今や全く伐採されて其の跡を止めない、故に年毎の豪雨はこの僅かの表土をわけもなく押し流して了つたのである、そこへ開始されたのがバナナ畑である、僅に雜草の下に殘つて居た土壤は、その草がむしり取られることに依て雨毎に洗ひ流されざるを得ない。

三

……バナナの栽培は實際に莫大な利益を擧げつつあるかも知れない、けれどもその爲めに國民生活に取つて更に基本的な他の農耕、牧林の爲めの基礎を危うくすることは、私共の忍び難いところである、況んや傾斜地に於けるバナナ栽培地の大部分が、無斷開墾地であると聞くに於ておやである」と、而して其の結言に曰く「それらの地方(アメリカとアフリカ)にそれ等の土地の產業の基礎となるべき土壤の消失、濫用が行はれて來た、そして同じことが臺灣に現はれて居る、アフリカでは法規を設けて土壤の亂費を防がんとして居る、例へば農耕地の傾斜は廿五分の一以内に限定しようといふが如きである、臺灣に於ても眞劍に攻究せらるべき問題ではあるまいか」と、一國產業の勃興に伴うて其の國土の自然的構勢が破壞せられ、種々なる惡影響を人間の生活に與へ而も其の產業上の利益を得ることに熱中するの餘り、自然界の破壞に對する防止又は補塡の工作を怠り、遂に取り返しのつかぬ事態に逢着するの事例は古來極めて多くあり、本島バナナ產業と土壤削剝現象の關係の如きも正に其の一適例と見らるるのである。

四

人も知る如く本島バナナは帝國版圖內に於ける特殊の產物として同產業の發展特に著しく、昭和八年に於ける作付面積一萬九千二百甲、生產額二億九千萬斤、輸移出高約一千一百萬圓に達し、ここ四半世紀に於て孰れも數十倍といふ盛んな數字を示して居る、而して是等の數字は今後も益々躍進し來るべきことは些の疑ひを容れぬところである、果して然らば若し現狀の儘に押し進む場合、早坂博士の喝破せる土壤削剝作用なるものが益々強化されることは明かで、この點臺灣の大なる考慮を必要とする點でなければならない、思ふに本島に於ける土壤削剝作用を防止し一般農業の進展を計るには何うしても統制ある治山事業を樹立しなければならない、而も「治水即ち治山」といふことは千古不易の鐵則である以上、本島に於て河川法が施行せられ其の治水費に莫大の國帑を喰ひつつある十三河川の洪水氾濫に依る被害の如きも、治山の方法に於て宜しきを得るに於ては其の程度を大に縮小し得ることも論を俟たぬところである、此の意味に於て吾人は早坂博士の論文發表の機會を以て臺灣の所謂「焦土化」を防遏すると共に有力なる本島產業の生命を永遠ならしむる目的よりして、現在の保安林及び開墾制限禁止地の編入、官行造林、民行造林の保護獎勵等所謂林野施策の實施のみに止まらず一層根本的なる治山政策を樹立せんことを强調いたさねばならぬ。治山事業は實に各種產業の根本を爲すものであつて、之に依て水力電氣も發達し、耕地の灌漑も出來、水道も完備することになる、殊にそれが一萬尺以上の峻峰九十二座を有する臺灣に於て其の意義一層重大且つ緊切なるものを覺ゆるものである。

國防費の減額 當分は期待出來ぬ
小川氏の追及で判明

【東京三十日發】三十日の衆議院豫算總會に於て民政黨の小川鄕太郎氏は陸海軍豫算の核心に觸れて鋭く追及したが、右の結果、今後の國防費は依然增大する事が明瞭となり、ここ數年間軍事費の減額を期待し難い事が明かとなつた、即ち

陸軍費 滿洲事件費は滿洲に於ける地上部隊費に次で減少の可能性があるけれども、之れも治安維持の程度並に滿蘇國境の防備如何に依つて左右され、今後必ずしも減少しない事が三十日の林陸相の答辯の中に暗示されてゐる、昭和十年度より計上された航空及び防空計畫は四ヶ年計畫となつて居り、計畫完成後に於ても相當額の維持費の增加を要する、作戰資材整備費は昭和十一年度の一千七百萬圓で一段落を告げる段取りであるが、林陸相は三十日の豫算總會に於て參謀本部の要求として猶二億圓追加の必要ある旨を言明してゐるから、十一年度豫算編成の際には必然的に計上を要求する筈で、軍需工業能力維持の關係より考察しても十一年度豫算に第二次作戰資材整備費とも云ふべき經費が多少頭を出すものと思はれる

海軍費 第二次補充計畫を其の儘遂行するとせば十一年度に於て海軍費は十年度より多額なる事が海相の答辯に依り明かにされた、軍縮會議の結果條約不成立となれば我國は自主的軍備を樹立する事は海相の答辯に依つて既に明かであり、この際勘くとも現行條約が廢棄せる場合に於ける程度の海軍費を要する旨を表明された、更に列國の建艦競爭が激化すれば海軍費が膨脹する事は明瞭と見られる

ソ聯が軍備充實 國防は怠れぬ
小川氏の質問に陸相答ふ
◇…衆議院豫算總會

【東京三十日發】衆議院豫算總會(三十日)つづき

小川氏 滿洲事件費は將來減少する見込附いてゐるか

林陸相 滿洲事件費の消長は要するに滿洲の治安如何に依るもので滿洲の治安がよくなれば地上部隊の費用は減じ得る時が來ると思ふ、尙資材整備に關しても將來次々整備して行かねばならぬ數字があり結論として將來數年中に軍事費の大きな減額が出來ると言ふことは言明出來ない

小川氏 荒木前陸相は滿洲事件費の平等化を叫んでゐたが林陸相は茲數年減額し得ないと言はれる、現在の我國外交政策から見てもこの費用は減額し得るものと考へる

林陸相 軍部としては國防を怠ることは出來ない、殊にソ滿國境線判然し居らざるのみならずロシアは昭和七八年頃より軍自動車隊を充實してゐる、軍備充實は將來更に重要性を加へる

小川氏 資材整備に關し陸相は昨年の議會では八年度以降三億數千萬圓で足りると言はれたが今又二億圓足りないと言はれる如何なる譯か

陸相 昨年の豫算の上だけでは二億圓で足りると考へてゐたがそれ以前の計畫で五億圓といふものがあつた從つて此點を研究する必要を生じたのだ

小川氏更に國防と財政の質問に入る筈であるが高橋藏相出席不能との事であるから次回に讓る旨を述べて一應質問を打切る

地方官の異動で身分保障令を無視
後藤內相の無定見振りを
石坂氏(政友)が痛論す

小川氏に代つて石坂氏(政友)起つ

石坂氏 河川改修に關する首相內相の意見は十年度豫算に全く具現されてゐないが今後の具體案如何

內相 今後に於ても財政上の問題の見定めをつけて中小河川の改修を計りたい

石坂氏それより過般の地方官異動の過度に移り

石坂氏 過般の地方官異動で內相は何故に身分保障令を無視せるが如き態度を執つたのか

內相 官界全體から考へて後進に途を拓いたもので地方行政刷新上已むを得ない、保障令を無視した譯ではない

石坂氏 內相は四十一年組は何れも練達堪能の士であると言明してゐるに拘らず何故この非常時局に退職せしめたか

內相 官界全體から見て已むを得なかつた

[illegible]

石坂氏 [illegible]

明瞭である

と詰寄り

何故今回の異動を事前に[illegible]たか

內相 充分に注意したのであるが外部で推測して發表されたのである今後に充分に注意する

石坂氏 外部に洩らしたのではないかと、石坂氏[illegible]無定見なる內相の態度を難詰し後藤內相との間に種々問答を[illegible]れば

島田俊雄氏へ[illegible]

お答へなさい、あなたの責任ですぞ

と大聲叱呼するも內相依然として「已むを得ぬ」を繰返へして應酬するので石坂氏今度は首相に向ひ

石坂氏 今回の異動に首相も承知したのか

首相 勿論承知してゐたが周圍の事情から已むを得ない事であつた

石坂氏 首相の答辯では文官分限令を存置すると云ふ事と符合しないではないか

と首相に肉薄するも首相は單に「已むを得ない」として片づけるので

砂田委員長 保障令に關する政府の答辯は明瞭を缺く

とて注意を促せば內相から說明的說明を試み次で

石坂氏 經濟部の新設は國家の豫算及び地方經濟に何等影響はないか

內相 大して影響はないと信ずる

石坂氏 書記官を增員して事務官を殖すれば必らず地方經費は增大する筈である勝手に書記官と事務官を置き換へて經費に大して變化がないからと云つて知らぬ顏をするのは立法府の審議を無視するものではないか

內相 前例もある事で趣旨は經費に變化を與へず內務行政の整備を爲し產業の振興を計りたいと思つたからである

石坂氏 何と云はれても承服する事は出來ぬ、單に人を設けて產業が起ると云ふが如き考へは同意出來ぬ、且つ豫算を要求するやり方が實に狡猾だ

と云へば政友會席から「さうださうだ」と盛んに野次を飛ばす

內相 別に官制を隱して豫算を要求してゐる譯ではない

と縷々地方官制に關して說明を行へば石坂氏更に地方官の異動に關する內相の無定見を痛擊して質疑を打切る

島田氏突如 發言を求む
議場は俄然緊張

この時島田俊雄君(政友)は突如起つて發言を求めれば、[illegible]動議の跡仕末に關し重大發言を爲すのではないかと議場は俄然緊張する

島田氏 熱河察哈爾方面に宋哲元軍が侵入してゐる、これは日支關係に重大關係を及ぼす問題である、これと關聯して外務大臣の過日本會議に於て戰爭なしとの斷言は對外的に重大なる影響を及ぼしてゐるが、熱河問題に就いて政府の說明を求む

林陸相 越境問題は熱河と北興安省との二ヶ所に起つてゐる、國境にある支那軍が突然發砲したので日滿兩軍が之れを國境外に擊退したのである、現在迄の經過は今此處で詳細に申上げ兼ねる

島田氏 陸相の答辯は我が軍は國境を越えて進軍するものではないが國境を越えて攻め來るものは之れを擊退するものであるとの大方針あるものと諒解する

と斷じ「之れが爲には外交機關の活潑なる働きが必要である」と說きたる後

外相は在任中は戰爭なしと言明したが斯くの如きは餘りに放膽に過ぎる

と廣田外相の責任を問はんとするも外相答へず

岡田內閣の弱點を列擧
政友の福井氏

通告順に從つて福井甚三氏(政友)起つ

福井氏 現內閣は農村の現狀に對し認識不足であり、從つて其の更生策に關しても無定見である、特に決斷力に缺けてゐる(と前提して)軍部豫算偏重の爲產業政策が確立されず、銃後の農民が不安に陷つてゐる

と難ずれば首相、海相から「決して農村に冷淡な譯ではない今後共出來るだけ農村對策に努力する」と答へる、福井氏更に軍部偏重豫算の攻擊を繰返して「山崎農相の所見を問ふ」と農相を激勵し、次で醫療保險問題及び土木事業問題等について農相內相に質して後

政府は農村對策について充分なる決意を以て實行に當られたい

と希望し最後に國策審議會問題について質せば

首相 審議會の設置については別に他意はない、衆智を集めて國策の審議を進め成案を得ればどしどし實行に移す考へである

と答へ福井氏更に懇談內閣と比較して岡田內閣の內部的缺點を擧げて質問を終る

國防と外交を何故審議せぬか
審議會問題で質問

池田秀雄氏(民政) 私は國策審議會を效果的ならしめるものは要するにその組織如何にあると思ふ 今回の審議會は純然たる國策の審議機關であつて斷じて內閣の補強工作であつてはならぬ

首相 國策の大計は軍事財政農村各方面に亘り一省のみで纏まる事でない、それで私が會長となり擧國一致の審議會を設けんとするもので、其の間內閣の補強工作と云ふやうな一點の私心あるものでない

池田氏 首相の答辯は國是と國策とを混同してゐるやうである

とて熱烈なる口調で論議を進め

國策審議會では眞の國策の指針を決めるのであるから農村對策其の他の國內問題より寧ろ國防と外交が根幹とならねばならぬ國防問題を審議會に任す事は決して統帥權に觸れるものではないと信ずる、國防と外交の國策を確立して後始めて銃後の國民も安住の地を得る譯である

陸相 軍部の事は大權統帥權に關係があるから之れを衆智に諮るわけには行かぬ、然し統帥權に關係なき事項は進んで審議にかけたい、陸軍は何もかも秘密主義を執るといふわけではない

海相 陸相の答辯に依つて諒解して貰ひたい

池田氏 外交は秘密に行ふべきものでないから外交問題も審議會に於て審議しては如何

外相 近年の外交に秘密があつてはならぬ、さりながら外交の性質上一々の問題につき審議會に諮る事は困難である

池田氏更に審議會の細目に關し吉田書記官長との間に問答を重ねた後、滿洲問題に移り

現在我國から滿洲國へ多數の官吏を送つてゐるが眞に滿洲國の爲に貢獻する人材を送つて貰ひたい

陸相 御趣旨に副ふやう努力する

斯くて同六時三十五分散會した

尙ほ樂觀を許さぬ
臨時利得稅法案
今日まで論議の內容

【東京三十日發本社特電】臨時利得稅法案は三十日より愈々委員會に附託詳細な質問應答が行はれるが衆議院本會議に於る各派の質問演說に見るに各派共異論多く審議の結果については必ずしも樂觀を許さざるものがある、右に關する主なる質疑及びこれに對する大藏當局の辯明を要すれば左の如し

問　新稅は一般的增稅の前提ではないか

答　單に臨時的に國庫收入增加の方策として計畫したるもので一般的增稅計畫稅制整理の問題とは全然別個である

問　臨時的收入ならばこれを災害豫算の經費に充てては如何

答　一般的に國庫收入として繰入れられる以上何に使用されるか分らぬ

問　本稅の收入見積額は寡少でないか大正七年の戰時利得稅に見るも初め提出豫算一千八百萬圓なりしに七年度實績は八千百萬圓又八年度歲入豫算は五千二百萬圓なるにその實績は一億六千二百萬圓であるこれに見るも少くも本稅の實績は五、六千萬圓を擧げ得るのではないか

答　決して故意に見積額を寡少にしたものでない今後經濟界が好轉し增收となるも知れぬがそれは今日の所致方なし

問　本稅は資本家に負擔輕く商工業者に重くはないか

答　負擔は公平であると考へる

問　稅率を比例稅となし累進稅を適用せざりし理由如何

答　現行所得稅に於て法人個人共に累進稅を採用してゐるから更に新稅に累進稅を課すると負擔の均衡を失する

問　何故に所得稅法の改正を以て臨まなかつたか

答　所得稅法の改正は一般的稅制整理の際考慮すべきで今回のものとはその根據を異にする

四日ぐらゐ延長か
豫算總會の質問者尙ほ
四十餘名を殘し

[illegible]

法相の答辯
政府は滿足

【東京三十日發】三十日の貴族院本會議における小原法相の逆襲的答辯は貴族院各派に相當の衝擊を與へた模樣であるが政府としては法相の答辯をもつて大體滿足し所謂帝人事件に關する人權蹂躪問題の論議はこの程度をもつて一段の諒解を得たものと前途を樂觀してゐる然して更に本問題に關し論議が行はれる場合は依然この答辯を繰返し說明し司法部の威信保持の爲め斷乎たる態度で誤解一掃に努める方針である

川村竹治氏らが
同志會組織
反對氣勢を擧げる計畫

【東京三十日發】政友會では今期議會に提案された臺灣自治制施行に關する豫算に對しこれを削除すべしとの意向が濃厚な即ち「臺灣は我南方國防の第一線にあるが目下の情勢において自治制を布くことは刻下の非常時局において愼重考慮すべき問題で勘くとも今直ちに之を實施せんとするは時期尙早である」との意見が相當強く豫て臺灣統治問題に關心を持つてゐる川村竹治、岡宴七郎、岡田忠彥、加藤久米四郎、高橋保氏等の間に目下同志會を組織してこれが反對氣勢を大々的に擧げんとする計畫が進められてゐるがこの結果臺灣自治制豫算は衆議院において政友絕對多數の反對で削除の運命に至りはせぬかと成行憂慮さるるに至つた

地租三百萬圓の
增徵は實現せん
律令は四月一日公布

明年度に於て地租の增徵をなすことについては目下中央にて折衝中なるも、大體に於て豫定通り實現するものと見られてゐる、增徵額は約三百萬圓で、これに地方稅が七十萬圓位附加され、合計三百七十萬圓位の增徵となるわけである

これと同時に臨時利得稅も明年度より新稅として增稅され、稅制は律令を以つて四月一日公布實施される筈である、利得稅賦課の骨子は個人は營業利得に對し、法人は一般利得に課するもので、個人の場合は所得六千圓未滿及び勤勞所得には課稅せず、昭和五、六年の平均所得と、現事業年度の所得を比較し現事業年度の所得が超過してゐる場合はそれより二千圓を控除した金額の一割を臨時利得稅として賦課し、法人の場合は右と同樣の課稅方法によるが明年度に於ける利得稅課稅總額は七十九萬圓內法人六十七萬圓個人十二萬圓で法人では製糖會社が大部分を占めてゐる、右律令案の折衝その他の用務を帶び江藤財務課長は一ヶ月の豫定にて三月一日の便船にて上京する筈

けふの兩院

貴族院 【東京三十日發】三十一日[illegible]午後一時から本會議を開き、[illegible]大臣の演說に[illegible]議に入り水野甚次郎氏(政友)[illegible]に就き、田中[illegible]副議長の互選を行ふ

衆議院 午後一時から本會議を開き、日銀納付金法中改正法律案外二法律案を上程する、餘裕あらば國務大臣に對する質問をなす

尙午前十時から豫算總會を開き小川鄕太郎氏(民政)が高橋藏相に財政質問をなす外、武田德三郎氏(政友)の農村問題、八角三郎氏(政友)の國防問題、田中貢氏(民政)の通商貿易問題 小山谷藏氏(國同)の財政、岡本一巳氏(第一控室)の司法部改革問題に關する質問が行はれる、其他赤子公債法外一件委員會、請願委員第二分科會等を開く

臺北州教育會
總會(二月二日)

[illegible]午後一時から旭小學校に於て左記順序に依り開催される筈であるが當日は中等學校小公學校職員約一千名參會の筈

一、開會の辭　二、國歌合唱　三、勅語奉讀　四、會長挨拶(知事)　五、會務報告(教育課長)　六、滿洲視察報告(赤羽太平公學校長)　七、會員研究發表　八、講演　修養團講師勝部耕藏氏　九、閉會の辭　一〇、摸擬店開始

アース氏上海に著く

【上海三十日發同盟】聯盟衞生部技術合作連絡員アース氏夫妻は日本郵船エンプレスカナダ號で三十日午前八時支那側要人等多數に迎へられて來滬、キャセイホテルに投宿した、アース氏は語る

余は聯盟事務總長アブノール氏の代表として支那政府及び經濟委員會との技術合作のため來たが、前任者ライヒマン氏の未完成の仕事を繼續するのみで新しい計畫はない約三ヶ月滯在出來れば各省を視察したい

[illegible]

聯盟再加入の決議案を否決
ブラジル下院

【リオデジャネイロ二十九日發電通】ブラジル下院は二十九日聯盟再加入決議案を否決した

辭令(三十日付)

府屬　吉田程五
任督府地方理事官
敍高等官六等
府屬　小玉邦三
府屬　渡邊寛
同　湖沼金松
任督府地方理事官(各通)
敍高等官七等　以上內閣
府地方理事官　吉田程五
同　小玉邦三
同　渡邊寛
同　湖沼金松
臺北州[illegible](各通)

人事

[illegible]

商業登記公告

●東光株式會社變更 取締役兼代表取締役中辻喜次郎同八十川清 取締役星加彥太郎同西村武士郎同村田[illegible]同八十川[illegible]彥同根井貫一郎ハ昭和拾年壹月拾八日各重任同日取締役夏田善次郎ハ退任シ監査役ニ就任ス 右昭和拾年壹月貳拾五日登記

●合資會社設立 商號 [illegible]藥業商會 本店 臺北市表町壹丁目拾[illegible]番地 目的 代用消毒藥九化クレゾリン一手販賣藥品販賣代理業務其他右ニ附帶セル業務 設立年月日 昭和九年九月貳拾四日 社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任 臺北市御成町壹丁目拾[illegible]番地 金四千圓無限責任 東谷光亮 同市東門町百參拾參番地 金參千圓無限 富永[illegible]夫 同市表町貳丁目貳拾四番地 金參千圓有限 北野右一 代表社員ノ氏名 東谷光亮 存立時期 滿貳拾ヶ年 [illegible]

●[illegible]株式會社變更 [illegible]ハ昭和拾年壹月貳拾日各重任ス 右昭和拾年壹月貳拾六日登記

●三菱商事株式會社變更(支店) 取締役谷田友治ハ昭和拾年壹月貳拾[illegible]日住所ヲ東京市赤坂區丹後町壹番地ニ移轉ス

●臺灣拓殖製茶株式會社變更 取締役小寺新一ハ昭和拾年壹月貳拾壹日住所ヲ東京市澁谷區代々木初臺町五百八拾九番地ニ移轉ス

●株式會社高砂商店變更 取締役上田東平 監査役上田勝平ハ任期滿了ノ處昭和拾年壹月貳拾七日重任ス

●株式會社山岡發動機工作所變更(支店) 取締役全員重任 代表取締役山岡孫吉 取締役山岡[illegible] 取締役村上期滿了ノ處昭和拾年壹月拾四日代表取締役ニ[illegible]三・奧[illegible]一・仲松太郎・更谷眞清・前川眞一各重任ス 右昭和拾年壹月貳拾八日登記 臺北地方法院

●三菱商事株式會社(變更) 取締役谷田友治ハ昭和拾年壹月貳拾壹日住所ヲ東京市赤坂區丹後町壹番地ニ移轉ス 右昭和拾年壹月貳拾九日登記 臺北地方法院基隆出張所

一、物品購買公告

一、租菜[illegible]五、七〇八束外貳點
二月五日午前十時競爭入札執行
詳細ハ一月三十一日府報參照
總督官房會計課

第四拾九期決算公告
(昭和九年拾貳月參拾壹日現在)
貸借對照表

借方	金額
現金預ケ金勘定	[illegible]
現金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
コールローン	[illegible]
有價證券勘定	[illegible]
國債(內手許在高)	[illegible]
社債	[illegible]
株式	[illegible]
割引手形勘定	[illegible]
商業手形	[illegible]
荷付爲替手形	[illegible]
貸付金勘定	[illegible]
手形貸付	[illegible]
證書貸付	[illegible]
當座貸越	[illegible]
貸付有價證券	[illegible]
外國爲替勘定	[illegible]
他店貸	[illegible]
外國他店貸	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
動產不動產勘定	[illegible]
營業用土地建物	[illegible]
所有動產不動產	[illegible]
物件	[illegible]
雜勘定	[illegible]
假拂金	[illegible]
株主未拂込資本金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方	金額
資本金	[illegible]
預金勘定	[illegible]
當座預金	[illegible]
特別當座預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
定期預金	[illegible]
別段預金	[illegible]
預金手形	[illegible]
借用金勘定	[illegible]
借入金	[illegible]
外國爲替勘定	[illegible]
賣渡外國爲替	[illegible]
外國他店借	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
他店借	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
雜勘定	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
未拂利息其ノ他	[illegible]
其ノ他	[illegible]
假受金	[illegible]
預金利子諸稅	[illegible]
資本準備積立金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
特別準備金	[illegible]
行員退職慰勞基金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

昭和拾年壹月貳拾九日
株式會社臺灣商工銀行
取締役會長　古賀三千人
常務取締役　中辻喜次郎
取締役　[illegible]
監査役　[illegible]

第一回決算公告
昭和九年十一月三十日現在
貸借對照表

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
興業費	[illegible]
貯藏品	[illegible]
興業未決勘定	[illegible]
未收入金	[illegible]
假拂金	[illegible]
有價證券	[illegible]
銀行預金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]
資本金	[illegible]
未拂金	[illegible]
預り金	[illegible]
假受金	[illegible]
本期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

臺灣瓦斯株式會社

第參拾壹期營業報告
自昭和九年七月一日
至同年十二月三十一日
貸借對照表

科目	金額
土地及建物勘定	[illegible]
機械勘定	[illegible]
軌道勘定	[illegible]
工具及器具勘定	[illegible]
原料勘定	[illegible]
貯藏品勘定	[illegible]
製品勘定	[illegible]
取引先勘定	[illegible]
假拂金勘定	[illegible]
銀行勘定	[illegible]
現金勘定	[illegible]
受取手形勘定	[illegible]
合計	[illegible]
株金勘定	[illegible]
借入金勘定	[illegible]
特別積立金勘定	[illegible]
法定積立金勘定	[illegible]
未拂金勘定	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

臺北州七星郡士林街
臺灣製紙株式會社

第廿七回營業決算公告
昭和九年十二月參拾壹日現在
貸借對照表

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
軌道	[illegible]
土地建物	[illegible]
備品	[illegible]
未收入金	[illegible]
貯藏品	[illegible]
預金及現金	[illegible]
合計	[illegible]
株金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
預り金	[illegible]
保證金	[illegible]
未拂金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通リ候也
昭和拾年一月
海山輕鐵株式會社

謹告
李王垠殿下御乘船ニ付
一日基隆發湖北丸ニ御乘船ノ御豫定ニ付御乘船前後岸壁附近ハ交通止メト可相成候間一般乘客ハ午後三時迄ニ御乘船被成下度候
二三等乘車ハ午後一時五十七分發列車
大阪商船株式會社

春蒔種子 野菜草花 近日著
(カタログ無代進呈)
臺北市大正町二ノ一八(五條通り)
臺灣種苗公司 (電話[illegible]番)

決算ニ付本日臨時休業仕候
菊元

山葉ピアノ
名實共世界第一流
御子様の情操教育と家庭團欒のために！
[illegible]
日本樂器會社　臺北市[illegible]町

天津產 平壤產
甘栗
發賣元
愈々珍らしく、おいしい時期に向ひました
ヒカル食堂
臺北榮町
電話七〇〇・四〇〇七番

大阪商船 基隆出帆
門司神戸行
蓬萊丸 四月一日後四時發
千歳丸 四月六日後四時發
高雄丸 四月十日後四時發
代船 [illegible]

近海郵船 基隆出帆
門司行
大和丸 四月四日後四時發
[illegible]丸 四月八日後四時發
[illegible]丸 四月十二日後四時發
天津行
大連仁川行 [illegible]丸 四月十日後四時發
岩手丸 四月七日後四時發

辰馬汽船 出帆
內地行
宮殿丸 四月上旬 基隆發
綾葉丸 四月中旬 基隆發

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山東丸 四月四日後五時
山西丸 四月十五日後五時
代理店 丸一組
電話[illegible]

吏員、學校職員の宿舍廿戸を建築

宜蘭街の十年度の新事業

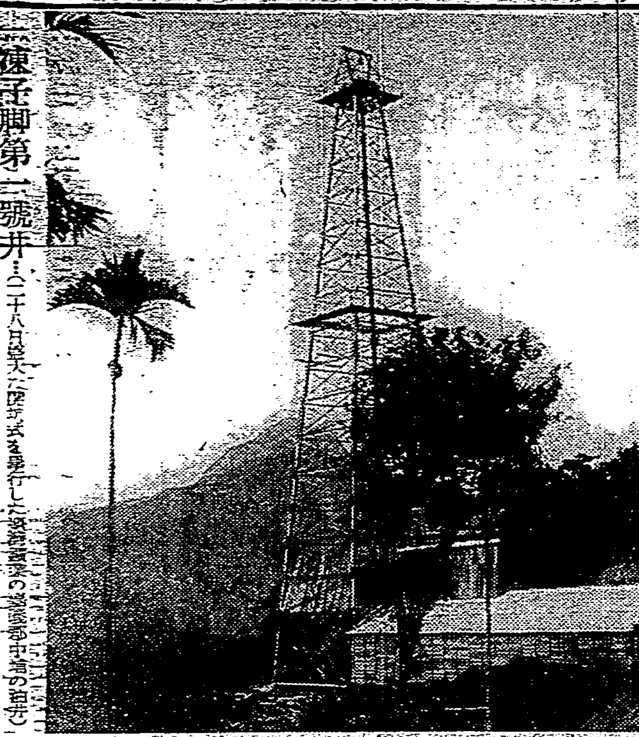
協議會て原案を可決

【宜蘭電話】宜蘭街協議會二日目は三十日午前十時二十五分から開會郡守代理桂村庶務課長其他傍聽者多數直ちに十年度歲入豫算案を附議讀會を省略して審議各款とも質問出で活況を呈したが第五款寄附收入を審議中東殿氏何と殿盛ひしたか街內各祭典廢止には不贊成である街殿廢の容認って盛大にすべきであると脫線した意見を發表、張振茂氏之また同氏に引ずられ意見を述べれば樋口議長 議題外ですから適當の機會を見て御相談したい とつっぱなせば議場に笑聲起る、かくて各項とも質問出てたが大した波瀾もなく歲入豫算案を可決確定次で 諮問第二號議案街稅率規定改正の件、同三號議案公會堂使用條例一部改正の件、同第四號議案街立小公學校授業料徵收規定制定の件、同第五號議案街債償還入に關する件を附議かくて十年度歲出經常部十五萬八千七百九十三圓、臨時部七萬八千七百九十二圓計二十三萬七千五百八十五圓以下諮問案全部一瀉千里議了、滿場一致可決答申案を附議可決街長の挨拶あつて二日間に亙る協議會を無事終了したが十年度新規事業中主なるものは街役場吏員、小公學校職員宿舍二十戸建築二萬五千圓公學校經營四千五百圓宜蘭神社に至る參宮道路擴張二萬九千四百二十七圓其他で十年度街債は宿舍建築及公設質舖資金に要する四萬五千圓である

豫算の編成に苦慮した街當局

協議會は原案通り可決

臺南州朴子街通常協議會は二十九日午前十時より街役場樓上會議室にて開催され、黃街長議長席に就き昨年任命の新議員三名を紹介し次いで街政概況並に十年度豫算編成の大要につき三十分に亘つて之を述べ終つて 議事に入り諮問第一號議案たる十年度歲出豫算案から先づ審議を進め黃啓棠氏質問を初めに校舍の改築に付き衞院朝氏より、據案の復舊、衞生施設に關し 盛んに質問希望等あつて當局之に答へ審議未了のまま一旦休憩午餐を共にして午後一時より再會多少の質疑あつて歲入に移り黃愼德氏より市場使用料增收計畫其他の會員より戶稅割、市場內整理、水道、官有地其他の問題に關し種々質問が行はれたが街當局は水道施設の爲め八萬餘圓の街債を背負ひ且つ歲入に四萬餘圓の減少を生じ歲出に六萬餘圓の增加を來し歲入出均衡を失ひ逆に豫算の編成難を餘儀なくされたが止むを得ず戶稅割の賦課を上げ漸く豫算の均衡を保ち未曾有の財政難を救はんと苦慮して來た爲め新規事業少く單に神社建設、郵便局新築寄附小學校移轉のみであつた、會員一同熱心に之を審議し三讀會を終つて同二時頃全員起立裡に滿場一致十年度豫算案を可決し更に第二號議案に移り第三、四、五號議案を一括して審議し郵便局新築に二、三の質問があつて一瀉千里に原案通り一致之を可決し田中郡守の訓示がありて同三時頃閉會した



陳子脚第二號井…（二十八日盛大に開井式を擧行した[illegible]部中崙の油井）

羅東街協議會

【羅東電話】羅東街第二十七回協議會は二十九日午前九時から羅東公會堂で開催協議會員十三名出席（二名缺）郡から小野田郡守、國田會原課長以下係員臨席陳街長立つて街況並に十年度豫算編成方針を說明後協議會員の出缺報告議事錄署名者指名あり議事日程通知後議事に入り各協議會員熱心に質問を發して議事を進め正午休憩午後一時再開更に議事を進め同四時半閉會

第一號議案十年度羅東街歲入出豫算案同第二號議案十年度羅東街街稅賦課率並に稅率に關する件同第三號議案街家畜市場使用條令制定の件

の三案を異議なく可決確定終了散會したが十年度新規事業中主なるものは女子公學校教室新築三千六百圓公學校校舍新築二千六百圓下水溝新設三千六百圓其他で十年度歲出經常部十萬一千四百六十九圓臨時部二萬六千五百七十六圓計十一萬八千四百圓である

活氣のない屏東市の協議會

第一日から議場はだれ氣味

【屏東電話】屏東市協議會は三十日午前九時から西澤知事、安達地方課長臨席の下に市役所會議室で振鈴を合圖に開會、伊藤市尹議長席に着き開會を宣し協議會員服部參與員氏名その他諸般の事項を報告して後市政概況並に豫算の大綱に就て說明議事日程の報告等あつて議事に入るに先立ち升島氏より多年の懸案たる下淡水溪人道橋問題、市區改正、水道敷設費の解決に富り關係當局に謝意を表したいとの動議出で滿場一致これに賛し議長より感謝電文起草委員五名を指名して 一旦休憩後議事に入り第一號議案昭和十年度歲入出豫算を議題とし矢野參與より歲入出各款に付て增減理由を說明第一讀會にうつる、劈頭 劉榮頭氏 十年度に於ては市當局の努力によつて幾多の新規事業が計畫され、前年度に倍する程豫算の編成を見たのは結構であるがその重要なる議案が協議會開會の前夜に配付されると云ふことは誠に遺憾である、斯ることは從來餘り例のないことで何等案の內容を研究する餘裕を與へられてゐない斯ることのない樣以後注意されたいと揃い所を突込めば伊藤議長は主任者が病氣の爲め手違ひを生じたのである 將來善處するとの答弁、この時津下氏の動議で暫時休憩し臨席の西澤知事に對し議長に選ばれた委員より謝意を表し、再開、劉榮頭氏は議案配付問題を蒸し返し 例年に比べて特に研究を要すべき豫算案が協議會開會の前夜に至つて配付されるのではその內容を檢討する暇のないことは勿論である、私はこれを審議すべき充分なる責任を果し得ないことを遺憾とするものである と鋭く追究し更に財政、教育、勸業その他の問題に對し質問、升島氏町委員補助機關設置その他に付てだらくと希望や意見を述べ新議員奧田氏の處女質問あり早くも議場に惰氣漲る、以上の質問に對し矢野參與一々明快に應答し一時十五分休憩 同四十五分再開、津下氏水道、教育、市區改正、急行列車引込問題その他の問題に付て適切なる意見や二、三の質問があつて第二讀會にうつる、まづ歲出經常部第一款神社費より漸次歲豫算全部の審議を進め質疑應答を重ね三讀會は省略して原案を可決確定、引續き第二號議案水道水源池新設費繼續支出方法、第三號議案水道水源池新設資金借入に關する件、第四號議案市區改正工事資金借入に關する件を附議一瀉千里に議了して五時頃第一日を終つた

積雪で美觀を呈す

【高雄電話】高雄州管內は二十九日夜來氣溫急低下し三十日午前六時には旗山郡溪地大關山駐在所に於て華氏二十四度を示し積雪三寸に達し又桐谷駐在所でも積雪三寸を見、石山大關山等中央山脈一帶は二合目以上白皚々の壯美を呈してゐる

李王殿下より香料を下賜された光榮の江樹君（三十日本社記者撮影）

馬公街協議會

【馬公電話】馬公街第卅四回協議會は二十九日午前九時から街役場會議室に於て井手、伊東、原、上爾、大久保、西鄉、小阪、稻田、小阪、曾田、許、陳共他協議會員出席、澎湖廳よりは大谷廳長、淺生庶務課長、大塚、石川兩屬臨席、傍聽席には水野警務課長、梅本稅務課長其他多數あり三浦街長議長として開會、先づ三浦街長は街政狀況一般を詳細說明し終つて左記議案に就き慎重審議を重ね例に出つて華々敷く質問應答應酬は熱誠に行はれ參與より答弁終つて議長より休憩を宣し、一同斗南臨に集合、李王殿下奉送迎を申上げ午後一時半より議事續行、質問、答弁大に議場を賑はしたが午後四時全部原案通り可決、同日は傍聽席に宮本、山下、澎島三校長及法學士李茂松氏劉方面委員其他多數あつた爲め、議場は緊張味を一層深からしめた

歲入
經常部
金六萬八千四百十八圓也
臨時部
金六萬七千五百八十二圓也
計金十三萬六千圓也
三、十年度馬公街稅率決定の件
四、十年度馬公街特別會計水道費歲入出豫算の件
歲入
金二萬二千五十三圓也
歲出
金二萬二千五十三圓也
提示事項
一、昭和八年度馬公街歲入出決算の件
二、昭和八年度馬公街特別會計水道費歲入出決算の件

刑事を總動員し密輸容疑者を引致

臺南署の活動

【臺南電話】臺南署では三十日午前六時半頃より川野司法主任指揮の下に全刑事を召集所州刑事課刑事の應援を求め市內に出動し金銀細工商を調査し帳簿其他金銀の嚴重調査をなし內五、六名の店主を引致すると共に數店より證據物件を押收して引揚げたが右は金密輸出に關し嚴重取調に付き拔打的取調べを行ったものらしい

海運丸船長ら控訴

【高雄電話】二十九日の判決言渡により密輸で一年及び一年に處せられた比島パンバック島近海に於る密輸不法監禁事件の海運丸船長坂本吉芳、機關長仲野村一水夫長川崎辰作三名は右判決を不服として控訴の手續を執つたが執行猶豫の恩典に浴した水夫六名は服罪した

人事

△淺野安吉氏（高雄青果同業組合常任副組長）三十日午前八時八分着列車にて來任川口主事の案內により州市各當局及び市內各方面に新任の挨拶廻りをなしたが同氏は市內田町四ノ二（電話三四四五番）に寓居（高雄電話）

△西澤義徵氏（高雄州知事）卅日午前十時高雄驛發自動車にて安達地方、尾山文書兩課長を隨へ屏東市協議會に臨場の爲め出張したが即日歸廳した（高雄電話）

花蓮港街の協議會開かる

豫算は十五萬餘圓

【花蓮港電話】昭和十年度の豫算案を附議すべき花蓮港街協議會は三十日午前九時から公會堂に開會協議會員全部出席、廳からは政所庶務長臨席し宮崎街長議長席に就き開會を宣し昭和十年度歲入歲出豫算案に就き說明を爲し議事に入り歲出經常部を附議しこれに對し謝萬福、林玉鑾、古賀、吉村、福井、中村諸氏の質問あり、次に歲出臨時部に入り吉村其他二、三の諸氏より質問あつただけで議事を進行、夫より歲入經常部豫算を附議中村氏は街收入增加の方法として街區域の擴張と小作制度の改善に就き質問する所あり福井氏も亦從來の自由契約は色々の弊害ある爲將來は公入札制度に改正されたき旨希望を述べこれに對して宮崎議長より弁明あり次に歲入臨時部も異議なく可決、正午休憩、午後一時再開 第二號案昭和十年度街稅附加率決定の件第三號案花蓮港街小賣市場使用條例改正の件第四號案花蓮港街卸市場營業規程改正の件を孰れも異議なく原案通り可決第五號案街營住宅建築資金借入れの件に入り中村氏は最後に街の區域擴張による增收の件堤防構築の件中等學校新設運動の件等に就き希望を述べ福井氏も同樣街の收入增加に對し玉置氏は町名改正に就き熱心に希望を述べ滿場一致で原案通り可決確定二時三十分終了した因みに十年度豫算は歲入經常部十萬三百八十六圓同臨時部五萬三千九百八十四圓、歲出經常部八萬八千六百二十四圓、同臨時部六萬六千百四十六圓である

新高山一帶の積雪七尺に達す

【嘉義電話】去る二十五日夜から新高連峰一帶に訪れた降雪に珍らしくもタータカ一帶殆ど銀世界と化しタータカ駐在所より派した部下の實地踏査によれば二十九日午前十時新高下は零下六度で積雪三尺餘西山及び前山附近は四尺以上、新高主山下は樹林の中は雪なくそれ以上は積雪七尺以上に達し登山の見込なく狀入も引返した、三十日タータカ零度積雪三、四寸晴天で見渡す限り銀世界の美觀を呈してゐる……（埔里通信）二十五日頃より降り初めた臺中州合歡方面の降雪は二十七日午後十一時頃より吹雪と變り二十八日午前八時合歡山駐在所構內の積雪二尺一寸氣溫零下二度に及び石門駐在所方面道路は積雪の爲め埋沒し交通杜絕のやむなきに至つた

斗南庄協議會

臺南州斗六郡斗南庄協議會は二十九日午前十時より同庄會議室に於て林州地方課屬務係長、山田郡屬係員臨席の下に開會協議會員李良貴氏外九名出席先づ陳庄長の庄治概況並に豫算編成方針を說明、高齡參與より各款に亙り詳細に說明後李茂炎、永井兩氏の質問あり、高齡參與長並に參與者の圓熟なる手際に由つて全部原案通り通過し午後五時終了した尙議長は一場の訓示をなした

諮問事項
一、斗南庄同賣市場使用條令設定の件（斗南庄長答申は本年の新事業とす）
二、十年度斗南庄歲入出豫算の件
歲入
金十三萬六千圓也
歲出

南洋デニアンへ水牛二十頭輸出

臺灣から今度が初

【高雄電話】[illegible]アン島の南洋興發會社より先般總督府殖產局へ臺灣水牛の購入斡旋方を依賴し來り同局の高雄家畜[illegible]二十六日[illegible]合計二十頭[illegible]

[illegible]

ピロ君の手柄

署員も感激

【高雄電話】高雄州刑事課にて飼養中の警察犬セパード種「ピロ」が二十九日午後四時頃時價三百圓の[illegible]庶務課長今井佐一郎氏方[illegible]セパード種愛犬の竊取犯人を見事[illegible]第一番の手柄を立て[illegible]二十八日午前八時頃[illegible]庶務課長愛犬が突然行方不明となり家人等が血眼となつて搜し廻つたが皆目行方知れず夜に入るも歸らないので二十九日朝州刑事課に屆け出で同課の竹屋巡查指揮下に警察犬ピロの出動となり市內隈なく搜査した結果同日午後四時に至り前金派出所の附近[illegible]に差しかかつた際ピロには[illegible]つて猛烈に吠え出したので[illegible]の部屋內に監禁されてゐた今井氏の愛犬を發見[illegible]竊取犯人阿部留手は目下同課に於て嚴重取調べ中である

土地公賣入札

【嘉義電話】嘉義市役所では二十日午前十時から元女子技藝の土地公賣公入札を行つたが入札者三十四名最低三十五圓最高百四十圓で當日は三件だけ決定した

嘉なかだち

求職 一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

ゲーム係採用 十五六歲少女 [illegible]

現代血壓測定士募集 臺北市大和町竹乃家前 [illegible]

貸間 [illegible]設備あり 老松町一ノ一 中山 [illegible]

讓店 [illegible]

昭和十年度推獎校 日本電報通信社 臺灣日日新報社 推獎

東京 澁谷 東京農業大學

大學 理科 約百二十名
專門部 農學科 約百五十名
專門部 農藝化學科 約六十名

入學願書締切期限 三月三十日
選拔試驗 四月二日
身體檢查並考查 四月四日

（入學要覽要郵券貳錢）

專門學校 東京物理學校

創立 明治十四年
各部徵集延期

○數學部、理化學部 各部晝夜二部制、文檢無試驗
○應用理化學部 新設＝理化主體の新興工業技術者養成
○別科 專門學校入學資格なき者の爲各部に別科を設く
○豫科 一年修了の上別科に編入
○入學受付 三月一日より（詳細は規則書要郵券二錢）別科の外は無試驗、定員に滿つれば締切
○所在 牛込區神樂町（牛込見附）電話牛込二一七五番

東京第一高等無線學校

校長 陸軍中佐 北里莪助
◎給費生試驗 四月一日
◎試驗科目 英語、數學
◎資格試驗合格者第一位
◎卒業生全部就職濟

無線通信士養成 無線技術者
工給費生 私費生
◎申込三月末迄◎入學願書受付開始◎特色 在學中海外觀光ノ便有 無電界ニ進出セントスル青年ハ來レ
東京本郷お茶の水元町

東京寫眞學校

校長 柿沼晃太郎
創立 明治四十四年
所在 芝區品川驛前
學則 郵券二錢封入

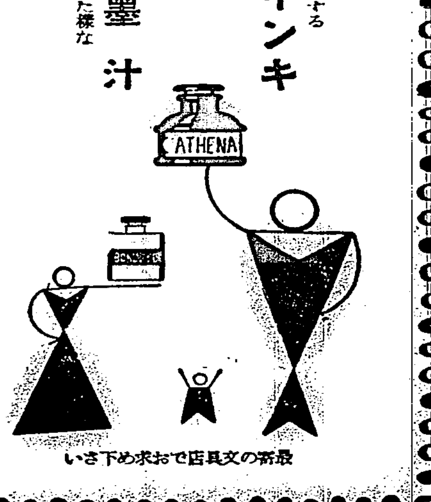
○本校ハ實地ニ役立ツ技術者ヲ養成ス……全國ニ二校
○入學（技術家ニナル、學力年齡ヲ問ハズ隨時ニ入學許可
○吾人（凡ク一技ヲ獲テ獨立生活ノ安定ヲ得ラレヨ！
○本科三ケ月、速成科一ケ月、募集人員各一〇〇名（電話高輪四一二一）

安達式投入盛花家元研究所

所長 家元 安達潮花
創立 昭和四年
所在 東京市青山南町五ノ一八
電話 青山四五六

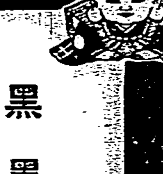
新築落成

▲投入盛花家元養成・研究生募集（規則書送呈郵券貳錢）
▲願書受付 三月末日限・四月五日開講
▲一ケ年卒業、教授資格取得（夜學部專門家養成部あり）
▲近代様式の盛花・投入を初心者を標準として理論實際を發表する我國唯一の藝術的研究所



日本のインキを代表する
アテナインキ
丸善墨汁
最上の唐墨を磨下した樣な

最寄の文具店でお求め下さい



白 黑

福助足袋

黑黑黑
白白白
お二人揃つて
暖にお召しの
足袋に福助

食後の菓子代りに甘くて服みよい……

ひ弱い小兒に、食慾を進め榮養を加へて、潑剌たる元氣を取戻させ
慢性胃腸病者の、衰退せる食慾を振起し、消化を催進して其治癒を促し
恢復途上の肺・肋膜患者は食慾不振を除き其恢復を速めます。

（定價）￥.30 ￥.50 ￥1. ￥2. ￥5.
どこの藥店にもあります

虛弱な小兒に、食事を進め存分に榮養を攝らせる
藥學博士 高橋三郎先生の最新式甘味消化錠

ゴルフ胃腸藥

東京・室町（三共經營）泰昌製藥株式會社

哭くな青春

(114)

三上於菟吉

吉邨二郎畫

新しき日（その一一）

千夜子は、中田專務が、男らしく落つき拂つた調子で、そんな事を述べたてるのを聞いてゐるうちに、とうとう口惜し涙で、こけ窶れた頬をぬらしてしまつた。

「いいえ、わたしは、もう堀田の仰言る通りの氣まぐれさや、浮氣つぽさには、なれつこになつてゐるのでございます。あの人は、女の眞實とか、眞心とかいふやうなものは、どうでもよく、何時も何時もただ新しい刺戟を、探して歩いてゐるだけです。だから、わたしはそれについては、何とも思ひませんけれど、どうしても急用があつて、あの人の居所を突きとめなければなりませんので、伺ひましたので――」

千夜子は、明らかに自ら僞つてゐた。彼女は、なるほど義文の性格の一部に對しては、今いつたやうな、あきらめを持つてゐたには相違ないが、さりとて激しい戀愛のあとで、やつと射止めたやうなあの聡明で才氣のある、フランス文學者の特徴を、思ひ捨てられるどころではなかつた。

彼女は、義文が、多情であればある程、その刺戟に惹きつけられて行つた。そして、今までは、

――どうせ、あの人は、花から花へ飛び歩く蝶々のやうなものだ。あの人から蜜を吸はれる蝶たちこそ哀れなもので、結局、最後は家庭といふ巣箱へもどつて來るのだもの――

などと、呟いて心を慰めてゐたのだつたが、今度に限つて、いつもとは、まるで違つた激烈な不安が彼女の胸を暗くしてゐたのだ。

千夜子は、この一年この方、どうしても、勝れない自分の健康に自信が持てなくなつてゐた。彼女の胸病は、ひどく重いものではなかつたし、鎌倉の自宅に、じつと落ついて靜養してみれば、その內に癒る程度のものだつたが、しかし、義文のやうな、何時もこまかしく頭腦を使つて、生活せねばならぬ男性にとつて、妻の病弱が、もたらす家庭の陰鬱な雰圍氣が、如何に忍び難いものであるかは彼女にも想像できた。

――わたしは、何時か捨てられるかも知れない、でなければ、片寄せられてしまうかも知れない、あの人の、わたしを見る目は、何時も陰氣だ。

そんなわけで、千夜子は、たとへば蘭子のやうな娘つたらしい娘が、夫に近づくのは恐れなかつた。さうした娘は、病弱な自分の小さな體躯に過ぎぬやうに思はれたから――

けれども、さつきの場合は違つてゐた、千夜子が、さつきを見たのは、ほんの二三度に過ぎなかつたが、あの二十娘の、素晴らしく精力的な、大柄な肉體には、壓迫されたのだ。

そして今や、とうたう、その不安が實現された。

中田專務は、彼女の正度のない涙を見ると、相手がどんな陰險な親しみ難い女性であらうとも、不幸な妻には相違ないと考へる時、何程か思ひやりの念も生じて來た。

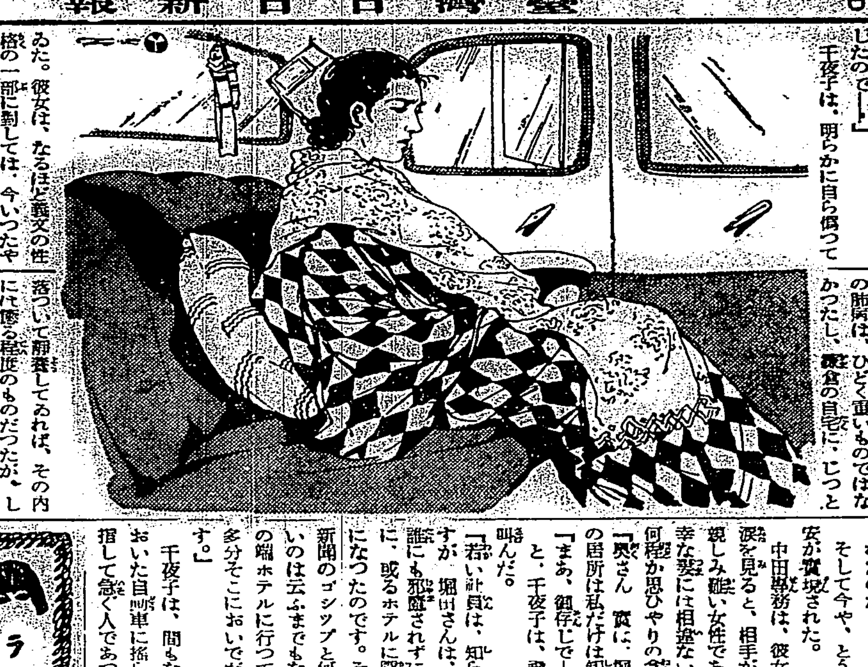
「奧さん、實は、堀田さんの現在の居所は私だけは知つてゐます。」

「まあ、御存じで――」

と、千夜子は、飛びつくやうに叫んだ。

「若い社員は、知らなかつたのですが、堀田さんは、うちの原稿を誰にも邪魔されずに完成するために、或るホテルに隱れておしまひになつたのです。それが、けさの新聞のゴシップと何等の關係がないのは云ふまでもないでせう。池の端ホテルに行つて御覽なさい、多分そこにおいでだらうと思ひます。」

千夜子は、間もなく、待たせておいた自動車に揺られて、上野を指して急ぐ人であつた。



ラヂオ

午前の部

【九・三〇】家庭百科問答 △夜尿症について△便秘について

【一〇・二〇】家庭料理獻立（臺北第一高女金村カネ）▽蒸しパン▽林檎バター

【一一・〇〇】日用品小賣値段（臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表）

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間、レコード演奏 俚謠 一、安來節…高島[illegible]子 二、じよんがら節…太田美代子△ジャズ 一、初めてオリーブを喰べた時（フオックス・トロット）二、お國訛り（フオックス・トロット）アーロンソン管絃樂團 三、村の樂隊、ワルツ ダヨス・ベラ管絃樂團

【〇・五〇】經濟市況に引續いて、內臺定期船基隆入港時刻と後續列車時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）漫畫劇「ヒフミヨゴロク」（宮尾しげる原作）脚色並演出 漫畫劇場

【五・二〇】コドモの新聞（東京）關屋五十二

【五・二五】語學講座（東京）中等英語（第五課）梅谷興一

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ニユートン・エドガース

【六・〇〇】子供の時間（臺北）お話「醫學が我が國に來た頃」時弘勇

【六・三〇】講演（東京）ユートピア物語（プラトーからウエルスまで）示田究木

【七・〇〇】大衆演藝の夕べ（東京）一、落語「テレスコ」三遊亭圓歌 二、浪花節 赤垣源藏 東家樂遊 三、落語「[illegible]形」春風亭柳枝、四、講談「名匠の鶴」西尾麟慶 五、落語「唐茄子屋」桂文治

【八・一〇】流行歌謠週間（大阪）第三日…日留田香、奧田英子、伴奏タイヘイ・ダンス・オーケストラ、指揮近藤十九二 一、夢のキャラバン 二、戀のスキーヤー 三、夕陽沈めば 四、青空高く 五、お別れね 六、歌はう上春

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】尺八獨奏（臺北）谷狂竹 一、古傳 虛空 二、眞言 阿字觀

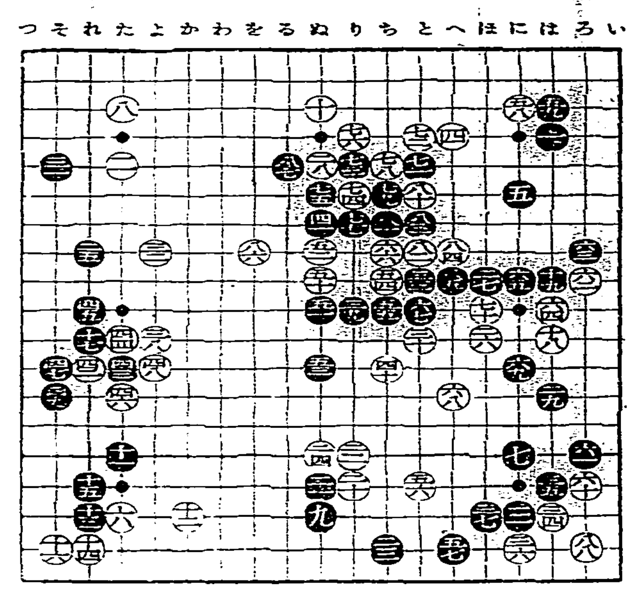
【八・五五】室內樂（臺北）ヴアイオリンとピアノ二重奏…ヴアイオリン…山本正水、ピアノ…鈴木茂雄、奏鳴曲、第八番ト長調作品三十三（ベートーヴエン作曲 第一樂章アレグロ・アッサイ 第二樂章テムポ・デイ・ミヌエット、第三樂章アレグロ・ヴイヴアーチエ

日本棋院 秋季大手合戰譜

（第五局の二）

四段 中川新

先番 二段 伊藤きよ子


いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 一一 一二 一三 一四 一五 一六 一七 一八 一九

●七一との五 ○七二との四
●七三りの五 ○七四りの六
●七五ぬの六 ○七六との四
●七七りの七 ○七八ちの五
●[illegible] ○[illegible]
●[illegible] ○[illegible]

●四一ぬの七 ○四二れの十二 ●四三たの十二 ○四四たの十一 ●四五れの十 ○四六たの十三 ●四七その十二 ○四八よの十二 ●四九その十三 ○五〇ぬの九 ●五一ぬの十 ○五二ぬの八 ●五三ぬの十二 ○五四ちの九 ●五五ちの十 ○五六との十六 ●五七への十八 ○五八にの三 ●五九にの三 ○六〇ろの十六 ●六一ろの十五 ○六二ろの九 ●六三ろの八 ○六四はの十 ●六五にの九 ○六六ちの八 ●六七との十 ○六八への十三 ●六九にの十二 ○七〇はの一

●八三との七 ○八四への八
●八五への九 ○八六をの八
●八七るの五 ○八八ろの十八

所要時間累計 白一時二七分 黑四時四〇分

制限時間各七時間

戰評 黑四一は白五四のツケコシに備へたわけだが、些か寸延びの嫌ひがあつた、五二に一路控へるのが本手だつたことは豫想の通りである、黑四九まで低位の忍從は辛いが手を拔いた酬いで仕方がない、白五〇と頭さず黑四一を咎めたのには流石、次いで五二と突張つて四一を自領內に抱き込んだのは大きかつた、黑五七のコスミで右下隅の白は半死の態となつた但し諸の白六〇とハネる手段は殘るわけだが、白としては少々辛いところだ、黑六一で「ろの十七」から切ると、白六一と引かれ黑「はの十八」で[illegible]は取れるものの次いで白「ろの十二」とワタラれて、十八以下の殘形に苦しめられる。白がここで六二とハネたのは好手順といへよう、白六八で八〇と此處を[illegible]つてしまつて中央の大石が[illegible]げれば申分ないのだが、黑六九白七〇黑「への十三」に白「への十二」に次いで黑「りの十二」とコスマれて白「ろの十三」にでも受けると黑「るの十五」とハネ據られて萬事休してしまふ、黑七一の躍進に當然、ぐづぐづして居ると、白八〇と門[illegible]を閉ざされて利權を[illegible]る事が出來なくなる。黑八一のツギは白の意表に出たもので、此場合の形といふものだ、白[illegible]も大きいには相違ないが[illegible]うか

胃腸と內分泌腺（ホルモンせん）補強による
高血壓（動脈硬化）精力衰退
の復活法を公表

四十以上の人必讀

初老期に足を踏み入れた人が顧みて自分の生理狀態の推移を省みるとき、一樣に痛感するのは四十前後を凡その境目として、著しく活動力（元氣と云つても宜しい）が鈍つたといふ感じではなからうかと存じます。

之は申すまでもなく老衰の第一步でありまして、年と共に此の傾向は益々顯著を增しやがて

人生の夕暮

――終焉に近づくのが常なのであります。

生あるものは必ず終焉する自然の原則上是は當然ではありますがそれにしても四十程度で生命現象の影に脅かされるといふのは如何にも[illegible]し過ぎはしまいか。

例へば畏くも大學教育を卒へた人を標準として考へて見ますると學窓から社會へ乘り出すのが略々二十六七才。數年で生活の基礎工事成るものとして家庭を持つのが三十過ぎ、仕事にやつと熟達して

一ぱし活躍

が出來るまでになるには[illegible]も四十の坂を越えねば無理でありませう。

自己の意思に[illegible]一人前[illegible]最早人生の下り坂にかゝる[illegible]でありませう。

幸ひに世界に誇るべき進步した醫學界に恵まれた我々日本國民は之を充分利用して斯うした[illegible]べき早老を驅逐し、四十を越して再び輝かしい青春の能力精力を挽回して、小さくは自己の生活を安穩させ、大きくは

非常時國家

の中堅としての重責に任ずる覺悟がなくてはなりません。

さて能力の消耗――老衰現象を醫學的に分解して見ますと血壓の亢進と精力缺乏が殆どその原因であります。然して此の兩者が發生を司る胃腸、活動力の根源たるホルモンの製造元內分泌腺の機能衰弱に依るといふ事實が發見されたのは喜ばしい限りと云はねばなりません。

何となれば、それは胃腸及び內分泌腺の補強培養で老衰は防止乃至復活が出來る動かし難い證明だからであります。

動脈を柔ら

硬化した動脈を柔らげ血壓を健康狀態にまで引き下げるには充分な營養とホルモンを必要とする事は現今醫學上の定說で、その實際方法としては酵素、有機鐵化合體、ビタミン、鈣分、酵素などを補給して胃腸とホルモン腺に若々しい元氣を與へることを外にして望む事が不可能であると云はれて居ます。

右定說を基礎とした高血壓、精力缺乏の治療復活法がオセロの發明を契機として最近著しい勢で擴まりつゝあるのは當然すぎる程當然なのであります。

注目すべき

營養とエネルギーの好轉

人體の發育、保健に是非とも缺く事の出來ない酵素、ビタミン、鐵分、鈣分、酵素など大切な諸成分を胃腸吸收し易い狀態で保能力に於て有名な強化アルソールと共に含むオセロは綜合的な強壯劑の重要藥として今や人氣の中心となつて居りますが、此の藥を服用した人々の殆ども[illegible]て居るのは食慾の進むこと、便通の整ふこと、何となく體內が若々しく漲ること、疲れが目立つて減ることなどであります。

營養とエネルギー[illegible]胃と腸とで如何なる[illegible]之は實際に[illegible]

百の說明に勝ると思ひますから茲には申上げませんが前記の文獻で心當りの方、常に病弱でお困りの方は勿論左の如き症狀に一度はお試み下さる必要があると存じます

適應症 胃腸病、便秘、下痢、腺病、神經衰弱、貧血、病後産後の衰弱

オセロ [illegible]一圓二十錢、二百錠三圓五十錢、五百錠十圓

[illegible]藥店にありますが[illegible]東京銀座一 オセロ本舖（振替東京[illegible]）へお申込下さい。

試用藥呈進文獻

オセロ御希望で[illegible]

[illegible]東京銀座一ノ七オセロ本舖[illegible]

（[illegible]の事）

優秀國產品

シオノアスピリン錠

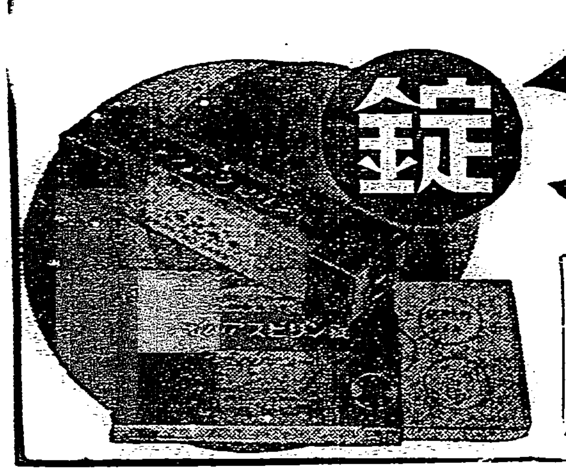
感冒・頭痛・齒神經痛・經痛

シオノ獨特の純良製品にして從來のアスピリンと異り解熱、鎭痛作用顯著にして、絕對に醋酸臭並に胃障害なき極めて優秀なる國產品なり。

價格低廉
五錠・二〇
二十錠・五〇
全國各藥店に有

發賣元
株式會社 鹽野義商店
大阪市東區道修町
東京日本橋區本町

御注意
御購入の際は必ずシオノアスピリン錠と御指名を希ふ



お化粧を話題として

歸朝美藝家と美容家の座談會

その三

[illegible]は當夜御出席の方々

昭和九年十月廿六日夕
東京上野不忍池畔
雨月莊に於て

出席者（順不同）
石川誠氏（畫伯）
富樫篤三氏（作曲家）
渡部學洋氏（美容師）
吉田信子氏（ピヤニスト）
森三千代氏（文士）
富山直子氏（美容師）
――以上歸朝者側
大澤由依氏（美容師）
鈴木ちか氏（美容師）
平野香枝氏（美容師）
三木元子氏・本舖側

吉田 それから、頭髮なんかにしても貴女は斯ういふのが似合ふんです、と云つて斯う分けて斯うするんだと云ふ樣にして異れましたが、それを自分では初めさう氣が附かないんですね。さうして異れなければ成りませんね。所が此處いらでは小さい方がして異れるんぢや不安ですよ。唯同じ型にしやうとしますとね。多分ウエーブにするとかいふやうな事でね。

石川 洋服も袖が流行ると袖でやつて居りますからね。個性がちつとも無い譯です。銀座なんか植民地だからね。

富樫 銀座なんか行つた事が無い。

渡部 世界を步いて何の爲に步いて來たかといふ事に成る。方々の長所を集めて一番よいものを建設したいと言ふんです。

吉田 貴女は斯ういふ顏だから斯ういふ白粉をお使ひなさいとかね。然ういふ風に教へて下さると宜いんですよ。或ひは眉を太くしなさいとか……

渡部 何うして美容師が其處迄到達しないのが有るかと云ふとね、お客さん其物が認識不足の點があるんですよ……

富樫 それを何人か犧牲を拂つて指導して行かなければ成らぬ。

渡部 そこ迄ゆく、終ひには。

富樫 僕達の流行歌みたいなものだね。東京の街を步くとあの下司つぽい流行歌が何の店からも後から後へと追掛けてくるやうだ。

想ひ出すねパリを、……晴れた日に橫町の角の所でアコールデオンを彈いて流行歌を歌つてゐる樂人達、樂しさうにそれを取巻く男と女、やがて朗かに歌ひ出す彼女達、パリの屋根の下の映畫そつくりの風景さ。安價なセンチメンタリズム的な今の日本の流行歌の節とはまるで違つて何處と無く小粋で品がよくすつきりとして、如何にもフランス人の其方面に於ける教養を偲ばしめるものがある。此事は其內容を見て婦人雜誌あたりに書いて見たいと思つてゐるが……

お化粧だつて[illegible]、そして[illegible]……

渡部 吉田先生など[illegible]、アメリカに行つてられて、[illegible]お使ひに成つたり又富山さんは實地で經驗もなすつたのですが、アメリカの白粉と日本の白粉と、此比較に何うですか。

吉田 私何と無く日本の物は[illegible]が宜いやうに、彼方の物を使つて居りましたものですから[illegible]思ひましたが、ピーチャムとか云ふラボラトリーでない粉白粉許り使つて居りました。所が此頃サーワを使つて見たのですがとても宜しうございます。それで今アメリカへ頼んで買つて居りましても爲替の關係でとても高く成るので如何しやうかと思つて居たんですが……之ではアメリカの白粉を使ふ必要は無いと思ひましたんですよ。

富山 私も向ふに居りました關係上、彼方の物許り使つて居りましたが、此頃サーワの物許り使つて居ります。向ふの鉛分の入つてる白粉など附けませうものなら二三時間經つと紫色に成つちやふんでございますが、それは別としてチタニウム主劑のサーワ白粉ですと朝附けて、それが夜お化粧直しをして戴き度いと仰有つたんです[illegible]が落ちる所が無い。却つて時間が經てば經つ程艶が出てとても宜く成るんでございます。色が締るといふ事が、絕對に無いんですから此點だけでも大したものです。

富樫（渡部氏に向ひ）美容學校で試驗して貰つたぢや無いか。

渡部 あれは私もフランスへ行く時にサーワを持つて行つたんですよ。それで御承知の如くパリで一流の學校へ行き度いと思つてローンといふ人の世話で一番だといふ化粧や美容をする學校へ入つたのです。そして是非日本の品だから研究して貰ひたいと言つたんです。所がフランス人といふ奴は自分の國を一番良い國だ、自分の國のもの程いゝものは無い、と常にさう思つて居る。それに何しろ化粧品が豐富だから、之は品質がいゝから研究して見て異れと云つて、フランと言つた時に[illegible]ると言つた態度をして居る、それを私持つて行つて使ひました。所が向ふでは私の居る所では白粉でも水白粉で[illegible]と試驗したんです。而も水白粉など刷毛も使はないでやつたのです。そうして「[illegible]」と言ふんで、「あれは[illegible]く無い」と云ふと「[illegible]だらけに成つた」といふ。で「何うして附けた」と聞いたら手で附けたゞけだといふ。そこで私は牡丹刷毛でもつて「さうでは無い、斯う使ふんだ」と云つて附けて見せたんです。然うすると成程綺麗に附いたのです。向ふでは水白粉を絕對に顏には附けない、それだから顏には粉化粧に決つてゐる。それから此粉白粉は日本から持つて行つたものだから大したものでは無いと思つたらしい。所が實驗した後何うだと云ふと非常に之は宜いと云ふんです。それも唯附けた丈なんだのに、唯附けて見ても非常に宜い。それで色々と試驗もして一体値段は何うだと云ふ話に成つて、それは非常に廉い、そんなに廉い値段で出來て居るんだから碌なものでは無いといふ。冗談言つちや不可ん、値段が廉くても宜いものだ、それからクリームを引いてから附けて見ろと云つた。所が向ふの先生人が怒つい、僕の居ない所許りで附けたり試驗したりする。僕が行くとヒタリと止めて知らん顏をして居る。四回も五回も研究をし試驗をして今度に初めて此白粉は實に宜いといふ事に成つた。此白粉ならば絕對宜いから今度此サーワといふ白粉を送つて見て呉れないか、之ならば必要としても大いに宣傳をする價値がある。之が日本で出來るといふならば日本といふ國は非常に良い國だと言はぬ許りの話をした。そこで今度日本のミツワ[illegible]と云へば全然[illegible]の相違で、皮膚の相違などの點はあるが、あの石鹸なども大いに持出して十分品の自慢は出來るものだと思ふ。事實僕は向ふでも方々で見て來たけれども……

富樫 僕等も風呂が好きですがミツワ石鹸でさつぱりした湯上りの爽かさはいゝ。それから一杯如何と來たら更にいゝがね（笑聲）。普通の石鹸だと何うしても斯うは行かない。つまり、荒れない石鹸、[illegible]分の殘らない石鹸といふ點だから、實際優れた石鹸だと思ふ。

鈴木 お化粧なさる方には特にミツワが宜しう御座いますね。

石川（渡部氏に向つて）やはり白粉を持出したといふ事は素晴らしいと思ふ。何しろフランス人は自負心が强いのだから成功だつたと思ふ。まあフランスは世界の舞臺だから然んなに廉いものならどんどん向ふへやつた方が宜い。所が日本では悲しいかな化粧品はフランス製が一番だと思つてゐる。今度それを逆に日本から向ふへやつたら……

渡部 ウビガンとかドルセイとか或ひはコテイとか大衆的な化粧品が向ふに色々ありますがね、日本でも大して[illegible]はしない。まあサーワは品質に於ては誰が見ても宜いといふ事は證明が出來てゐる。證明書迄は貰つて來た。それから値段といふ點に至つたら莫大な相違です。向ふではコテイなんかが八フラン七十五です。ウビガンが十二フラン五十です。それからドルセイが十三フラン五十なんでせう。さうなると値段の點では日本のサーワが餘り廉過ぎるから品質まで怪しむといふ事に成る……

富樫 それを高くすれば宜い。

渡部 それは然し當事者の問題に成る。

石川 どんどん向ふへやつて世界の定評を立てゝ、さうして日本人をしてさうかなあと思はせるやうにしたらいゝ。例へば銀座の化粧品店邊りで日本製といふと賣れ難いのを、それをフランス製ですとレッテルを換へると賣れると云ふ。認識が無い所から舶來だといふと日本人は宜いものだと思つてゐる。

富樫 但し勞力關係と爲替關係が廉いから日本の自轉車が五十フランで買へるんだ。そこでいくら日本人が頑張つたつて自轉車一臺十圓で買へる筈が無いといふ。そこは餘り値段が廉いんだから少し高くしたら宜い。

石川 フランス人は眼があるんだ、日本人には無いといふ事に成るんだから、ミツワやサーワをフランスに流行らすんだ、さうすると日本人はさうかなと思つて一層見直す樣がある。僕等の洋服だつて國產より舶來が宜いといふのでだから何時迄も貧乏であるといふ結論は然うです。

渡部 兎に角國產の白粉にせよクリームにせよ向ふへ持つて行つてフランスの製品と比較して、確かに宜いといふフランスの專門家の證明書を出させる迄には容易の事では無い。（ツヾク）

サーワの國粹色球（白・肌）二種、水と粉白粉色球（白・肌・濃肌・淡肌）各四種づつ、他にヴアニシング・クリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帶用小容器入一揃ひ、[illegible]入、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋區[illegible]ミツワ石鹸本舖丸見屋商店へ御申込[illegible]（[illegible]）

病弱征服

感激に溢れる報告

肺尖

東京市　[illegible]原　隆[illegible]

小生は十七歳の少年ですが、本年六月下旬より肺尖を侵されて病床に臥し、爾來「中略」色々の手段を講じましたが少しも效果なく、其の間二度も胃腸を害し、自分は健康を回復する事ができるだらうかと全く悲觀してゐました。丁度十月下旬に新聞廣告でネオネオギーを知り服用致し、これによつて小生は歡喜と幸福の絶頂に達しました。熱も降り食慾もつき、體重も增し、唯今では御蔭樣で全快への道を辿つてゐます。感謝の他ありません。

肺浸潤

岐阜縣　堀　一郎

本年七月初旬感冒のため三十八度五六分の發熱を見、以後も微熱去らず岐阜市立診療所にて渡邊博士の診察を受け、レントゲン撮影の結果右肺浸潤との宣言を受け直ちに欠勤療養中、八月末ネオネオギーの投藥を受け、毎食後六錠宛服用せる處、一瓶を服み終る頃より胃腸の調子非常に宜敷、只今二瓶目服み終る處なるも不快なる微熱全く去り、約一ケ月間に體重一貫目の增加を示し、九月末レントゲン寫眞撮影の結果患部の大部分は石灰沈着を示し居り、後一ケ月も經過せば出勤可能との事にて尚用心のため引續き服用する考へです。

腺病質、神經衰弱

福岡縣　川中[illegible]郎

拜啓、ネオネオギー服用前身體衰弱致せしも、服用後二ケ月位で體重激增し、自ら精力大を覺ゆ、即ち細胞賦活作用顯著なる事を知れり。神經衰弱癒り、身心の爽快を得。微生物藥中の最高級と認む。

慢性胃腸病

奈良縣　松井　幸[illegible]

良い藥が欲しいと皿の樣な眼をして探した時ピンと頭に來たネオネオギー、[illegible]しき胃腸病に惱まされし小生は、本藥の廣告につい誘はれ一瓶服したが、實に其效著しく、消化不良、便秘に惱んだ小生の過去一變し、爽快實に數倍に一驚喰つた如く、驚きと喜ばしさに只恐入りました。此頃は人に會へばネオネオギーの實驗話をして試藥を促してゐる。

胃下垂症

長野縣　高野　金治

服用前は食物を食べると、少し經つと滿腹感に襲はれ、食慾が進まなく、瘦身の自分がネオネオギーを直接貴所より購入試用後、漸次食慾が增し、又滿腹感もなくなり三度の食事も待望して居る今の有樣、誠に小生には貴藥は、健胃劑としても斷然頭角を表して居ると確信致します

虚弱體質

兵庫縣　南野理二郎

四季を通じて健康で迎へる月の少ないと云つてよい程私は病弱で苦しみましたが、ネオネオギーの二瓶によつてその苦しみも完全に征服する事が出來ました。肉體的にも精神的にも。

服用前迄は顔色勝れず、少しの仕事にも參つてしまひ、次から次へと身體の不調に苦しんでおりましたが、ネオギー三月服用後、まつたく體質の改造を計る事が出來ました。そして體重も二貫目餘增し健康なる日を迎へる此頃の私の喜び、ひたすらネオネオギーのお蔭と喜んでおります

腎臟病、胃腸病

岡山縣　佐伯　彦一

（前略）其後未だ全治せぬ中に農作に從事したため、身體甚だ疲勞、手足節々痛り、顔に浮腫來て全身も段々むくみ、小便の色紅くなり量少くなる。醫師の診察の結果は急性胃腸炎。其後身體の疲勞益々增大、胃腸慢性になり身體瘦せて骨と皮になりました。色々の胃腸藥及榮養劑服用せしも效なし。九月二十七日よりネオネオギー服用、一日一日目に見えて胃腸具合良く、下痢止り身體の疲れ薄紙をはぐ如くよくなつて來つつあります。

乾性肋膜炎

足利市　青山良一郎

服用前　體重十三貫百匁　食事不振、疲勞感顯著、肺臟音有、體溫三十八度

服用後　體重十四貫六百匁（一貫五百匁增）食事增加、疲勞感減少、肺臟音消滅す、體溫三十七度二分

右はネオネオギー一瓶服用の結果

食慾不振、慢性便秘

長野縣　丸岡　清

（前略）一日十五粒服用致申候處僅か四五日の服用にて排便の遲伏を覺ゆるに到り、一週間にして多年惱み拔いた便秘全く解消し、便通整調の結果足掛四年間未だ曾つて見ざりし身心爽快を得申候ネオネオギーの效顯の賜、多年の便秘解消によつて腹部疾患よりくる腰部の疼痛は、自分乍ら驚く程輕減され、右股の疼痛及びシビレ等殆んど消え去り、從つて以前に增して安眠を得、食慾の漸進を見るに到り候既往に於ける症狀の變化に際し效くと思ふもの、[illegible]胃腸劑結核性榮養劑等數種に亘つて試み候ひしが、自覺的症狀に於てネオネオギーに見る效能一として顯れず、ネオネオギーの僅かの服用期間と雖も斯の如き效果には只今驚嘆の外無之候（後略）

肺炎

滋賀縣　猪內　佑太

私は昨年七月發病、其後新藥、賣藥等種々服用せしも涉々しく快方に向はず、昨年十二月末大每紙上で貴所の廣告を見て、是れなら效くと直覺し、早速申込んだ、一月九日第一回分到着一瓶服用後血液增加し體重忽ち八百匁增、第二回目二月十五日着、一瓶服用後又もや八百匁體重增、而後一貫六百匁增、無熱三十六度四五分殆んど全快の喜び。

胃腸病

宮崎縣　阿部文二郎

愈々御清榮大慶至極に御座候

陳者私儀永年の胃腸病に苦しみ、種々賣藥を服用いたせしに何等の效果なく、病重くなるのみでしたが、貴所發賣のネオネオギー服用一ケ月たたざるに非常に食慾亢進いたし、體重も四百匁程殖え、血色よろしく、其の效果に唯感激感謝の外これなく候、先は御禮旁々御知らせ迄

肺結核

神奈川縣　菅野　誠一

（前略）小生の容態も日增に快方に赴き、其後は風邪一つ引かず、順調に經過をたどつて居ります。一昨日醫者の許可を得て半年振りで入浴する事の出來た嬉しさ、ほんとうに心からさつぱり致しました。此の頃では體溫も三十六度三、三分に落ちつき、食慾はめつきり進み睡眠もよくなりました。昨日體重を檢査致しました處前より三、四キロも增加し餘りの嬉しさに二度も三度も測つて見ました（後略）

虚弱體質

福島縣　小島　貞

其の後の經過益々良好にして、殊に二二年來苦しめられし不眠症の如きは拂曉の太陽に消散し行くそれの如くなくなり、また體重の如きも漸次加重し現在十二貫八百匁ネオネオギー服用しはじめし頃の、漸く十一貫の頃の體重に比すれば、一貫八百匁の增加にして、其の素晴らしさに今更乍ら一驚を喫し居り候　また食慾の增せしこともお話しのほかにて候（後略）

肺結核

一宮市　野寺　浩一

拜啓　每度御面倒かけて有難たう御座いました。尿の試驗報告受領致しました。ネオネオギー二本の服用により、腹部にて聽の出るのが不思議に止み、只今にては目方十三貫五十匁となりました。餘り早く效があり エッキス光線にて寫眞二枚うつし一枚完全にうつりました、若し御入用でしたら御送り申します、私は藥店に勤務の關係上ネオネオギーは人にもすすめ販賣致しました、目方も益々增加するものと思つております

慢性胃腸病

三重縣　岡谷　兩吉

青年時代から胃腸が弱く、激しい勞働をすると二三日は床に就きました。殊に步行すると胸部は張り痛んで何とも申樣のないくらいでした。今日迄に用ひた藥の種類や色々の療法は數限りなく試みましたが、一向適確に效がありません。其れで新聞を見るにつけても斯る記事には必ず氣を付けます。今度はからず目に付いたのはネオネオギーです。初めは半信半疑で服用してゐましたが、段々と身體の全面に渉つて健康になつてきました。今迄の樣な苦痛は少しも感ぜられず、誠に嬉しくて堪りません。それで私は生れ變つた樣な身體となりました。御禮旁々御報告申上げます。

腹膜炎

岐阜縣　大澤正子父

正子は左記の病氣で一ケ月程學校も休んで醫者にかかり、漸く十一月十日より登校出來るやうになりました。その後十日あまりも醫者の藥を服みましたが、何うもやせて顔色が惡いので困りました。ところが計らずも新聞廣告でネオネオギーを知り、早速求めて服用させましたところ、一と月程の間に顔色も驚く程よくなり、體重も一貫匁餘殖えました。ネオネオギーの偉大な效めには家內は元より、近所の人もびつくりされました。

血壓亢進

大分縣東國東郡　小村　[illegible]父

概そ五年間惱患、新藥諸種無效、ネオネオギー服用以來胸部爽快、服用經過二ケ月頗る苦痛を去る、殆んど全快に近し。

慢性胃病

栃木縣　横川　義雅

小生長く腹部疼痛及胃酸過多症にて居たる處、昨年一月末より時々腹部の神經痛の如きものが背部に來る樣になり、其れが五六日も續くと胃腸の機能が活潑とならず、食た物は何日迄も停滯して居る樣になり、遂には胃痛と背の痛と交互になりて苦み、其時注射や藥にて快方に向い又十五日位は常體に復するも、又々背部が痛くなること前記の如し、斯のごときこと四五回、遂に六月に至り大いに起り更に相催一回ありて衰弱甚だしく遂に入院す（中略）昨年十二月末貴所の藥を乞ひ、一月十六日より持續服用のため體重も一貫匁以上から增、元氣も增し、今迄の直し方と違い心から直るとうの氣持なり、此の藥の外頼るところなしと思はる。

—姓一字、名一字を假名とす—

五千餘名の感謝狀

每日感謝狀が續著する何人も來訪あればごらんに入れます。

病弱で惱んでゐられる人に本文の一讀を切望致します

榮養劑以上！

榮養劑以上と書いた意味は、ネオネオギーは、現今、數多く發賣されてゐる榮養劑や、強壯劑と稱する品と比較して、遙かに優れてゐるとの意であります。

これは誇張して言ふのでも何でもなく、實質を根據として申すのであります。藥理學的に見ても、實際に臨床成績を見ても、萬人とも斯く認めざるを得ないのであります。

ネオネオギーは、唯、藥效を減ぜぬために、防濕完全瓶に納めて市販に供してゐますが、本藥以外に、かやうの點まで注意を拂ふ藥物が他にあるでせうか。私共は、藥物本來の使命上、容器にまで周到の注意を拂ふのが當然であると考へてゐます。

洋藥萬能の夢

和漢藥は、今では一部の人に珍重せられてゐるに過ぎず、藥と謂へば總て洋藥に限られてゐるかの感があります。瓶やレッテルに英字または片假名で藥名が記載されてさへあれば、有難さうに感じ、服むのが、洋藥萬能の夢醒めぬ世人の心理です。

化學的に精製配劑せられてゐる洋藥が、勿論わるいと云ふ譯はありません。然し、茲で申上げたいことは、化學的に精製されてゐるといふに止まり、その效果は、元の草根木皮その儘で用ゐた方が的確な效果を奏する場合が多いといふ事であります。

新藥と謳ひ、新製劑と稱すると如何にも有難さうに聽えますが、その原料たるや、多くは草根木皮であつて、有效成分を化學的方法で抽出したにすぎません。そして、それらの草根木皮は既に支那の有名なる本草綱目と謂ふ古い醫書に、幾千年の經驗を基礎として殆ど記載されてゐるのであります。

次の如き實話があります。或人がカルシウム劑を購つた。それは見た處[illegible]の如きものであつたが、試すと非常に效があつた。次に、より高價なカルシウム劑を求めた處、今度は精製されて體裁はよかつたが、效果は少しもなかつたと云ふ。

カルシウムは草根木皮には入りませんが、總ての藥物に於ても、自然の儘に近い程、往々效果が強いといふ事實は、化學的藥物萬能の現代に、皮肉な現象ではありませんか。

想ふに、草根木皮の場合にあつては、科學的操作――たとへば加熱、乾燥等のために、貴重な有效成分を滅殺してしまふ故でありませう。

植物の生命素

日本微生物研究所が、ネオネオギーの主成分としてゐる植物ホルモンを抽出するに就ては、絶對にその效果を弱めるやうな方法を排しました。此の方法は我研究所獨特のもので、他では眞似られません。

植物ホルモンの原理を說くのは其の機會にゆづらねばなりませんが、要するに、植物が種子から巨木にまで成るための元であり、人體內に攝取せられると、人體の細胞を強め、ホルモン分泌を促し、活力の源となるのであります。

松の新芽が「肺尖」と稱せられて、藥效を信ぜられてゐましたのも、何か有效成分であるか今日まで不明でありましたが、やはり微量の植物ホルモンを含むからであらうと想察されるやうになりました。

原始人や、人間以外の動物には殆ど病氣が無いと云つてもよいのも、生草や木の實をその儘食するからであります。

體重增加　血色良化
胃腸强化　精力充實

直ぐ解る效果

強壯劑とか榮養劑とか稱するものは幾種類も服んでみたが、效いたんだか效かぬのだか、いつからにわからぬ、その時だけは、幾らか氣分がするだけだ。いつたい藥養劑とは效かないものか――このやうな言葉を私共は、今まで何回聽いたかわかりません。

成程私共の眼から見ても、腐敗程に效く藥を探すのは容易ではないと考へられます。

では　ネオネオギーは、私共は敢てから申上げます。凡ゆる藥劑を試みて失望を重ねられた人も、本藥だけは一度は試してごらんなさい。恐らく之だけは失望をされることは先づないでせう――

效きめが他藥に較べて、速いことも、本藥の強力な一つの證據であります。

體重增加、血色良化、精力充實、胃腸强化の作用は、服用後にはつきりと自覺されます。

豐富の榮養素

本藥が、さらに誇り得るのは、植物ホルモンの效力は別としても、強力ヴイタミンＡＢＣＤＥ、增血劑、強力消化酵素、其他多くの貴重榮養素を含有せしめてある事です。

隨つて、ネオネオギーの一瓶は、その營養素、及び、在來の消化酵素だけを比較しても、藥の數瓶に勝ります。綜合ヴイタミン劑としてみるも、市販品中の第一位にあります。これほど、藥效の充實を期した品は、ネオネオギー以外斷じてないと申しても憚りません。

感謝狀の山積

ネオネオギーは、發表以來やうやく一年を經過したばかりでありますのに、創製者さへも意外とするほどの賣行を現在示してゐます。何方の藥店で尋ねられても、ネオネオギーの賣行は素晴らしいと申されるでせう。

服用者からの禮狀も約五千通も參つてゐます。上に掲げましたのは一部分でありますが、全部研究所に保存してありますから、御來所あれば、御覽に入れます。

無料檢尿奉仕

本研究所にて、日夜研究を續けてゐられる先生方の厚志に依り、服用者の健康增進に寄與するため無料にて尿を檢査致して上げます。一般醫院等で行ふ方法と異なり非常に精密な測定であります。療養上の指針となりますから、御遠慮なく申込み下さい。申込書は一般に一枚添付してあります。

東京市小石川區關口大瀧詰一一四

日本微生物研究所

電話　牛込四八三三番・四二七四番
同　四四八二番・〇七二五番

—直接注文—

植物ホルモン劑はネオネオギーのみ代藥を勸められぬやう注意を乞ふ　直接注文者及び品切れ地方のため、ハガキ一枚を出せば代金引換でも急送す。

約一ケ月量二百六十箇入
市販正價金壹圓五十錢也
全國藥店にあり

次の如き症狀の方は試されよ

- ◉胃腸疾患、特に下記の如き症狀に、食慾不振、消化不良、急性慢性腸カタル、急性慢性胃カタル、腸內異常醱酵、胃酸過多症、胃下垂、胃擴張、胃アトニー、常習性便秘、下痢
- ◉結核性疾患、特に下記の如き症狀に、肺結核、一般性結核、肺尖カタル、喉頭結核、急性慢性氣管支カタル、肋膜炎、腺病質
- ◉神經衰弱、精力減退、早老性衰弱、病後衰弱、榮養不良、貧血症
- ◉動脈硬化、腎臟病、糖尿病
- ◉脚氣、姙娠脚氣、乳汁分泌不足、虚弱乳幼兒の榮養增進等

植物ホルモン活用劑　ネオネオギー

NNIP—⑩

二月一日芝山巖に 合祀さるる人々

文教のため身を献げた十六士

明治二十九年一月、遭難學務官吏六氏、並に本島教育に殉ぜし亡教育者三百八十五氏の英靈を祭るべき祭典は、恒例により二月一日本會主催の下に、由緒深き芝山巖上に於て盛大に舉行せらる。六氏の遭難より茲に四十年、今や本島文教隆々として舉り、義烈千載に不朽なり。而して六氏に合祀せらるる亡教育者諸氏は、不幸中道にして逝きしと雖何れも六氏の遺志を繼ぎ、本島文教に盡せしものにして、その犠牲殉效の精神は、百世の龜鑑たり。茲に、本年新に合祀せられし諸氏の功績大略を錄し、以て其の英靈を慰め奉ることとする

故臺北帝國大學教授
正三位勳二等農學博士
大島金太郎君

右者、明治二十六年北海道帝國大學農學部の前身たる札幌農學校を卒業、同二十八年九月同校助教授に任ぜられ、明治三十一年八月農藝化學研究の爲、米獨の二國へ留學同三十五年には米國農商務省技師を囑託せられ、同三十六年歸朝、直に札幌農學校教授に昇任し其後東北帝國大學教授、北海道帝國大學教授に歴任、且つ北海道廳技師を兼ね、農事試驗場長の職に在ること前後十六年、明治四十四年五月大日本農會より有功章を授與せられ、明治四十年八月には食品化學に關する研究に依り、農學博士の學位を授けらる

明治四十二年以後は、臺灣總督府囑託或は任技師として農事試驗場長或は糖業試驗場長となり

大正十年には、臺灣總督府附屬の諸試驗研究機關を統一し、中央研究所なる綜合研究機關の出現に努力し、同所農業部長となる

大正十三年及昭和四年には、汎太平洋學術會議並國際糖業技術者協會會議員として布哇又は爪哇、出張に到り、國際技術者と折衝す大正八年五月臺灣總督府農林專門學校の創設につき同九年五月同學校長を兼任し、同校が臺北高等農林學校を經て、臺北帝國大學附屬農林專門部となり、現在に至る迄十四年間、同校に在りて之が啓發養成に努力したり

更に大正十四年十一月には、臺北帝國大學創設準備事務を囑託せられ、昭和三年三月同大學官制公布と同時に同學教授に兼任、理農學部長に補せられ、本學獨特の學風を建設する上に於て、貢獻したる功績顯著なるものあり。昭和三年恩賜財團臺灣濟美會會長より表彰され博士の臺灣在官中は臺灣總督府技師、中央研究所農業部長、臺北帝國大學農學部長、同附屬農林專門部主事の要職を兼ね、卓越せる識見と該博なる學識を傾倒して日夜孜々として怠らず、能く其の職責を果し、病の身に及ぶを知らず、其の獻身的努力は人の等しく認識する所なり

之を要するに、博士の臺灣教育關係の在職は十四年、其の間臺灣教育會役員として盡瘁せることも尠からず、博士の在官は前後三十八年五ケ月に及び終始一貫、教育及產業の興發進步の爲に貢獻せるものにして、殆ど一生を國家に捧げたるものと謂ふべく、其の功績の顯著なるは萬人の認むる所なりとす

故臺北帝國大學學生主事補、
正七位勳七等
荒木三郎君

右者、明治三十七年七月臺灣總督府國語學校師範部を卒業し、直に臺灣公學校教諭に任ぜられ、北斗、大稻埕、枋橋各公學校を經て明治四十四年九月、和尚洲公學校長に補せられる、大正九年六月には、臺灣總督府より十五年以上本島教育に從事し勤勞不紗勵に依り銀盃一個を授けらる。同年九月臺北州七星郡視學となり、大正十一年十一月には臺北市大龍峒公學校長に補せられ、大正十五年十月には、臺灣教育會長より、多年本島公學校教育に盡瘁し功勞顯著なるに依り銀時計一個を授けらる。昭和三年、臺北帝國大學雇を命ぜられ、昭和四年更に學生主事補に任ぜられ、昭和八月四月に至る迄五ケ年、學生の指導監督の任に當り、能く其の職責を果せしが、昭和九年三月十七日肺炎にて死亡せるものとす

之を要するに同人は國語學校卒業以來、本島教育に從事すること前後二十八年九ケ月、其の功績頗る大なるものあり

故臺灣總督府臺南師範學校教諭
伊師淳一君

右者、大正六年三月、茨城縣師範學校を卒業し、大正十年四月、東京高等師範學校に入學し、同十四年三月同校を卒業、山形縣及岐阜縣に於て中學校教育に從事せしが、昭和二年九月二十八日、臺灣總督府師範學校教諭に任ぜられ、臺南師範學校教諭に補せらる。爾來七ケ年間、同校に於て、專ら博物科を擔任し、昭和七年十一月七日には、舍監を兼任し、生徒の信望頗る厚かりしが、昭和九年八月學術研究の目的を以て紅頭嶼に旅行し、不幸腸チフスに罹り、九月十五日在官の儘遂に死亡したるものにして本島師範教育に盡したる功績甚大なり

故臺北州臺北市太平公學校長
從六位勳六等
加藤元右衛門君

右者、明治廿年四月、埼玉縣師範學校高等師範科卒業、直に縣下に於て初等教育に從事すること七ケ年、明治二十九年四月渡臺、芝山巖上に於て、伊澤修二先生の指導を受く。同年五月臺灣總督府國語傳習所教諭を拜命し、三十一年十月一日、臺北縣大稻埕公學校教諭となり、翌年臺北師範學校助教授兼書記を拜命、傍ら舍監を兼ね臺灣總督府國語學校となりしも、同校助教授又は教諭として師範教育に、又は第二附屬公學校主事として、本島人最初の女子中等教育に努力し、明治四十三年一月、臺北小學校並に公學校教諭兼校長に任ぜられ、特に太平公學校に專職中には屢々皇族殿下御台臨の光榮に浴せり。大正八年六月には、臺北廳長より多年本島公學校教育に從事し功勞顯著なるの故を以て、閑院宮殿下、北白川宮殿下御下賜の教育獎勵資金を以て時計を授與せらる

大正九年十月には、本會より表彰せられ、大正十四年十月には、臺灣總督より本島在任三十年に付始政三十年に當り記念品を贈らる

昭和二年二月十七日には、國民教育獎勵會よりペスタロッチ百年忌に當り表彰

昭和三年五月、病を得、內臺を通じて四十一年間の教育生活を辭し、同年九月、私立靜修女學校教諭となり五年七月愛國婦人會囑託として會務に鞅掌するところあり

昭和九年三月公職を去り、六月病の爲めに逝けり。氏は教育を以て自己の使命とし、兵馬倥偬の際第一回講習員として芝山巖上にて修業を積み、爾來本島教育創業の時代、幾多の艱苦に堪へ、危險を排し一生を捧げて本島教育に終始したる氏の如きは蓋し又稀なるべし

故臺灣總督府評議會員從六位
吳昌才君

氏は臺北艋舺の人、長じて實業界に身を投じ、業務の傍ら夙に率先して公に盡せしこと久しく、各種の團體、學校、貧民救濟、罹災救助、恤兵費、社寺、赤十字社其他に於ける寄附件數五十八件に及び、改隸後未だ皇化に泥まず、文化普からず、衛生、教育、思想、風俗等、萬般を改めざる際に臨み氏は率先して區民を說き、其の指導誘掖を怠らず、施療院の設立、學校、寺廟の建築、貧民收容所の設立、貧兒の職業指導等に努力するの外、同風會を興して陋習の打破に奔走し、氏は、總督府評議員の要職に就けるの外、各種の團體の役員を兼ね功に依り、明治四十二年三月には、臺灣總督府より紳章を付與せられ、大正十一年十月には、多年地方教化に盡瘁せし功勞顯著なるの故を以て本會より表彰せらる。昭和三年三月宮內省より特旨を以て從六位を追賜せらる

故私立臺灣商工學校講師
正七位勳七等
鈴木金次郎君

右者、明治二十九年十二月、臺灣總督府國語學校に雇員として渡臺、明治三十年四月一日、講習科卒業後、第二附屬學校勤務を命ぜられ、次で臺灣總督府國語學校教諭に任ぜられ、國語學校書記兼助教諭に進み、舍監事務及生徒の教授を擔任し、又臺灣商工學校講師を囑託せらる

明治四十年一月十九日、[illegible]公學校長に任ぜられ、次で臺南第一公學校長に進む。其の間臺南廳に於て警察職員通譯兼學務委員を囑託せらる

大正十一年十月十六日、財團法人臺南商工學校講師を囑託せられ、昭和七年十月二十日、臺灣教育會長より多年本島教育に盡瘁し功勞顯著なる故を以て表彰せらるるに至り、[illegible]、不幸にして[illegible]、[illegible]教育界のため獻身的[illegible]前後を通じ五十一年の長きに亙り、其の功勞顯著なるものと認む

故臺北市建成尋常小學校訓導
世木千代子君

右者、明治四十四年三月、臺灣總督府高等女學校を卒業し、大正三年三月末、時の臺北第四尋常高等小學校に奉職し、校名は臺北第四尋常小學校、臺北城北尋常小學校、臺北樺山尋常小學校と、幾度か改稱せられしも、引續き在職すること十一ケ年、次で、大正十四年三月末、臺北建成尋常小學校に轉じて八年八ケ月、其間、終始一貫職務に勵精し、臺北州知事、市教育會長よりも功勞顯著なるの故を以て表彰の恩典に浴せり

君は性、純良恬淡、至誠を以て知友に交はり、責任感強く、些少の校務をも忽にせず、孜々之を處理して懈怠することなかりき。君の性格は教育者として敬仰するに足るものと信ぜらる

故新竹州大溪公學校長
正八位勳八等
川村均君

右者、大正二年三月、臺灣總督府國語學校公學師範部甲科を卒業し、直に臺灣公學校教諭拜命、中壢郡楊梅公學校勤務となる。爾來大坡、龜山、員樹林、富士、龍潭、大溪の各公學校に歷任し、昭和九年二月二十一日、病氣の故を以て退官せり、其の間實に滿二十ケ年終始一貫本島初等教育に盡瘁せり

氏は資性明朗にして勤勉快活、兒童教養、學校經營に邁進し其の功績顯著なり

昭和四年六月十七日、初等教育功勞者として新竹州知事より表彰せられ、昭和八年十月三十日には同じく本島初等教育功勞者として新竹州教育會長より表彰せらる

昭和八年二月十一日、國語普及功勞者として臺灣教育會長より表彰せらる

故臺中州東勢公學校訓導
張頂君

右者、大正十一年三月二十一日臺南師範學校講習科の課程を卒へ、同年三月二十一日臺灣公立臺中州公學校教諭に任ぜられ、東勢公學校勤務を命ぜらる。昭和九年八月二十六日、黑水熱を以て歿するに至るまで、滿十二年五ケ月間、東勢郡下東勢、石岡、石圍墻、大茅埔の各公學校に歷任し、兒童の教養は勿論、國語普及青年團指導等社會教化に專念して倦まず。常に職責を重じ一意專心教育に精進し、父兄同僚間に信望厚く、殊に兒童に及ぼせる感化極めて大なるものあり

故臺中州南投公學校訓導
簡清雲君

右者、大正十一年[illegible]高等普通學校を卒業するや、身を教育界に委ね、沙鹿公學校に職を奉し、大正十五年四月、南投公學校勤務を命ぜられ、昭和[illegible]十一月、新庄公學校に轉じ、昭和七年二月、再び南投公學校勤務を命ぜらる

其の人と爲り[illegible]溫厚[illegible]、率先躬行、以て兒童教養に任じ、又國語普及を初め、青年團指導、社會教育に盡瘁し、[illegible]を及ぼし、[illegible]功勞大に與はる。[illegible]、本島公學校教育、並に社會教育に盡したる功勞[illegible]。

（以下七面へ續）

東洋高等無線電信講習所
學生募集●入資高等科一ヶ年普通科一ヶ年學小卒
校外部の設有●定員迄銓衡の上無試驗入學許可●夜授業●學期三ケ月
設備完●就職紹介●移轉擴張●東京中野●住吉町（省線東中野驛前）

電機學校
電氣科（晝）（夜） 初等科（晝夜）
機械部 高等工科（夜） 本科（夜）
初等科は今春高小卒業生無試驗入學許す
高等工科は專門學校程度。
但し無試驗入學志望は三月廿日限り
豫科本科（專門部）甲種程度。
生徒募集 願書受付 三月末日限
入學案內 申込次第送
東京神田錦町
入試四月五日 無試驗入學許す

月刊 鷄の研究
二月號 一部三十錢（郵稅二錢） 實物見本希望者は
大判三十二頁 申込次第無代呈
養鷄要覽
東京丸ビル六階 鷄の研究社（振替東京七三三六一番）

中央大學 學生募集
大學豫科（第一豫科（晝間）第二豫科（夜間））第一、二學年（入學試驗四月一、二日）
●願書 三月卅日迄 試驗科目 國語、漢文、英語、（獨語）
大學部（法・經・商（晝夜））第一學年（入學試驗四月十日）
●願書 四月六日迄 試驗科目 國語、漢文、英語、（獨語）
專門部（法、經、商、（晝夜））第一、二學年（入學試驗 第一學年自四月四日至四月十五日 第二學年自四月八日）
●願書 第一學年 四月十日迄 第二學年 四月六日迄
●詳細 一月八日官報參照（學則入學要項申込次第郵送）
東京・神田・駿河臺

鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戶川町壹 電話小石川（85）四六八八 六八八
臺灣の各位には御便宜を圖ります
所主 辨理士 鈴江元太郎
文學士 辨護士 鈴江長次郎
辨護士 雨宮熊雄
元裁判官 寺西勝太郎
◁——▷
技師 工學士 東京工大出身 鈴江一成 明日成雄 樫村康平 外數名

金儲戰術 富之研究
▲金儲實話募集懸賞金▲誰れも眞似の出來る金儲實話▲利殖之神故安田翁の金儲戰術▲人生は利殖の戰場▲株式投機はナゼ危險か▲金融日歩八厘▲遊金あり▲二重三重の利殖▲入選記事滿載
冊子及債券當選料未拂 共拾貳錢 郵券代用可
ハガキ申込次第案內送呈す
▲東京四谷鹽町安田銀行前
▲電話四谷六二〇番 振替二四〇七
債券高價買入 問屋 大黑屋

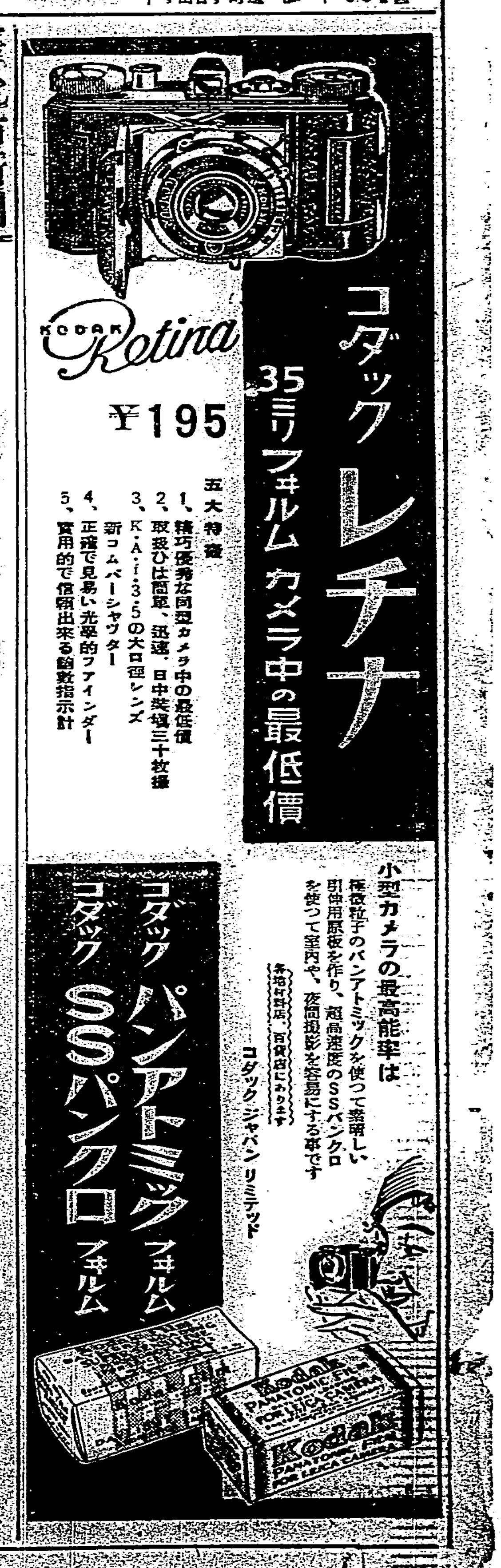
花柳病豫防藥（配合藥明記）
レーロー
專賣特許（新チューブ入）
滲みず痛まず 安全に豫防
定價 二個入 參拾錢
著名藥店にあり・最寄に品切の節は本舖へ郵券代用三圓までよろし・（送料不要）
製造元・合資會社・東京總理社
賣捌元・東京・南國
○ミツワ石鹸本舖 丸見屋商店藥品部
J.34

髮洗ひ
花王シャンプー
冬の洗髮料！
お召物のまゝで寒さ知らずにお髮が洗へ しかも ゆすぎが樂で さらりと乾く花王シャンプーです 時間の經濟から云つても衛生上から云つても 冬の洗髮料はこれに限ります
日本婦人の毛髮を最もよく研究して作られた花王シャンプーは 毛質を素直にし 黑髮の色艶を增す理想的な洗髮料です
日本髮なら一回分 洋髮少女方なら二回分 一個五錢
東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪
花王シャンプー
KAO SHAMPOO
8.14

10—7
まづ一杯 まづ健康
食前の一杯 血を增し肉を肥す
どんなに効くか この冬を驗さう
美味滋養・品質第一
蜂ブドー酒
目下 レツテル二枚にて すばらしい景品附 特賣中

臺北市街圖 定價五十錢 送料四錢
發行所 臺灣日日新報社

●頭の疲勞 勤務讀書の後等の頭惱過勞時に
ノーシン
を服用せらるれば鬱陶しい頭惱の疲勞は速かに快復し頭はハッキリと
明快
になり愉快に豫定通り進行する事が出來る安全なる腦力恢復劑 全國各藥店にあり


コダック レチナ
35ミリフィルム カメラ中の最低價
KODAK Retina
¥195
五大特徵
1、精巧優秀な同型カメラ中の最低價
2、取扱ひは簡單、迅速、日中裝塡三十枚撮
3、K・A・f・3.5の大口徑レンズ 新コムパーシャッター
4、正確で見易い光學的ファインダー
5、實用的で信頼出來る駒數指示計
小型カメラの最高能率は
極微粒子のパンアトミックを使つて素晴しい引伸用原板を作り、超高速度のSSパンクロを使つて室內や、夜間撮影を容易にする事です
各地寫眞店、百貨店にあります
コダック パンアトミック フィルム
コダック SSパンクロ フィルム
コダック・ジャパン リミテッド

（六面よりつづく）

故臺南州嘉義第一公學校長兼嘉義商工學校長
正七位勳七等

小泉 順君

右者、明治三十三年五月、臺灣總督府國語學校師範科を修了するや、臺灣公學校教諭に任ぜられ、臺南廳下樸仔脚、斗六各公學校長に歴任す。大正九年以來、[illegible]第一公學校長に歴任し、嘉義商工學校長を兼ぬ。大正十一年五月、依願退職に至るまで、本島在職二十五年に及ぶ。功に依り大正四年六月には、臺灣總督より勤續滿十五年以上に付、木杯を授與せられ、越えて翌年六月には、同じく勤續滿十五年以上に付時計一個を贈らる。大正十年十月には本會より多年本島教育に盡瘁したる廉に依り、表彰せらるるに至れり

故臺南州嘉義尋常高等小學校訓導

松永 道枝君

右者、昭和四年三月二十日、臺南州立臺南第一高等女學校を卒業し、同五年三月二十日、更に同校補習科の課程を修了し、同年四月四日、本校教員心得を拜命せり。越えて昭和六年九月三十日、訓導を拜命し、爾後昭和九年五月十七日迄、四ヶ年餘勤續せしが、不慮の災禍によりて遂に斃れたり。

本年五月十六日、恰も學年別保護者會の前日、午後六時頃に及びて、翌日の準備作業として、成績掲示額に兒童成績物を貼付せんとして高き掲示上に乘り、貼付作業中誤りて轉落し、其の途端、机列の一角にて横腹部を強打し、脾臟內出血症を起し、遂に翌十七日午前零時二十一歳を一期として逝けり

故高雄州內務部教育課長
從五位勳五等

大橋 毅君

右者、明治十九年、愛知縣東春日井郡御用掛を拜命、以來約十ヶ年內地にありて、郡役所行政事務に從事し、明治二十八年渡臺、總督府屬員となりて嘉義縣書記を拜命してより約七年間、嘉義臺南兩縣下に在りて行政に從ひ、或は庶務課長とし、或は學務課長を兼務として、國語傳習所、小公學校等の教育行政に盡瘁せり

明治三十四年、總督府屬として總務局地方課勤務として、學務課並に編修課書記を兼任し、明治四十三年高等官七等に敍せられ、總督府視學官に昇進、大正九年十月州理事官に任ぜられ、高雄州教育課長を拜命、爾來三年半の間、大に公學校教育の普及助長に盡瘁せられたり

氏は、夙に州下に中等學校の無きを歎じ、着任以來之が實現に努力し、大正十一年には高雄中學校の創立を見、續いて大正十三年には高雄高等女學校の創立をなす等斯道に盡せし功績顯著にして沒すべからざるものあり

大正十三年三月四日退官、爾來專心療養に努められしも不幸、終に昭和七年二月二十三日溘焉逝去、以て六十七歳を一期として逝けり

故臺東廳火燒島區長
正七位勳七等

齋藤 典治君

右者、明治二十二年新潟縣師範學校を卒へ、同縣下の小學校教育に從事せしが、明治二十九年渡臺の志を立て、國語學校講習員として渡臺し、伊澤修二先生の薫陶を受く、同年講習終了後、直に國語傳習所教諭として彭湖島に勤務したり

爾來、公學校長又は小學校長として媽宮、鳳山、蕃薯寮、恆春、臺東等各地に歴任し、火燒島公學校長を最後として勇退す

通算實に三十八年の永きに及ぶ其の功勞顯著にして、大正十一年教育勅語御渙發記念日に當り、臺灣教育會長より教育功勞者として表彰せらるるに至れり

昭和九年二月二十二日、再び火燒島區長を拜命し、未だ幾何もなくして病を得、忽焉として逝去せらる

故花蓮港廳[illegible]公學校長

貴島 新四郎君

右者、明治四十四年、臺灣公學校教諭に任ぜられ、水尾、拔仔、[illegible]の各公學校に歴任し、專ら蕃人子弟の教育に專心努力すること十有六年に及ぶ。特に水尾、拔仔の如き、僻陬蕃地に在勤し、瘴癘未だ息まず、屢々病魔に冒されしも、責任感の強き氏は之を意に介せず益々蕃人の開發、子弟の教養を思ひ、蕃人教育に盡せし功績甚大なるものあり。然るに昭和三年三月、遂にマラリヤの爲再び起つこと能はず、退職の已むなきに至り爾來只管靜養に力めしも、其效なく越えて翌年三月病魔の爲め遂に逝けり。

故澎湖廳馬公第一公學校長
正七位勳七等

東恩納 盛亮君

右者、明治三十三年七月、臺灣總督府國語學校師範部を卒ふるや臺灣總督府國語學校教諭に任ぜられ、同校第二附屬學校に勤務、後樹林頭、[illegible]、北埔、三叉、港仔、大赤崁、通霄、白沙島の各公學校に歴任し、僻陬の地に奉職し、斯道に專心努力せしが、大正二年十一月、依願退職せしも、越えて翌年六月、再び任官し、銅鑼灣、頭份、蕃薯寮、六龜里分校、關西公學校、手巾寮分校を經て大正十年四月旗山第二公學校長となる、大正十四年十月には功に依り本會より教育功勞者として表彰せらる。大正十五年四月、馬公第一公學校長に轉じ、昭和二年七月退官迄、本島在職廿七年の久しきに亙り、多くは僻陬の地にありて、幾多の困難に耐へ、專ら本島人子弟の教育に專念し、其功績甚大なるものあり。

昭和乙亥 春聯帖

（完）石上三年錄

花蓮港　渡邊 義孝

いただきの梢につもる白雪の木むらもあやに晴れわたりけり

◇

庭すまの小菊に佇ちて閑かなる冬日なれども年迫りつつ

兵庫新井　尾知山啓男

勅題　池邊鶴

池水に姿うつして鳴く鶴の一聲たかし曙の空

追加

京都　淺岡 信宜

初日影くもりもあらぬ君が代のとはの榮をいのる今日かな

門司　石川 達天

池水にうつれる松の千代かけて濁りなき世を鶴はすむらむ

同　石川 道子

影うつる水際の松のふかみどり千代よびかはす池のとも鶴

東京世田谷　北原 穗

曙の天に響くか春にも池の邊に立つ鶴の一聲

◇

とつ國のはてまで仰ぐ皇の御稜威み[illegible]ながらの道

臺北　吳 濁春

池邊鶴

千代のかげ水にうつして大庭のいけの汀に田鶴ぞ遊べる

安房保田　小泉 雲滊

亥の年や首もまはらぬしやらぎさし

兵庫蘆屋　島崎 光治

城かげの映ろふ池に今もなほともよぶ田鶴の聲ぞ老いたる

東京北澤　高木 友枝

池に住む鶴も耳をやすますらむみぎはの鶴の萬代の聲

須磨大手　服部 貞子

友として千代くらぶらむ松のすむ池邊はなれぬ鶴のひとむら

◇

日の皇子のみ榮えほぎて九重の池の汀に鶴ぞなくなる

臺中沙鹿　永井 眞木登

池邊鶴

のどかなる初日を浴びて池水に千歳のかげをうつす田鶴むら

東京　原 靖直

喪にをれどはつかばかりは餅つきて好ませし母の靈に供へむ

同　平井 卯之助

みどりなる池の鏡にあしたづの上毛のゆきのちりまひかかる

佐賀古湯　深川 良知

比類なき日本色や初日の出

神戶須磨　松本 誠之

宸河池邊鶴應制恭賦

旭日曈曨東海天　乾坤一碧瑞雲鮮　翔化群文聖明德　仙鶴游池慶萬年

臺中　水田 狂二

池邊鶴

御國の榮ほぎて　飛んで來たか　上日の丸の、頬冠りして丹頂の　鶴が立ち候　池の邊に　初日照映ふ池の邊に

東京板橋　向山 斧太郎

御題　池邊鶴

池の面に立つさざなみものどかにて岸邊の木の芽春ぞ[illegible]

亥年を

いかり猪の國難來る世ながらに伏猪の床といはば安けし

御題　池邊鶴

巖芷汀蘭未放芳　十洲三島瑞池傍　暖風晴日漣漪動　丹鶴一聲舞御塲

臺北　山村 光舜

池邊鶴

大空の影をうつして澄む池の汀に立ちて田鶴は鳴くなり

治まれる御代のしるしに池の邊をしづかに漁る田鶴ぞ長閑さ

新莊　林 學周

爆竹聲中歲月遷　徒添馬齒愧依然　多疎音問斷山嶺　聊綴春詞爲賀年

乙亥元旦書懷

雜誌紹介

▲講談俱樂部（二月號）歌舞伎レヴュー『河內山宗俊』をはじめとして長田幹彥の藝者物語『萬千代』岡本綺堂の半七捕物帳『妖狐傳』江戶川亂步の怪奇小說『人間豹』[illegible]の實錄ローマンス『小夜嵐』[illegible]『鈴木彥次郎の實話』『大[illegible]山出世譚』等興味本位の讀物を滿載してゐる『[illegible]に轟く日那樣の實話』『林長二郎の身上話を聽く會』等も讀者に喜ばれるであらう（定價五十錢、東京市小石川區音羽町三の一九大日本雄辯會講談社）

▲雄辯（二月號）宗教家講演集、[illegible]旭夫、伊東正信、河野省三、末次信正論（伊東金次郎）、[illegible]長論（山浦貫一）等の記事をはじめとし、全國商工代表青年座談會、靑年運動華やかなりし頃を語る座談會、東都大學生特ダネ競爭、この人の言をきく等を掲載してゐる（定價五十錢東京市小石川區音羽町三の十九大日本雄辯會講談社）

▲家の光（三月號）產業組合の振興策を特輯して相馬御風、高[illegible]、澤田謙、賀川豐彥、菊池寬、田澤義鋪、近藤日出造、[illegible]等の諸氏が執筆し、附錄として色刷こども家の光を卷末に添へてゐる。（定價二十錢東京市麴町區有樂町一ノ九產業組合中央會）

通信教授
尺八・バイオリン
マンドリン及ハーモニカ琴三味線
以上各別規則書進呈 [illegible]
岡市中島町貳貳大日本家庭音樂會

筆生
類例なき有利確實な仕事・[illegible]
休眠面目な方に申込次第依賴す（見本進呈す）
大和國生駒町　博文社

頭痛
齒痛と頭痛に　のんできく　即效散
神經の痛みを鎭め神經を強い丈夫にし
神經痛、ロイマチスに最適の良劑なり
試驗は タツタ五分間
廿錢　卅錢　五十錢　一圓
本舗　東京 大阪　森田製藥所

ひふ病の良藥
尾澤 全治水
●たむし ●水むし ●いんきん ●しらくも ●はたけ ●田虫の寄生
其他ヒフ病一切
本舗　尾澤商店

効め速き りん病藥
特製 ルーベリ
うみ去り 痛み消散す
定價 二円 三円 五円 十円
大阪市南久太郎町 竹村製劑所
振替大阪三六〇番
全國到ル處ノ藥店ニアリ

松竹キネマ京都撮影所・獨占映畫化

主演は誰？

雪之丞變化（ゆきのぜうへんげ）

オール・トーキー

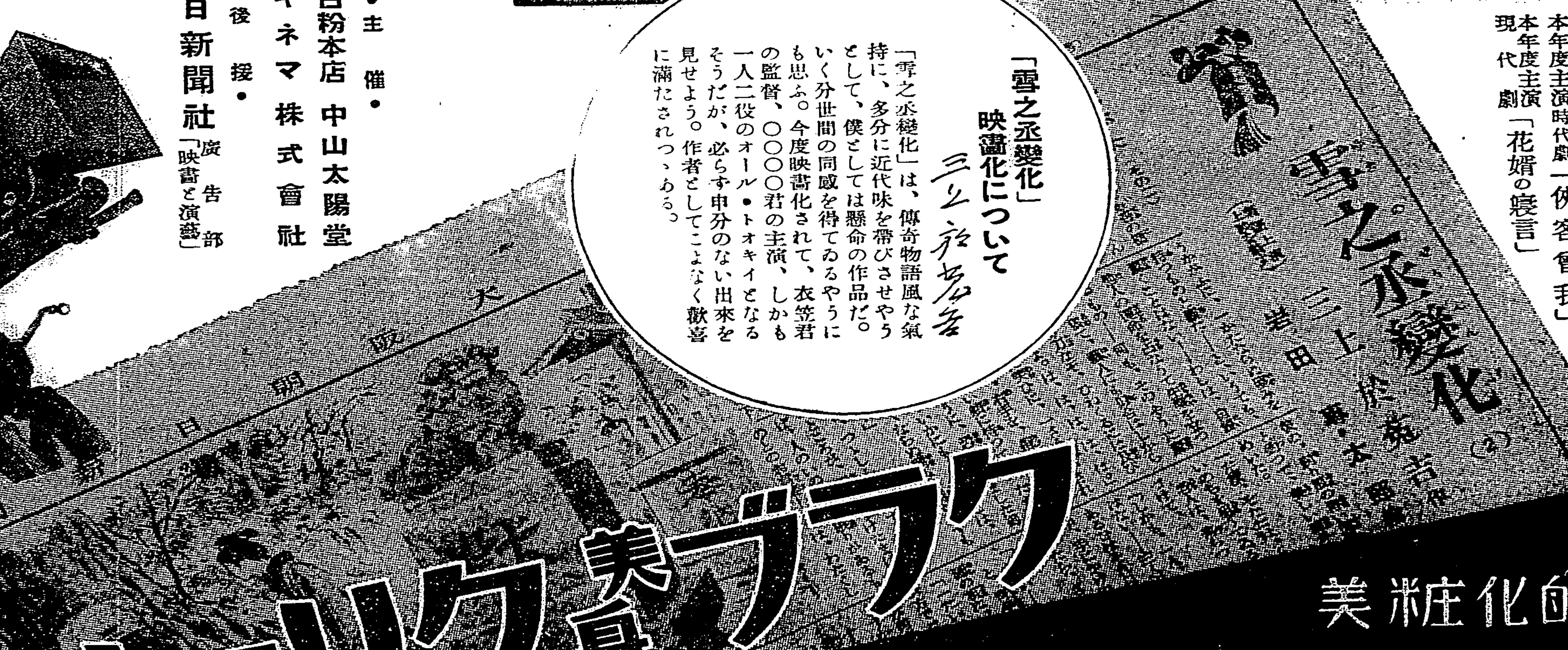
衣笠貞之助監督作品

興味ある大懸賞

目下東京大阪朝日新聞に連載され、絶讚を博しつゝある三上於菟吉氏原作「雪之丞變化」が松竹下加茂撮影所にて映畫化されるに當り、艶姿花の如く而も親の仇を討つ大望を秘めた若女形雪之丞に扮する人氣スターは誰でせう？

雪之丞に扮する主演俳優の略歴

大正拾五年松竹下加茂撮影所入社
第一回主演時代劇「稚兒の劍法」
第一回主演現代劇「金色夜叉」
本年度主演時代劇「俠客曾我」
本年度主演現代劇「花婿の寢言」


大阪朝日新聞
雪之丞變化 三上於菟吉 作
岩田專太郎 畫

「雪之丞變化」映畫化について　三上於菟吉

「雪之丞變化」は、傳奇物語風な氣持に、多分に近代味を帶びさせやうとして、僕としては懸命の作品だ。いく分世間の同感を得てゐるやうにも思ふ。今度映畫化されて、衣笠君の監督、〇〇〇君の主演、しかも一人二役のオール・トーキイとなるさうだが、必らず申分のない出來を見せよう。作者としてこよなく歡喜に滿たされつゝある。

賞品

一等	京都井上大丸特製 新糸錦織（金糸織入 名古屋）帶地（女子） ちとせ錦紗（絞）兵兒帶（男子）	一本宛	貳百名
二等	クラブ化粧品詰合函	一函宛	參百名
三等	「雪之丞變化」出演スター半截引伸寫眞（直筆サイン入・額椽付）	一枚宛	五百名
四等	松竹封切館一等席入場券（但、東京・横濱・大阪・京都・神戶・名古屋・福岡各市以外の御當選者にはクラブ化粧品詰合函一個を代賞として贈呈致します）	一枚宛	參千五百名
五等	「雪之丞變化」出演スター サイン入ブロマイド	一枚宛	七千名
等外	クラブ洗粉試用袋	一個宛	殘ゝ全部

御應募規定

回答用紙　クラブ美身クリーム、クラブ白粉、クラブ美の素石鹸、クラブ煉齒磨その他クラブ化粧品いづれかの外函（美の素石鹸は包紙）を用紙として裏面へ主演俳優の名前とあなたの御氏名住所を明記の上左記宛封書で送附下さい。正解者には嚴正抽籤の上右の賞品を贈呈します。
（但一人で何通でも御應募出來ます）
十五匁（四夕）まで三錢切手貼付のこと郵税不足は受取りません

送り先　[illegible]　中山太陽堂映畫懸賞係

締切　昭和十年三月十日

發表　三月下旬　東京朝日新聞　大阪朝日新聞　紙上

・主催・
クラブ白粉本店 中山太陽堂

・後援・
松竹キネマ株式會社
東京 大阪 朝日新聞社廣告部「映畫と演藝」

大楠公印
クラブ齒磨
クラブ煉齒磨

近代的化粧美
クラブ白粉
白色・肌色・濃肌色

クラブ美身クリーム

クラブ齒磨

胃腸、無力体質の改善

わかもと

病弱細胞の賦活更生作用

食慾を増進し 腸機能を強化す

胃腸疾患が單純なるかにして容易に治療し難きは種々の因子、症狀が錯雑複綜せる爲であつて、その凡ての因子、症狀に對して適應する處置は期し得られないからである。

然るにか丶る胃腸疾患の種々相にも自ら共通せる一點が存する——即ち胃腸を組織せる細胞の機能衰弱は、あらゆる胃腸疾患に共通せる根本因子である。「わかもと」の投與はこの共通せる因子を捉へて強力なる活性酵素と、貴重なる榮養素との綜合効果なる細胞賦活作用により、衰弱せる組織細胞に更生の活力を賦與し、以て消化を助け、食慾を増進し

胃酸過多症にあつては鹽酸の分泌過剰を正常に復歸せしめ、また弛緩せる腸管を賦活してその蠕動を旺盛ならしむるを以て無力性便秘には何等の副作用なく順調なる生理的排便を促すと共に、腸管組織細胞の過敏を正常に復して下痢便をも正便に復す——一劑にして症狀の相反する下痢、便秘に奏効するは「わかもと」が腸機能を細胞より強化せるを立證せるものである。——その他、胃潰瘍、胃下垂、胃擴張等諸汎の胃腸病に一劑で能く奏効するは、蓋し本劑の特徴とする病弱細胞の賦活更生作用によるものである。

榮養を増進し 衰弱を恢復す

虚弱體質、小兒腺病質等は器質的疾患に原因する場合もあるが、その疾患も榮養の缺陷を是正することによつて除かれるものが多い。か丶る衰弱者に對してはアミノ酸劑、葡萄糖製劑等の單一成分よりなる榮養劑を與ふるよりも「わかもと」の如く、各種アミノ酸、ヴイタミンA、B、D、燐、鐵、カルシユウム、ホルモン、ヌクレイン、その他十數種の活性酵素等を綜合含有せる酵素榮養劑を與ふる方が遙に有効である。

即ち、病弱細胞の賦活更生作用に加ふるに諸榮養素の協力は必然的に、結核體質、一般衰弱者の食慾振興と榮養増進に極めて有利なる効果を發揮して、體内に顯著なる溶菌性物質の増加を促し、爲に盗汗の消退、發熱の階段的下降、安眠等は期して待つべきものがあり、慢性衰弱の削瘦に投與して一入衰弱の恢復を早め、體重を増加せしむるをみる。——殊に小兒發育素たるリヂン、ヒスチヂン等を含有せることは、發育不全の腺病質小兒の發育促進上大いに見るべき効果を齎す。

姙産婦の貧血 浮腫を消退す

姙産婦の榮養は直ちに胎兒、乳兒の發育を決定する。例へば灰分の攝取が不足すると姙娠中毒、齒漏、貧血等を起すのみならず胎兒、乳兒も發育不良、骨軟化症、佝僂病等の虚弱體質となる。またビタミンの不足は、屢々早流産の原因となり、腎臓炎、姙娠脚氣、乳兒脚氣、消化不良等を起し易い。「わかもと」を姙産婦に投與する事は最も必要にして、而も不足し易き前記の諸榮養素を綜合含有せるを以て、姙娠中の榮養を維持し、産後の衰弱を恢復すると共に貧血、並に姙婦浮腫を解消し、かねて胎兒、乳兒の發育を健全ならしむ。殊に泌乳素ファクターLの發見は「わかもと」の姙産婦榮養劑たる價値を一層光めたものといひ得る。

「わかもと」に代用藥なし

由來、有名藥に類似品の續出するは免れぬところで「わかもと」もその例に洩れず諸種の類似藥と稱するものが夥しく現はれ、利益を追ふ藥店ではその取次販賣の口實多きため、効果に差異なしとて類似藥を勸める向があるやうであるが、「わかもと」は數百種を數ふるヘーフエ菌中、もつとも醫藥的價値に富む特殊なる菌種を完備せる大規模の製造設備の下に、專賣特許の方法によりて、全成分を破壊せざるやう製劑したものであつて、外觀形態は類似するとも、その効果に於て本劑と同様なる製劑は絶對に他に存在せず。單にヘーフエ菌劑或は酵母劑の名に迷はされて、同一の効果ありと誤信してはなりません。

WAKAMOTO
醫學博士 澤村眞氏 監修
一新一特許
わかもと
Nutriment, suitable for gastric and intestinal disease, nutritive hindrance, beri-beri. Specially stimulates appetite wonderfully
Dose: 10-15 gr.(4-6 tablets) 3 times a day
EIYOTO-IKUJINO-KAI
SHIBA PARK, TOKYO.
MADE IN JAPAN

全國藥店にて
無代進呈！

——「わかもと」お買上の方に——

醫學博士 小田美穗著

最新 胃腸讀本（四六判 十六頁）

日常食品六十種の

食品 榮養價圖表（新聞一頁大 四色オフセット刷）

皆様の日頃の御愛用に報いるため「わかもと」お買上げの方に御年始の景品として、何處の御家庭にもお役に立つ右の二部を全國藥店で、洩れなく無代進呈致して居ります。「胃腸讀本」は斯界の權威、小田博士に依囑して、胃腸に關する一切を最新の學理に基いて平易にお書き願つたもので、一家に一冊は是非必要な醫學讀本。「榮養價圖表」は日常食品の包含する榮養價を一目でわかるやうに、美しい色刷で現した圖表で、いづれも大好評を頂いて居りますが、部數に限りがありますから、お早くお求めを願ひ上げます。

適應症

慢性衰弱症　肺炎・肺結核・腸結核・肋膜炎・カリエス・貧血・脚氣・神經衰弱

胃腸諸症　胃腸カタル・胃酸過多症・胃アトニー・胃擴張・胃潰瘍・食慾不振・便秘及下痢

虚弱乳幼兒　消化不良・綠便・粘便・虚弱人工榮養兒・腸カタル

姙産婦衰弱　つはり・産前産後の衰弱・乳汁分泌不足・胎兒の榮養

疲勞老衰　中年期衰弱・早老 スポーツ、勞働、精神作業のエネルギー補給

藥價低廉

壹圓六拾錢（粉末三十日分 錠劑三百錠入）

全國藥店にて販賣するも、直接發賣元より送藥を望まるゝ向には定價のみ送金次第一個にても急送す。

發賣元・東京市芝公園
株式會社 **榮養と育兒の會**
電話芝(代表)一一七五番 外六本
振替口座東京一七〇〇〇番

米穀自治管理は國民生活の安定が目標

反對は誤解に基く……と

農林省で說明書發表（上）

近く議會に上程さるべき米穀自治的管理案に對しては各方面に反對者もあるが、それは同案の內容が周知せられず、誤解されてゐるからであるとなし農林省臺北米穀事務所では三十日同省米穀局で作成した同案に關する說明書を發表したがそれは次の通りである

本年一月十九日總理大臣官邸で開かれた米穀對策調査會の總會で新米穀對策案が決定せられた。其の內容は第一米穀統制法の改正を行ふこと、第二米穀の自治的管理を圖ること、第三米穀の共同貯藏を行ふこと等であつて其の趣旨は要するに現行の米穀統制法と相俟て米穀の生產者及消費者延いては國民全體の社會生活並に經濟生活の安定を圖ると共に財政上の關係をも考慮して立案せられたものである

右の樣な趣旨であるに拘らず米穀對策第二の米穀の自治的管理を圖ることに付ては米穀取扱業者の間には之を以て其の營業に多大の惡影響を及ぼすものとして反對を爲す向もある樣であるが之は何等か非常な誤解に基くものと思はるるのである。米穀の自治的管理を圖ることと云ふのは左樣なものではないことを左に說明しやう

一、我國に於ける米穀需給の狀況は近年朝鮮米や臺灣米の移入の急激な增加に依つて供給過剩を來しつつあるのであつて之が爲に一旦豐作でもあれば甚だしく過剩米を生じ米價の暴落を來し生產者のみならず米穀取扱業者其の他經濟界一般に對して多大の打擊を與へることとなる。米穀自治的管理案は此の過剩米を調節する目的を以て立案せられたものである

二、過剩米のある場合には其の數量の米穀を生產者の團體又は生產者及取扱業者の團體に統制せしむることにするもので需給の均衡を得て居る場合は統制を行はないのである。即ち統制を行ふのは供給過剩の爲生產者及商人等の共に迷惑をする場合で此の場合の統制は雙方に便益を與へこそすれ惡影響を生ずるものとは考へられない。尙米の供給總額から見れば統制を命ぜらるるものは僅かな部分に過ぎない殘餘の大部分の米穀は現在と同樣に自由取引されることは勿論である

三、過剩米の自治的管理を行ふ方法は先づ生產者の組織する米穀統制組合に行はしめるのであつて米穀統制組合は其の統制すべき數量の米穀を貯藏するのを原則とするのであるが組合の貯藏能力等の關係で貯藏困難と認むるものは政府は希望に依り買上ぐるのである。斯樣な方法で先づ生產者の團體をして自治的管理を行はしむる事とするも尙收穫高の增加、消費の減退其の他の事情に依り過剩米がある場合には更に生產者の團體及取扱業者の團體に自治的管理を行はしむるものである。其の場合に於ては米穀取扱業者に付ては特に政府の指定する主要米穀集散地に於ける團體のみに限定することとし其の取扱は米穀統制組合に對すると大體同樣である

農林省米穀局

臺灣米買上げと賣渡心得書

並に申込者注意事項

農林省臺北米穀事務所では同省指示第二十二號に依り今回蓬萊米（一等）並に在來米（一等）籾五萬石の買上げを行ふにつき「賣渡心得書」（買入手續）と申込者注意事項を次の如く發表した

買入手續（賣渡心得書）

一、賣渡の申込を爲さんとする者は受渡場所及銘柄の種類每に賣渡申込書を作成し農林省臺北米穀事務所に提出すべし

二、賣渡の申込を爲さんとする者は賣渡正味百和斤に付金五十錢以上の申込保證金を現金又は無記名邦貨國債を以て納付すべし、申込保證金は契約成立と同時に之を契約保證金と爲す

三、一口の賣渡申込數量は受渡場所に同一種類の籾正味五千和斤以上とす

四、申込價格は政府の定むる各標準籾正味七十五和斤入一袋當の價格とす

五、買入の決定は左の方法に依るものとす

限定價格以下の申込中最低の價格の申込より買入豫定數量に滿つる迄順次決定す此の場合に於て最後に至り二以上の同一價格の申込ありて決定し得ざるときは政府に於て抽籤に依り之を決定す

六、政府買入を決定したるときは申込者に對し買入決定書を交付す

七、買入決定書の交付を受けたる者は遲滯なく請書を提出すべし

八、現品受渡の場所は基隆、高雄に於ける政府指定の倉庫とす

倉庫の振當は政府に於て之を決定することあるべし

九、現品の受渡期限は昭和十年二月二十日とす

十、受渡米は左の要件を具備することを要す

（イ）昭和九年第二期作蓬萊米（水稻粳）又は在來種の籾にして政府の定むる標準籾以上の品位を有し包裝は新しき麻袋を用ひ正味七十五和斤入にして其の口締は麻絲を以て緊縛したるものたること

（ロ）製造稅、營業稅、酒稅、輕油稅等に非ざること

十一、賣主受渡米を指定倉庫に入庫したるときは倉入通知書を政府に提出して檢査を求むべし

十二、受渡米の數量に付ては契約數量の百分の五以內の增減を認むることあるべし

十三、政府は受渡米の百分の五以上に付檢査を行ふ

前項の檢査に對しては異議を申立つることを得ず

第一項の檢査の費用は政府の負擔とす

十四、檢査に合格したる受渡米に付ては政府は買主に對し檢査合格證を交付す

檢査に合格せざる受渡米に付ては政府は賣主をして受渡期限迄に代米の提供を爲さしむることを得るものとす

十五、賣主受渡米の檢査合格證を添へ倉庫證券を提出するときは政府は之と引換に現品領收證を交付す

前項の倉庫證券は當該倉庫業者に於て賣主の負擔に屬する保管料の支拂を了したる旨を證明したるものたることを要す

十六、受渡米の危險負擔は現品領收證を發行したる日迄賣主に屬す

十七、政府指定の倉庫に入庫したる受渡米の保管料は現品領收證發行の日の翌日迄賣主の負擔とす

十八、受渡米の代價は申込價格に受渡數量を乘じ計算したる額を米穀需給調節特別會計法及米穀證券發行規程の規定に基て昭和十年四月一日に償還すべき米穀證券（利子を附せず）を以て之を支拂ふ

米穀證券發行の請求は現品領收證の交付を受けたる後請求書に印鑑一通を添へ之を爲すべし

十九、賣主の責に歸すべき事由に因り受渡期限迄に現品の受渡を了せざるときは遲延したる數量に對し遲延日數一日に付一袋金一錢の割合を以て違約金を徵收す

賣主の責に歸すべき事由に因り申込を取消し又は契約を解除したるときは申込保證金又は契約保證金は政府の所得とす但し一部履行を認めたる場合に於ては請書に記載したる數量に對する不足部分に應じ之を政府の所得とす

前二項は政府に於て特別の事情ありと認むるものに付ては之を適用せず

二十、本心得書の趣旨に反し不當の申込を爲したるものと認めたるときは申込保證金は政府の所得として契約を解除することあるべし

申込者注意事項

一、保證金の受付　昭和十年二月五日午前九時より午後四時まで

二、申込の受付　昭和十年二月六日同上

三、入札は一回限り再入札を行はず

四、申込價格は新麻袋、正味七十五斤入一袋當の基隆、高雄の指定倉庫渡の價格とす

五、申込者は凡て受渡場所每に「蓬萊種」「在來種」別に提出すること

六、買入米の種類

蓬萊種　在來種　申込たる米種は受渡に際し之を變更する事を得ず

七、一口の申込數量

取扱の必要上六十七袋（正味七十五斤入にて五、〇二五斤）以上を一口とする事

八、保證金

以上の如く一口の申込數量は六十七袋（五、〇二五斤）なるを以て之に對する保證金は二十五圓五十錢とし以下之に準じ申込袋數に七十五斤を乘じたる斤量に應じ百和斤に付金五十錢の割合を以て算出したる金額とす

但し百和斤未滿の端數を生じたる場合は之を五十錢とす

九、標準籾は總督府米穀檢査所出張所、各州同業組合、主なる倉庫等に配布しあるを以て參照せられ度し

十、今回は特に賣渡申込者の便宜を圖る爲に總督府米穀檢査各出張所に諒解を得置きたるを以て申込者は適宜同出張所に相談の上其の品質の鑑定を乞ふと共に手續等に關し夫れ〲問合せられ度し

十一、申込受付其の他の手續は臺北米穀事務所に於て取扱ふを以て遠隔の地に在る申込者は差業組合協會員は日常取引關係ある臺北在住者に委任すれば諸事を省減し得るを以て豫め代理人を設定する方便利なる可し

十二、詳細は賣渡心得書を各米穀檢査所出張所、同業組合、州農會に送付し置くを以て參照せらる可し

尙ほ不明の點は米穀事務所に照會せらるる事

善後策應へて買方利喰急ぎ

丸糯遂に急押し

天井知らずの丸糯米は三十日前場引跡場外高値中限十三圓九錢先限十三圓四三錢まで出來、文字通りの殺人相場を現出したが、後場立會中緊急評議員會で決議した緊急善後策發表されるや買方は利喰急となり場內先限安値十二圓九六錢とダレ込み十三圓の關門を遂に割てしまつたが引跡一段安く七〇錢まで押し七、九十錢の間を小幅往來した

絢を競ふ內地の五大博

臺灣も參加

今秋は始政四十周年を記念するために臺灣博覽會を開催する豫定であるが、內地でも本年は熊本、橫濱、吳、秋田、神戸といつた具合になつてゐる臺灣も右の諸博覽會に參加する筈であり總督府からは之が用務を帶びて西下課員一名、督府課員一名が近く出張する豫定である、而して之等の博覽會の概要及び臺灣側の參加、方法は左の如くである

△新興熊本大博覽會　主催は熊本市役所、會期は三月二十五日から五月十三日まで五十日間、會場は熊本市水前寺公園附近、臺灣からの出品要領は臺灣館を建設し階下は參考品部、即賣部、階上は觀光並に臺灣事情紹介のため臺灣八景ジオラマ、內臺航路の模型、產業開發の模型並に電氣模型を出品し、更に主要物產の陳列の外觀光紹介及臺灣案內所を設置し臺灣產使用の日本家屋をも出品する

△復興記念橫濱大博覽會　主催は橫濱市役所、會期は三月二十六日から五月二十四日まで六十日間、會場は橫濱港頭、臺灣からの參加方法は臺灣八景、ジオラマを除き他は熊本の場合と略同樣である

△國防と產業大博覽會　主催は吳市役所、會期は三月二十七日から五月十五日まで四十五日間、會場は吳市二河公園、海軍用地、臺灣の參加方法は橫濱の場合と大同小異

△秋田振興產業大博覽會　主催は秋田市役所、會期は四月五日から五月十五日まで四十一日間、會場は秋田市千秋公園、臺灣の參加方法は秋田市[illegible]本館內に五小間を借用し臺灣の宣傳並に物產の紹介宣傳をなす、出品物は博覽會へ委託する

△神戸[illegible]觀光博覽會　主催は神戸市[illegible]、會期は四月十一日から五月三十一日まで[illegible]、會場は[illegible]、臺灣の參加方法は[illegible]

輸入木材は內地ものへ轉嫁か

福州材は激減の一方

內地材の移入も漸增

南方支那の政情變化による福州杉材の伐採事業不振が主因して臺灣への輸入木材は年々退潮の一途を辿つて居るが、財務局稅務課調査によれば昭和九年中に於てその極に達し、一月以降十二月末に至るまでの輸入高僅かに十七萬三百七十四立方尺、價額十一萬八千三百六十四圓にして、昭和八年に比較して二十二萬六千二百九十七立方尺、價額十六萬四千九百三圓を激減し昭和五年以前の輸入數量三百萬立方尺、價額百四五十萬圓に比べては全く話にならない微々たるものに退減してゐる、これがため輸入木材の大宗品たる福州杉材に對する需要は漸次內地材又は內地經由の米杉に供給を求めて移入木材は年々進境を示してゐるが昭和九年中に於ては數量九百四十五萬六千四十五立方尺、價額七百二十七萬一千三百二十七圓に達し、八年に比し數量に於て七十萬立方尺、價額に於て九十九萬圓を激增してゐる、一方輸出では關東州並に關門地方への出增が主因して年年進展して居り九年中の輸出數量百二十一萬七千百六十四立方尺、價額五十四萬七千九百十五圓に達し、八年に比し九十七萬六千八百五十四立方尺、三十七萬四千四百三十一圓を增加してゐる、移出秋田並に紀州材に抑制されて振はず九年中の移出數量百八萬五千七百十二立方尺、價額百八十五萬九千四百二十七圓にして八年に比し數量に於て十二萬九千三百方尺、價額に於て三十五萬一千三百八十三圓の減少となる、これは內地一般需用者に對する宣傳不充分に原因するものにして營林所並にこの方面の指定商人の獻身的努力が絕對必要であると云はれてゐる

丸糯の新規賣買

證據金を倍額徵收

場外取引は一切認めず

正市緊急評議員會決議

奔騰更に奔騰して些かも押目をつけない丸糯米は三十日更に棒上げして各限共に十二圓臺を突破し文字通りの殺人相場を現出した爲臺正米市場では之がため三十日午後一時緊急評議員會を開催して善後策を協議したが次の如く決議して同日後場立會後から實施した

一、丸糯米の新規賣買に對しては一車に付き證據金二百二十圓を徵收す

二、三十日後場終了後は場外取引は一切之を認めず

三、三十日の場外取引附出は同日午後四時までに提出すべし

即ち右によれば證據金は現行規定の二倍となるわけである

臺北青果會社

資本金十萬圓で創立さる

臺北州青果移出組合並に臺北州柑橘同業組合の組合員有志相諮り臺北青果株式會社を組織し二十七日蓬萊閣に於て創立總會を開いたが資本金十萬圓にて前記兩組合の青果輸送と販賣を引受ける計畫である

城南信用組合

事務所の新築を決定

臺北市城南信用組合は業務の發展を遂げ本期の如き七分配當をなし且つ餘裕綽々たる狀態で現在の組合事務所は狹隘を告ぐるので經費二萬圓を投じ兒玉町に事務所を新築することに決定、着々準備を進めてゐるが二月一日からは更に新組合員の募集をなすことに決定した、大體の募集人員は約五百人の豫定であるが新加入者の便宜のために月賦で拂込ましめることとし新出資一口に付最初の月は三圓次回は二圓六十錢、第三、四回が二圓、アト一圓宛で全部を拂込む組織となつて居り、新加入希望者も多數に達してゐる

臺北商工信用組合總會

貸付限度は千圓に

臺北商工信用組合の總代會は三十日午後一時二十分から鐵道ホテルに於て開催、總代員五十七名中本人三十八名、委任狀九名、計四十七名、組合長松岡市尹議長席に着き一場の挨拶を述べ事業報告をなし、昭和九年度財產目錄、貸借對照表、事業報告書並に剩餘金處分案の承認について本田商工課長から說明をなし監事の監査報告の後取引先は臺銀、勸銀支店、三和支店とし準備金、特別積立金を事業資金に融通の件は何等異議なく、一組合員に對する貸付金最高限度は從來五百圓であつたがこれを一千圓に擴張することになつたが大倉氏から

本年は博覽會も開催されることであり如何に中小商工業者を相手とする組合でも一千圓では少な過ぎる二千圓にしては如何

との意見あり、永井氏は一千圓に留めて置いた方がよからうと述べ森、水川兩氏は二千圓說に贊成したが結局二千圓に決定、斯くて臨席官臺北州勸業課長代理根本商品訓示があり二時五十分散會した、尙同組合の成績は頗る良好である

丸糯の取組激增

强氣も漸く警戒

【神戸三十日發本社特電】强材料に强氣高能天井知らずに昂騰の丸糯は何も新値を生みつつあり、北部三月限十三圓十錢から二十錢迄五月限十一圓三十錢、四十五錢、五十錢、六十錢と出來十四日も間近かの感を與へ大阪某店の如きいくらでも買ふと買煽り賣手も手を控へる有樣買手は利喰しては買直し强氣の大當り蓋しここ迄來れば流石の强氣もどうかなーと多少警戒の色を見せて來た事は注目すべきであるが十二月十二日限が條りの出來なかつた反面昨今の取組高は實に殘く許りで殊に五月限迄二期丸糯の戰線大擴張されたことは何處迄も丸糯らしい戰況ではある

九年中の拂込金調

八年に比し五億七千萬圓減

日本銀行調査の昨年十二月中に於ける拂込金は地方債二千六十四萬三千八百八十六圓、銀行債一千百九十四萬圓、會社社債一千二百四十四萬圓、株式四千八百五十五萬一千八百五十圓、合計九千三百五十七萬五千七百三十六圓であつたが、昨九年中の實額に就て見れば國債は十億九千九百四萬四千九百七十圓、地方債は六億四千三十七萬六千七十七圓、銀行債券は二億六千四百九十二萬六千七百五十圓、會社社債は十四億六千二百七十萬五千四百五十圓、株式は五億四千四百五十四萬三千三百九十一圓、合計四十億一千百五十九萬三千三百八十八圓で前年即ち八年に比すると國債は八億八千八百九十二萬一千八百七十五圓減、地方債は五千八百四十三萬四千九百三十四圓增、銀行債券は二千五百五十四萬二千圓減、會社社債は五億六千七百五十六萬五千圓增、株式は一億二千八百五十七萬五千四百七十六圓減で結局合計に於いて五億七千六百七十六萬五千五百六十三圓の減であつた

臺灣製紙總會

年一割配當可決

士林の臺灣製紙會社は廿九日午前十時同社で第二十一期定時總會を開催、出席株主九名、此の株數一千百四十二株、委任狀三十一名、此の株數三千三百十八株、合計四十名、四千四百六十株（總株主六十八名、四千八百株の內）に達し後宮社長、馬渡取締役、木村監査役らの顏も見え例により後宮社長議長席に着き昨年下半期の營業概況報告ありて滿場一致次の利益處分案（二分增しの年一割配當）を可決し十一時散會した（單位圓）

當期利益金	二〇、六二五
前期繰越金	七、〇二三
合計	二七、六五八
內	
法定積立金	二、五〇〇
特別積立金	三、五〇〇
役員賞與金	一、五〇〇
株主配當金	一二、〇〇〇（年一割）
後期繰越金	八、一五八

當期は前期に引續き營業順調に經過し板紙の消費量は我が國商品の世界市場進出と共に著しく增加し夏枯閑散期に入るも依然好調を持續せると貿易關係とにより當社製品の賣行活潑にして工場亦能率の增進を計ると共に全能力を發揮せるも供給不足を訴ふるの狀況を呈したので前期より二分增しの年一割配當を行ふことになつたわけである

臺灣瓦斯（同第一回）總會

年八分配當を可決

臺灣瓦斯會社[illegible]總會は三十日[illegible]市內[illegible]で開會[illegible]出席[illegible]十七名、此の株數一萬七千百株に[illegible]後宮社長議長席に着き昨年[illegible]の營業報告を[illegible]滿場一致次の利益處分案を可決し一時二十[illegible]散會した（單位圓）

[illegible]

臺灣瓦斯の營業狀況

後宮社長の演述

三十日開催せられた臺灣瓦斯總會席上後宮社長の演述せる第一回營業狀況は次の通りである

我社は昨年五月一日臺灣電力會社の附帶事業たりし瓦斯事業の移讓を受くると同時に新會社としては需用者の負擔輕減、營業の改善、瓦斯の普及といふ事に最善の考慮を拂ひ今日迄の增進を目標とし專意需用の促進に努めたる結果從來著しく抑壓されたる需用が新會社の創生を契機として勃然喚起され甚だ工事は內地工業界の活躍其他不慮の風害等により材料の延著を來して該工事に手違ひを生じましたが從業員の努力精勵に依り過去[illegible]月間に於て增加戶數は一千[illegible]を突破するの成績を示し本期[illegible]

[illegible]

[illegible]

ここが出來る▲臺北官の部分にもあつたさうに昨年の準備して作に對して本年は正に活躍進展の年である、君べからく貯金の既に一段の努力を傾注し資金を豐富にすると共に貸付金を增加[illegible]

[illegible]

ば最近の內地に於ける株式思惑筋は株相場の不活潑に愛想をつかし米に轉向しつつあるさうだ▲ところが米と云つても內地米では統制法で値幅が縮小されてこれも妙味が薄いといふので大手筋といふ大手筋はいづれも化け物の丸糯に轉向してゐるさうな▲今の丸糯が棒上げに上げて來たのはこの邊の事情が多分に介在してゐるらしい、とは君の穿鑿家たる成程ね▲さて然うなると問題となるのは內地筋は果して臺灣の丸糯が欲しいのかお米が欲しいのかに歸着するが……

臺南市の水產振興座談會

有益な意見が續出

【臺南電話】臺南市水產振興座談會は既報の如く三十日午後一時から市會議室に開催林田州內務部長を始め總督府技師、古澤市尹、平良助役、白石勸業課長、出澤專賣支局長、民間より津田、田邊、陳鴻鳴、須田氏當業者等合せて三十餘名出席古澤市尹主催者として開會の挨拶を述べ

臺南州下には數十里の海岸線を持つてゐるが水產業が微々として振はないのは活動の根據地を有しないこと當業者の努力が足りない等種々原因があると思ふが近く安平港修築も着手されるから今からこれが根本原因を探究して振興の對策を講じたい

と述べ、次いで座長に津田毅一氏を推し、古澤市尹より安平港修築の大體の計畫を說明ありて次で安平港修築完成後は如何に活用するか

林田內務部長　臺南州の漁業政策は安平港修築完成後に確立するが來年度は小形發動機船に補助費を計上した

古澤市尹　市としては安平港完成を待つて對策を講ずる

須田氏　完成後に於て對策を講ずる樣では遲くはないか豫め完成後の對策を樹立すべきである

これに付ては有益な意見が多く出た次いで養魚池經營問題、製造加工、水產金融、共同販賣等に付き實際的意見の交換があり何分今後もしば〱座談會を開くことに申合をなし五時散會した

特殊新興金屬の採鑛奬勵金交付

ニツケルクローム鑛山の積極的企業化を助長

商工省鑛山局においては特殊金屬工業の發展助長の爲今議會にニツケル、クローム等新興金屬工業の資源開發に對して特別助成法を提出すべく攻究中であるが、新金事業に對しては相當の努力を拂はれて居る今日、特殊鑛其他輕金屬工業に重要なるニツケル、クローム鑛山に對して比較的鑛業關係者の企業化が消極的に流れて居るので當局では第一次の計畫としてニツケル、クローム等金屬鑛山の採鑛前に於いて探鑛調查に援助する目的として採鑛奬勵金の交付を行ふ事となり、今議會に於て七萬圓程度の奬勵交付の豫算を上程する事となつた

內地と臺灣と商工取引案內（3）

臺北商工會を通じて

【買入希望】　海人草（大阪市）鳳梨罐詰（山梨縣）ハブ茶（大連市）臺灣特產藝術人形　姬路市　肩物（大阪市）砂糖　シンガポール　茶（シンガポール）果汁（オランダ）乾燥バナナ　オランダ　鹽（シンガポール）紙卷煙草（シンガポール）扁桃（オランダ）罐詰及罐詰油（シンガポール）扁桃（オランダ）商工人名錄（朝鮮[illegible]）大理石商人名錄（イタリー）貿易商人名錄（アフリカ）

【賣込希望】　吳服、寢具（東京市）各種被服（東京市）カーテン（岐阜市）實用新案雪及包　水引　結納包（廣島縣）セメント混用液マグナー液（東京市）諸機械工具（名古屋市）新案折疊式折籠（京都市）鞄及皮革（東京市）建築及左官材料（下關市）海產物（朝鮮統營港）船具及漁網（愛知縣）玩具（東京市）

【調査依賴】　玩具店（大阪市）カーボンブラツク製造工場（神戸市）[illegible]臙及同製品店（大阪市）乳母車及兒童乘物販賣店（大阪市）日本髮用裝飾品店（高知市）眼鏡販用品店（松山市）小學校國定敎科書店（松山市）興信所（大阪市）

【見本品及型錄】　玩具（東京市）セメント混用劑マグナー液（東京市）新案折疊式折籠（京都市）

臺北庶民信用組合總會

臺北庶民信用組合は三十一日午後一時から臺北市鐵道ホテルに於て第七回通常總會を開催するが總代會に發案其の他の件を附議する筈尙本期配當は六分に決定してゐる

青物魚類相場

中央卸市場　一月三十日（仲値）

青物（百斤相場）　魚類（百斤相場）

[illegible]

商況　卅一日

米況

臺中米價（三十日）

△蓬萊米一〇圓三二錢△丸糯一二圓八〇錢△出來高蓬萊米七、四七四袋△丸糯一四七九袋（臺中州農會）

臺米現物相場

	基隆高雄東乘渡百斤	前日對比
南部二期在來米	八、七〇	五高
北部二期蓬萊米	一〇、六	六高
中部　期蓬萊米	一〇、三一	六高
南部　期蓬萊米	一〇、一五	七高
北部一期丸糯米	一二、九八	六四高
中部一期丸糯米	一三、一〇	六九高
南部二期丸糯米	一二、七	七五高
南部二期長糯米	〇、九〇	四〇高

高雄在庫米（十日朝現在）

二期蓬萊米	一三七、[illegible]二袋
二期丸糯米	四、七一八
二期長糯米	一、六九〇
二期在來米	一七、四六〇
一、二期在來白米	三、四九八

基隆在庫米（三十日朝現在）

二期蓬萊米	七五、[illegible]〇八袋
二期蓬萊白米	七、七四四
二期丸糯米	一〇九、七七六
二、二期丸糯白米	三、六八二
一、二期在來白米	七五九
計	一九七、八八九

到着米　九三車（一、〇二八噸）

正米市況後場

▲二期蓬萊米　[illegible]

▲二期丸糯米　[illegible]

大阪期米後場

一二四車

節	當	中	先
一	—	三〇六五	三〇八四
二	—	三〇六三	三〇八八
三	—	三〇八八	三〇八八
四	—	三〇六五	三〇八八
五	—	三〇六三	三〇八一
大	—	三〇五六	三〇八三

八二車

東京期米後場

	當	中	先
寄	—	三〇四一	三〇八一
引	—	三〇四四	三〇七[illegible]
高	—	三〇四七	三〇八五
安	—	三〇四一	三〇七九

神戸期米後場

	當	中	先
寄	—	二九二五	二九五[illegible]
引	—	二九二三	二九四[illegible]
高	—	二九二五	二九五[illegible]
安	—	二九二三	二九四四

堂島前場先限兩建

賣方　北川五、五〇〇　廣瀨三、〇〇〇　永野二、八〇〇　岡崎一、三〇〇　橫山七〇〇　小河　工藤五〇〇

買方　田中金三、二〇〇　田中誠二、一〇〇　上田一、八〇〇　[illegible]一、〇〇〇　[illegible]一、三〇〇　村岡一、〇〇〇　有田六〇〇

堂島兩建控除後合

中限　一二、八八〇石　賣方　北川以下七店　買方　田中金以下三店

先限　一六八、八〇〇石　賣方　北川以下五店　買方　小川以下七店

本日　來高　三〇、七〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方　正米筋、廣瀨、東京筋乘替（小河）中東筋乘替、岡崎、北川　地場四人組（北川、水野）

買方　石井、上梅、瑞氣、田中甚、神戸筋、山口、潮光、地場破派乘替、岡米、村岡、文爾

堂島米況前場

【大阪三十日發】當限の成行眺めに買氣添はず神戸筋、株式筋買ひ地場四人組賣と東京筋乘替と新規地場乘替賣に當限榮らず先は主力買進み三十圓八十九錢と寄り當限は主力買進み四箇一本四十九錢と刻み込んだが直ちに買支へられ五十錢臺に戾し先は八十六錢と押したが安値には主力の防戰買にアト戾り足となり當限は五十五錢と納會し先は九十二錢と腰りに引けた

堂島米況後場

【大阪三十日發】二市體推に當限納會を告げたるが戰線は更に中、先限に延長となつたので各地區々作ら東京筋、正米筋、地場四人組買り株式筋、神戸筋、地場强氣買向ひ先は三十圓八十四錢と寄りアト賣方氣乘薄く賣物細まりて八十八錢と引返しアト馬付き正米筋買に八十一錢と押し乘替買に八十三錢と引けた

堂島雜觀

【大阪三十日發】昨日馬越の買出動を傳へ買氣を煽つたが高値警戒人氣依然去らず一時的に買氣附いたのみで賴りない足取を示し當限の成行重視されてゐたが案外平穩に納會したので相場も餘り變化なく一般人氣も月末のことゝて提燈連の勝商內が大部分を示し大受渡後の受米消化如何を重視され警戒氣分去らなかつた

株式

東京株況前場

【東京三十日發】[illegible]人氣は一向に振らず期待された日支交渉等も案外平凡の[illegible]であるため稍々失望の色あり人絹株の依然たる不良人氣も買氣を損ね買方の投物再び現はれて商勢は面白くなつた長期新株では外電不良に生絲安く人絹新四崩落、鐘紡軟弱等から新規五十錢安以下不味で人絹株は製品崩落から生產過剩人氣濃厚で倉絹、洋レ新一圓四、五十錢安砂糖株のみは原糖高に大幅手堅く雜株では[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

穀肥

大連特產前場

[illegible]

パイロットインキ
Pilot Ink

學校選擇の指針　昭和十年度　推奬校

日本電報通信社
臺灣日日新報社
推奬

總長 法學博士 山岡萬之助
創立 明治二十二年
學則 各部科所在地宛（郵券同封）照會ノコト

日本大學 學生募集

法文學部＝法律、政治、宗教、社會、文各學科 試驗四月三日
大學豫科＝文科（二年制、三年制） 試驗三月三十一日
專門部＝法律、政治、商、經濟、宗教、社會、文各科 ［學年］入學資格
高等師範部＝修身公民、國語漢文、地理歷史、英語科 試驗四月二日
滿洲國留學生＝願書受付三月末日マデ
（神田三崎町）

工學部＝土木工、建築、機械工、電氣工各學科 試驗（大阪）三月十二日（東京）四月五日
大學豫科＝理科（二年制） 試驗（大阪）三月十日（東京）四月一日
專門部＝工學科（土木、建築、機械、電氣）三月二十六日
高等工學校＝（土木、建築、機械、電氣各科） 試驗（東京）三月三十日
醫學部＝齒科醫學部、專門部（齒科）試驗四月二日
藝術科 創作、美術、音樂、演劇 ［…］月 日本齒科金 ［…］
（神田駿河臺）

早稻田大學 學生募集

第一高等學院（文科 理科） 願書受付 自二月十五日至三月廿六日　試驗期日 三月廿八、廿九日
第二高等學院（文科） 願書受付 自三月一日至同廿四日　試驗期日 三月廿六、廿七日
專門部（政治經濟科 法律科 商科） 願書受付 自三月十一日至同廿八日　試驗期日 自三月三十日至四月二日
高等師範部（國語漢文科 英語科）（右各第一學年） 願書受付 自三月十一日至四月五日　試驗期日 四月六、七日
專門學校（晝間 夜間）（政治經濟科 法律科 商科） 願書受付 自三月五日至四月十三日　中學卒業者及同等學力者ハ銓衡ノ上入學許可
右第一學年（專門學校ハ第一、二學年）生ヲ募集ス　詳細ハ各事務所ヘ照會ノ事

總長 小山松吉
創立 明治十二年二月
所在 東京麹町區富士見町
學則 郵券二錢封入志望學科教務課宛照會

法政大學 學生募集

經濟學部 ▲經濟學科 ▲商業學科
法文學部 ▲法律學科 ▲政治學科 ▲文學科（英文・獨文・國文） ▲哲學科（哲學・心理學・社會學）
○女子ハ文學科哲學科ニ限リ女子ノ入學ヲ許可ス入學資格女學校文科卒業者
大學豫科 第一部 第二部（三年制）（二年制） 中學四年修了者 中學卒業者
專門部 第一部（晝間） 第二部（夜間） 法律科、政治經濟科、商科
高等商業部（晝夜）
高等師範部（夜間）（國語漢文科、英語科 兩科共中等教員無試驗檢定資格アリ）
▽受付事務＝晝間各科九時—三時　夜間各科三時—九時

總長 鵜澤總明
創立 明治十四年
所在 神田區駿河臺

明治大學 學生募集

大學學部（法學部 商學部 政治經濟學部） 第一學年
大學豫科（法學部 商學部 政治經濟學部） 第一種（三年制） 第二種（二年制）
專門部（法科 政治經濟科 商科 文科 女子部）（晝間 夜間）
各第一學年
○入學願書 三月一日ヨリ三十日迄受理
○入學試驗 第一種四月一日、二日　第二種四月四日、五日
○願書受付 自四月一日至四月八日
○試驗期日 自四月九日至四月十日
○入學願書受理 三月一日ヨリ試驗前日迄 但シ女子部ハ一月一日ヨリ三月末日迄
○入學試驗 四月六日、七日 但シ女子部ハ人物考査ノ上隨時入學許可ス
新聞科（夜間）大學專門學校二學年以上ノ者 試驗日四月廿日、廿一日 一ヶ年卒業
豫科校舍所在 東京杉並和泉町
學則 郵券封入學則係宛

創立 明治十五年
學長 大森禪戒
所在地 東京市世田谷區深澤町（玉川電車駒澤驛）

駒澤大學 學生募集

◎豫科 第一學年 百六十名　第二學年 二十名
◎專門部 佛教科 四十名
◎高等師範科 國語漢文科 八十名　歷史地理科 五十名
◎學部 佛教・東洋・人文各學科 若干名
◎願書受付 四月五日迄

特典 學部は修身、哲學概論、國語漢文、英語、公民科の高等並に中等教員及び小學教員、高等師範科は漢文、地理歷史の中等教員及び小學教員、豫科は英語の中等教員の無試驗檢定の資格あり 更に曹洞宗よりは各種の宗門資格授與せらる

學風 禪道精神に基きて智育の外特に身心鍛錬主義の教育を施す、學生は概して身體强健素質良實なり

（顧問）岡田首相、特命全權南大將、林陸相、荒木前陸相、鳩山前文相、永井前拓相、在鄕軍人會長鈴木大將、丁滿洲國公使、石渡博士、頭山滿氏、山本元商相、町田商相、安達元內相、土方博士、鮑前滿洲國代表

滿蒙に活躍の中堅人物養成

校長 陸軍中將 山田陸槌　講師 滿蒙の現狀に精通せる現役將校及び實業界の中堅名士

滿蒙學校 學生募集

所在 東京市神田區三崎町二丁目一（電話・九段三四一七番）
○第一部◆大學及專門學校卒業程度
○第二部◆中等學校卒業程度ニヨリ考査ノ上入學許可（女子モ可）
○本科晝間 ○各部夜學部ノ設アリ
入學資格　一ヶ年卒業
願書受付 四月十日限
學則（郵券貳錢封入申込次第送）

學長 木村重治
所在 東京市豐島區池袋

立教大學

豫科 第一學年 文科約八〇名 商科約一二〇名
願書締切 三月三十一日
試驗期日 四月五日、六日
試驗科目 國語 英語
學部 文學部＝英文學・哲學・宗教學・史學　經濟學部＝經濟學・商學 各若干名
願書締切 三月二十七日　試驗 四月十一日
注意—入學案內郵券不要（申込ハハガキの事）

創立 安政五年
所在地 芝區三田
豫科 神奈川縣日吉臺

慶應義塾大學 學生募集

大學豫科 文學部、經濟學部、法學部、醫學部 第一學年
願書受付 自一月十一日 至三月二日（規則書及志願者心得書要郵券貳錢）
學科試驗 三月二十五、二十六日（醫學部豫科）　三月二十六、二十七日（文、經、法學部豫科）
口頭試問 三月二十九、三十、三十一日（醫學部豫科）　自三月三十一日至四月三日（文、經、法學部豫科）
（試驗場 芝區三田本塾）

校長 法學博士 [illegible]
學則 要郵券二錢封入

國士館專門學校

國語漢文兼修、武道中等教員養成
◎出願期日 自一月十日至三月廿日
◎試驗日 三月廿二、廿三、兩日
◎試驗科目 國漢文（柔道、[illegible]）國語、漢文
東京世田谷區松蔭祠畔　電話世田谷三、一四五番

學長 岡本[illegible]
創立 明治卅七年
東京市品川區大崎四丁目

立正大學 學生募集

文學部（佛教學・宗學・哲學・史學・文學・社會學）若干名
豫科 第一學年 百廿名　第二學年 若干名
專門部（夜間授業）二百四十名
宗教科
高等師範科 國語漢文科、歷史地理科
○中等教員無試驗檢定＝（國漢・地歷）（國漢科に有資格指定申請中）
○願書提出 四月五日迄 詳細は學則照會

學長 永田秀次郎
創立 明治卅三年
所在 東京市小石川區茗荷谷町
學則及志願票要求郵券貳錢

拓殖大學 學生募集

◎大學豫科 志願書受付 三月廿一日迄　試驗期日 東京市三月廿三、廿四、廿五日　福岡市三月廿四、廿五日
◎商學部 志願書受付 四月十五日迄　試驗地 東京市
◎專門部（晝間 夜間） 志願書受付 四月二日迄　試驗期日 四月三日　試驗地 東京市

學長 法學博士 原嘉道
創立 五十[illegible]年
東京・神田・駿河臺

中央大學

大學豫科（第一豫科（晝間） 第二豫科（夜間）） 願書 三月三十日迄　試驗科目 國語、漢文、英語（獨語）　第一、二學年入學試驗 四月一、二日
大學部（法・經・商（晝夜）） 願書 四月六日迄　試驗科目 國語、漢文、英語（獨語）　第一學年入學試驗 四月十日
專門部（法・政・經・商 晝夜） 願書 第一學年四月十日迄 第二學年四月六日迄　第一、二學年（入學試驗第一學年四月十五日迄 第二學年四月八日より）
○詳細 一月八日附官報參照（學則入學要項申込次第郵送）

校長 工學博士 正三位勳三等 名井九介
所在 東京・芝・芝浦
學則 郵券封入學則係宛

東京高等工學校

○入學資格 高等豫科—中學四年修了　本科—中等學校卒業者
○學科 土木工學科、建築學科、電氣工學科、機械工學科、應用化學科
○受驗地 東京、大阪、京都、神戶、名古屋、廣島、熊本、戶畑、米澤、濱松、德島、仙臺、長岡、桐生、金澤、札幌、京城
○願書受付 一月一日ヨリ　○受驗日 十二月二十八日官報又ハ學則參照

院長 千葉勇五郎
部長 白山源三郎
學則要覽 二錢郵券封入ノコト
橫濱市中區南太田町

橫濱 關東學院高等商業部

△募集 百二十名　△無試驗檢定 三月十一日、二十日、三十日於本校
△入學試驗 京都第二商業（四月六日）・東京神田三崎會館（四月八日）・名古屋基督教青年會（四月八日）・本學院（四月八日）

關東學院は橫濱市の中央、交通至便、眺望絕佳なる丘上にあり。橫濱市を一望の下に收むる商業なる學園なり。其前身東京學院の創始は四十年の古きにあり。此地に移りて早十有五年を經、高等部は五回の卒業生を出し實學と實際的を以て年々發展しつゝあり

理事 醫學博士・獸醫學博士
校長 武藤喜一郎
創立 昭和五年四月
所在 東京市世田谷區下馬町（澁谷驛ヨリ玉川電車ニテ三宿下車）

東京高等獸醫學校

▲入學資格 中學及甲種實業學校卒業者
▲許可方法 無試問檢定及試問檢定
▲出願期日 自一月十日至四月二日　試驗 四月三日　受驗地 東京 大阪

特典
▲東京獸醫學士の稱號授與
▲實業學校教員無試驗檢定
▲東京府立各大學本科入學資格
▲獸醫師無試驗開業 ▲高文豫備試驗免除

詳細郵券封入照會アレ

校長 アマゾニア產業研究所長 衆議院議員 上塚司
入學試驗地 本校・神戶・廣島

日本高等拓植學校

○海外雄飛學生募集
○卒業と同時にブラジル國ヘ渡航 渡航船賃並支度金日本政府支給
○土地十町歩無償讓與
▲修業一年 ▲入學資格 中學卒業又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者 ▲本校に南米アマゾン［…］
▲校舍 神奈川縣橘樹郡生田村

本邦唯一　本邦唯一ノ文部大臣認可洋裁專門ノ學校
洋裁專門學校

財團法人 文化裁縫女學校

本科＝二〇〇名　家庭科＝二〇〇名　速成科＝一〇〇名
入學資格—高女卒以上　參觀歡迎・寄宿實費
東京市・代々木（新宿驛南口下車約五分）電話四谷（[illegible]）

校長 下田歌子
創立 明治三十六年
所在 東京澁谷區常盤松
學則 郵券封入學則係宛

實踐女子專門學校

◇國文本科 約百名　◇英文本科 約五十名　◇家政本科 約百名　◇技藝本科 約百名 修業年限三ヶ年　◇研究科 若干名 修業年限一ヶ年
◇國文選科 約五十名　◇英文選科 約五十名 修業年限一ヶ年　◇別科 若干名 修業年限二ヶ年　◇選科 若干名 六ヶ月修了
◆本科及研究科卒業生ニハ中等教員無試驗檢定ノ特典アリ
◆願書受附 一月八日ヨリ三月末日マデ
◆出願順ニ考査ノ上入學ノ許否ヲ決定ス

校長 藥學博士 長田捷二
寄宿舍設備完
○全國各地ニテ受驗ノ便アリ

特典 無試驗藥劑師免狀ヲ下附セラル　中等教員（化學科）無試驗檢定

文部大臣指定

共立女子藥學專門學校

東京市芝區芝公園第六號地
願書受付 三月廿五日迄
學則入學案內（要貳錢）

文部大臣認可
校長 松平俊子

日本女子高等學院

▲國文科（中等教員無試驗檢定特典有）
▲英文科（中等教員無試驗檢定特典有）
▲家政科（良家の主婦養成 一年又は二年卒業）
▲入學資格（高女卒業又は之と同等以上）
東京市中野區上高田

校長 中原市五郎
創立 明治四十年
所在 東京麹町區富士見町
學則 入學案內要二錢郵券

財團法人 日本齒科醫學專門學校

◇募集人員＝約二百名
◇願書受附＝三月三日迄
◇入學試驗＝三月四日、五日
東京市麹町區九段坂上（電話九段四一七五—四一七七）

校長 宇田尚
寄宿舍施設完備

東洋女子齒科醫學專門學校

⦿文部大臣指定 出身學校長推薦者無試驗入學許可
⦿無試驗開業　願書受付 自一月廿一日至三月末日　募集人員 豫科 百五十名
⦿學則、入學參考書（郵券封入左記宛請求）
詳細一月四日官報參照
東京本鄕元町二丁目

校長 血脇守之助
創立 明治二十三年
所在 東京神田三崎町
要覽 要郵券二錢

東京齒科醫專

入學試驗 三月一日、二日
願書受付 一月十日ヨリ二月末日迄
入學試驗場 第一東京 第二神戶

校長 法學博士 林頼三郎
所在 橫濱市六角橋
校則 要郵券貳錢

橫濱專門學校

高等商業科　貿易科　法學科
試驗地・期日 橫濱、京都、廣島（三月廿四、五日）京城（三月卅、卅一日）札幌（四月一、二日）東京、名古屋、大阪、福岡（四月三、四日）
試驗科目 英語 國語 代數（英語以外ノ商業ヲ以テ代數ニ代ヘ得）口頭試問 體格檢查 無試驗檢定ノ制アリ

理事長 井上角五郎
總長 法學博士男爵 一木喜德郎
事務局長 工學博士 岸田［…］
所在 東京・銀座・交詢ビル

通信教授

財團法人 國民工業學院

本學院の特色
本學院は官・公・民實工業主宰者の多數が協力して後進を誘掖する爲に組織した財團法人で、教科書は專ら實地を主とし然も丁寧に學費も亦低廉で完備した通信教授である。（新聞名記入ハガキで申込次第 內容見本進呈）

本科＝機械科・電氣科・工業化學科・冶金科・土木科・建築科・採鑛科 ○修業期間＝各科共一ヶ年半○教科書＝每月一回發行○時々特別講習會○無代進呈 ○專修科＝工業關係學科目中にて各自に必要な科目を選擇修業することが出來る○詳細は內容見本を見給へ!!

校長 醫學博士 額田晉
所在 東京市大森區大森五丁目

帝國女子醫學藥學專門學校

▲募集人員 醫學科—百五十名　藥學科—百貳十名
▲試驗期日 三月廿七、八日　三月廿五、六日
▲入學資格 高女卒・修業年限四年・五年○願書締切試驗前日迄
▲特典 本校卒業生には無試驗にて醫師又は藥劑師の資格あり
學則要郵券

詳細 要郵券二錢
所在 岐阜市九重町

公立 岐阜藥學專門學校

○募集人員 約百三十名　試驗期日 三月十二日
○出願期限 二月二十一日ヨリ三月七日マデ　試驗科目 代數、化學、英語
○昭和九年十二月十五日官報參照

創立 明治廿一年
所在 東京市淀橋區角筈
電話四谷 五八五八・〇八二六

工學院

元築地 工手學校（建築、土木、機械、採鑛、電氣、電氣工事各科）
募集 本科第一期、豫科第一期、補充第一期 四月二日迄
本科第一期補缺 三月二十五日ヨリ ○要細照會○

校長 井上雅二
創立 大正七年
規則書 要郵券二錢

海外植民學校

正科（六拾名） 專攻科（四拾名） 女子部（四十名）
海外雄飛ノ青年ハ來レ
東京市世田谷區北澤四丁目

校長 工學博士 丹羽鋤彦
創立 大正十年
學則 要二錢郵券

攻玉社高等工學校

◎（夜間）土木工學生募集（修業年限三ヶ年）◎試驗期日（四月十三、十四日）
◎入學資格＝中學校卒業並ニ同程度ノ者及工學校卒業程度ノ者
東京市品川區西大崎（目蒲線不動前驛）電話高輪六三七〇

校長 嘉悅孝
創立 昭和四年

日本女子高等商業學校

◎募集人員 本科（三年制）五十名　專修科（一年制）五十名
◎入學資格 高女卒業程度 入學許可願書受付順ニヨリ銓衡
◎特典 中等教員無試驗檢定 計理士無試驗開業
東京市麹町區富士見町四丁目

校長 永田稠
所在 東京市板橋區小竹町
學則 要郵券二錢

財團法人 日本力行會 海外學校

○別科（半年）普通科（一年）各五十名募集
○入學四月一日、願書締切三月末日　植民勞働學部新設（詳細有照會）自治的學校の新機開かる

特典
ブラジル＝南米農業練習所に入所就働、船賃全額（二百圓）渡航支度金（五十圓）拓務省より補助有り
滿洲＝新京郊外滿洲力行農園に入所就働し更に同在滿日本人農園に就職の斡旋をなす

校長 川口西三
創立 明治三十一年
所在 東京赤坂區葵町
學則 郵券封入申込ノ事

大倉高等商業學校

◎本科（高等商業）第一學年 約二〇〇名
◎願書受付 三月二十一日迄　◎試驗期日 四月一日、二日兩日
◎附設中等科（文部省認定甲種商業）第一學年 一五〇名
◎附設專修科 第一學年 一五〇（夜間授業）

所在 東京市澁谷區幡ヶ谷本町
學則 郵券二錢ヲ要ス

東京寫眞專門學校

生徒募集 本科 約四十名
入學資格 中學卒業又は同等以上の者
願書締切 四月貳日
試驗科目 英語、數學、理科（物理、化學）

校長 城生菊四郎
創立 明治十六年
所在 東京市牛込區河田町電停前
電話 牛込五〇六〇

東京高等主計學校

▲主計專門科＝二ヶ年卒 百名 募集（就職多數）
▲高等計理科＝一ヶ年卒 二百名
▲願書受付 三月卅一日迄・入學資格中等學校卒業者以上
▲特典 高等主計科卒業生ハ會計士ノ稱號ヲ有ス

學長 文學博士 [illegible]
創立 明治二十年
所在 東京小石川原町
詳細 一月四日官報參照

東洋大學 學生募集

大學豫科、學部—締切三月二十日　專門部—締切四月二十日
特典—高等中等教員無試驗檢定資格（學部ハ女子入學許可）
入學試驗 第一次三月廿一日 第二次四月五日（專門部ハ歷詮衡）
科外教修施設—佛教各宗、神道、武道、書道等
規則申込次第送呈

校長 醫學博士 島峰徹
所在 本鄕區湯島（御茶の水）

官立 東京高等齒科醫學校

募集人員 第一學年 約百名 中學校卒業程度
出願期日 二月一日ヨリ三月八日迄
入學試驗 三月十一日
試驗地 東京・大阪
詳細一月十一日官報參照 學則入學案內要二錢郵券

校長 村田毅造
創立 明治四十二年
所在 東京市神田區神保町電停際
電話 九段二一五二、三

村田簿記學校

▲學科目。甲種全科目三ヶ月卒業。乙種全科目六ヶ月卒業
▲時間。晝間（商業、會社、工業、銀行）夜間。
▲入學日。每月一日、十六日（無試驗入學許可）
▲特色。本校は帝都に於ける最古の歷史を有し卒業生は一流の銀行會社・官公省等に就職し居れり

前陸軍自動車隊長 山川少將指導
教師は全部陸軍自動車隊出身者

公認 八木自動車學校

○初等科 一ヶ月卒業 三三回 初心者に正則に學術共基本教育を行ふ
○本科 一ヶ月卒業 三三回 初等科卒業者に學術共應用教育を行ふ
口頭試驗 免許下附さるる迄懇切嚴格に指導す○學則申込次第送呈
○前拓務大臣及陸軍自動車學校推奬 ［…］
○內容見本進呈◎東京市芝區白金三光町（電話高輪二七五七番）

公認

浦和自動車學校

○本科 二ヶ月卒 每月一日十五日入學 ○合格率ノ優秀ナルコト斷ツテ他ニ追隨ヲ許サズ
○速成科 一ヶ月 ○校外科 一ヶ月
特典 ○本校生ハ埼玉縣實地試驗ヲ本校ニ於テ施行
○埼玉縣浦和 電話浦和一七〇 東京上野驛ヨリ乘車三十分

所在地 東京牛込若宮町百番地

教室の延長
地方在住者 生徒募集
君が中學に行かれぬ時、中學が君の所へ行く

大日本通信中學校

▲入學資格＝小學卒業
▲會費＝一ヶ月一圓
▲講義＝每月四冊送呈
地方自宅に居ながら本校に入學せば每月四冊づゝ講義の配本をうけ家業の傍ら學べる
見本一冊無代進呈

蕃地の警官や家族に 遙々、內地から同情者
貝島氏から總督宛に書留郵便

際の隱れ蕃界に勤務する人々はお國のためとは云へその辛勞は並大抵ではない、訪づれるものはただ風ばかりの別天地にその生涯をささげてゐるのは涙ぐましい情景である、この惠まれぬ人々に對し前臺灣軍司令官阿部大將が同情した口述が二月號キングに掲載されて忽ち天下に同情者を得たといふ暖かなニュース――三十日中川總督宛に一通の書留郵便が配達された、總督も一寸首をひねつて開封して見ると中から二百圓の小切手と**丁寧な**手紙が出た、おやこれは事情ありさうだと讀み下して見ると蕃界勤務の人々や家族を慰めてやつて下さいといふ意味が丁寧に書き連ねてあり思ひかけぬ同情者に總督もすつかり共鳴してしまつたといふのである、阿部大將は蕃地のよき理解者として全島民の信望をあつめてゐる人であるが臺灣在任中八通關越えをしたり、タロコ峽に入つたりして具に蕃界勤務の人々の辛勞を目擊して激勵し且つ慰めた、キング二月號にはこの蕃境を守る人々といふ題で『同情せよ、感謝せよ、九千尺の臺灣山地に治安と教化に捧げらるる尊き生命』として警官や家族の涙ぐましい日常を口述したものである、これを一讀すると蕃務在任者も大將の心やりに目がしらのあつくなるのを覺ゆるが、これに續く**感動し**たのが前記二百圓の送り主貝島慶太郎氏である、同氏は山口縣豐浦郡長府町大字豐浦村二七九三番地に居住してゐる石炭王貝島太市氏の長男で本年二十九歲の青年である、同家は屈指の財產家であるから金額は兎に角として遙々臺灣へ同情を寄せた好意に對し、總督府當局特に理蕃課の人々は心から感激してゐる、三十日ついたばかりで未だその費途については決定せぬが贈主の好意にそむかぬやう慰藉の方法が講ぜられよう、惠まれぬ山の人々もこれを知つたら天下に同志を得たとて[illegible]して喜ぶことであらう

阿部大將口述の記事に感激して

手紙の、內容は左の通り

前略貴誌（キング）二月號掲載『蕃境を守る人々』と題する前臺灣軍司令官、軍事參議官陸軍大將阿部信行閣下御口述に關はる現地御巡視の記事拜見山又山の奧深く蕃地警備の任に當る警察官並に其の家族の方々の辛勞を具に拜承邦家のため感謝措く不能且同情の念禁ずるもの有之候、就而は之等現地勤務の警察官並に家族の方々の慰安資金の一助にもと存じ金二百圓也當地第一銀行支店振出し貴地臺灣銀行渡り小切手を以て玆許同封御送金申上候間有效に御利用被成下候はば本懷の至りに奉存候、實は何か品物にてと存じ候へしも何樣遠隔の地故思ふに不任金券にて御送り申し上候次第何卒宜敷御願申上候（略）

警官の子弟に 繪本などお土産に
阿部大將の巡視の際

昭和七年の十二月のある日軍司令部の副官室へ行くと當時の副官宮內大尉が

『軍司令官閣下が八通關越で中央山脈の蕃情を視察にお出掛になるが貴公も一度は見て置いたらどうだと閣下が云はれてゐたどうだ一緒に行かないか』

といふ話だつた、勿論『O・K』といふわけで僕は隨行することとなつた、カーキー服以外は僕一人といふわけだ、一行は阿部軍司令官田中參謀、宮內副官、木村軍醫正安藤中尉、光森憲兵軍曹などで十二日の夜急行で臺北を出發十五日には新高の靈峰を極め十六日八通關を出發霧解けのためスリツプする山道に難行をつづけ雨の如き雲海の中を突破してトマス泊十七日はターフン泊、十八日はターフンを出發ルルンの斷崖を過ぎてトトクンを通過既著、十九日厥、玉里間を踏破し二十日歸北したのであるが、此の深山幽谷に勤務せる蕃界の警察官とその家族には非常に同情を寄せてゐた、その一つの挿話として今記憶に殘つてゐるものがあるそれは危險と不便を忍んで治安と教化の任に當つてゐるそれ等警察官のせめて子弟でも慰問してやりたいといふので大將は臺北出發に際しては買ひ集め繪本やクレイヨンやチヨコレート等を用意して置き駐在所に到る每に警官の子弟に頒け與へてゐたが僕としても胸が熱くなるのを覺えた、或時はその繪本を頒け與へることを宮內副官が忘れて出發したが大分行過ぎてから大將は『宮內君繪本はやつたかね』と尋ねたので宮內さんスツカリ忘れてゐたので急いで逆戻りして子供達にそれを與へたこともあつた、そのときの嬉々として繪本を受取つた無邪氣な子供達のうれしさうな顏は未だに忘れることのできない印象の一つである、歸北の途、車中で語つた大將の感想は

【前略】僕は今回此道路を通過するに及んで此道路の開鑿に從事した多くの人々の努力に對し深甚の敬意を拂ふものである、殊にそれが殆んど警察官の手に依て作業せられ沿道所要の家屋其他の構築物、給水設備、橋梁等一切に要する材料及その工事が悉く警察の計畫施設に成れるを見て全く都會生活者をして自省慚愧せしむるものが尠くないと思つた、沿道警察官の不斷の辛勞に對し敬意と同情とを表し愈々理蕃の治績を擧げられんことを祈つて止まない

といふことによつて結ばれてゐる

尙大將は實に几帳面に日記を認められてゐたので僕は旅のつれづれなるままの句を所望した所『未定稿』だといつて六首ばかり示されたがその中に

老犬の往來危ふし五千尺

といふのがあつた、どこの駐在所であつたかこれまた忘れてしまつたが道案內をして呉れた警邏古川警部補がその駐在所を一行と共に出發するに際して忠僕として十四年も仕へてゐる老犬が主人の後を追つてどうしても離らうとしない古川警部補は『歸れ』と怒鳴つてゐる、犬は主人に叱られて隨いて行くこともならず恨めし相に山道を往來してゐた、これなども涙脆い僕にはグーツと胸が塞がつた情景であつた（桓盛生）

日支提携の實現までに 情勢は完全に熟せず
現地の意向を纏め中央に進言か

【南京二十九日發電通】二十九日の鈴木中將と蔣介石氏並に有吉公使と汪精衞氏との會見において帝國は日支滿三國の協力に依る東洋平和確立のために支那の統一を援助するに吝でない旨を闡明し、支那側も日本が援助に乘出さぬ限り列國も支那を顧みぬから日本の積極的援助を望んでゐる旨を表明したが、蔣介石氏の意圖が表面日支提携の必要を言ひながら其の口の下から互讓を强調して全幅的に東亞の安定力としての日本に信賴してないことが看取され、日本として日支提携を具體化するまでに情勢が完全に熟してゐないことを認めしめた、依つて我方は今後の形勢を觀望する一方國民政府首腦部並に國民黨全部の意向を代表する蔣介石氏の態度に對し一段反省と時局の正確なる認識把握を望み之を促進する必要を感じ二十九日の兩會見と三十日の有吉公使と黃郛氏並に有吉公使と蔣介石氏の兩會見の結果を俟ち全部を綜合して得たる結論を現地の軍部、外務一致の意見として鈴木中將、有吉公使兩氏より中央部に進言する筈

"排日取締に充分努力"
きのふ有吉公使と會見し 蔣介石氏から確答

【南京三十日發電通】有吉公使は三十日午前十時有野書記官を帶同し、軍事委員長官舍に蔣介石氏及び黃郛氏を訪問した、席上蔣介石氏は

昨日鈴木中將と會見して日本軍部の意見を聞くを得たが、日支提携に依り東亞の平和を確保することは自分も共に强調するところである、日本側要求の排日取締りに就ては漸を逐うて目的達成に努力しつつあり、即時斷行の如きは支那國內の現狀より見て困難である、日支互讓妥協の精神に則り兩國關係を調整したい

と述べ、黃郛氏よりも同樣に述べて軍部の强硬意見に對し有吉公使に注意を入れた、これに對し有吉公使は

我方の對支意見は外務、軍部同一にして二あるにあらず、日支提携の障害は支那側の不法なる排日にある、若し排日を取締らずして口に提携を稱へるも我方としては考慮の餘地がない、支那が眞に誠意を示すならば我國は支那の建設統一に援助を惜まぬ

と二十九日の鈴木中將の[illegible]した上更に

然し支那一般の[illegible]く誤解されたことを認める、蔣委員長には未だ一段の努力を[illegible]つて兩國親善關係の促進に努められたい

と强調したが蔣、黃兩氏とも我趣旨を諒解し謝意を表し、今後の努力を約して會見を終つた

◇

【南京三十日發電通】有吉公使蔣介石、黃郛二氏の會見には堀內書記官、須磨總領事も同席し會談一時間半に亙つたが、會談後有吉公使は語る

蔣介石氏は非常に健康さうに見えた、廣田外相の演說には滿足の意を表してゐたが、察哈爾問題には成行を氣にしてゐた、排日取締は努力すると確答した、黃郛氏は察哈爾問題は日本に取つては地方的問題かも知れぬが支那にとつては重大問題故至急解決を乞ふ旨述べたが、自分は飽くまでも地方的に解決すべきことを主張した本日の會見の印象を言へば良好と言ひ得る

尙有吉公使は三十日午後十一時發夜行列車で上海に歸任する

李王殿下に 御晚餐奉呈
中川總督が

中川總督は三十日午後六時から督官邸に於て御晚餐を奉呈した陪席者は篠田長官、杵村、[illegible]財務長官、[illegible]司令官、飛松副官、百武司令長官、三好副官、小濱內務局長、石垣警務局長、野口知事等である

御成り活動寫眞を台覽

中南部地方の御巡[illegible]を滯りなく終はらせられた李王殿下には御疲勞の御模樣もなく御機嫌麗はしくあらせらるるが三十日御晚餐後御成り活動寫眞を台覽に供したところ殿下には非常に御滿足に台覽あらせられた

御日程一部變更さる

李王殿下の御日程左の通り一部變更される事となつた

一月三十一日（木）
午前九・〇〇　臺北御泊所御發　御微行にて竹子湖、淡水御視察、（自動車）
午後〇・三〇　臺北御泊所御着
二月一日（金）
前一〇・三〇　臺北御泊所御發（自動車）
同一〇・三四　博物館御着
同一一・二六　同所御發
同一一・三〇　陸軍偕行社御着　御晝餐奉呈（軍司令官）
后一・〇〇　同所御發
同一・〇七　臺北驛御着
同一・一〇　同御發
同一・四六　基隆驛御着
同一・四九　同御發（自動車）
同一・五二　重砲兵大隊御着
同三・二二　同御發、基隆驛より臨港御徒步
同三・三三　蓬萊丸御乘船
同四・〇〇　基隆御出港

察哈爾問題で 黃氏苦衷を述ぶ
有吉公使を訪問して

【南京三十日發電通】黃郛氏は三十日午後四時五十分我總領事官邸に有吉公使を訪問し察哈爾問題に關し

關東軍が漸次關內を脅迫するは廣田外相の聲明せる中國不侵略方針に對し支那に疑惑を起さしめるから至急解決されたい、蔣介石が鈴木中將に述べた日支互讓精神よりしても日支提携促進上是非考慮願ひたい

とその苦衷を訴へた、これに對し有吉公使は

察哈爾問題は地方的問題として解決すべきである

と我態度を明らかにし、黃郛氏は午後九時四十五分辭去した、次で有吉公使は更に王寵惠氏の來訪を受け約二十分會談する所あつた

鈴木中將上海に歸る

【上海三十日發電通】二十九日南京に於いて蔣介石氏と會見し日支關係轉向の一大楔機を作るべく努力した鈴木美通中將は影佐武官を伴ひ二十九日夜南京發三十日午前八時上海に歸著したが、鈴木中將は往訪の記者に語る

昨日會見後南京で發表した聲明で自分の云はんとすることは全部盡きてゐる、今は何も云ふことはないが日支兩國關係が將來好轉することは充分期待される云々

北鐵讓渡協定を 國民政府は認めず
土地權移轉を拒絕す

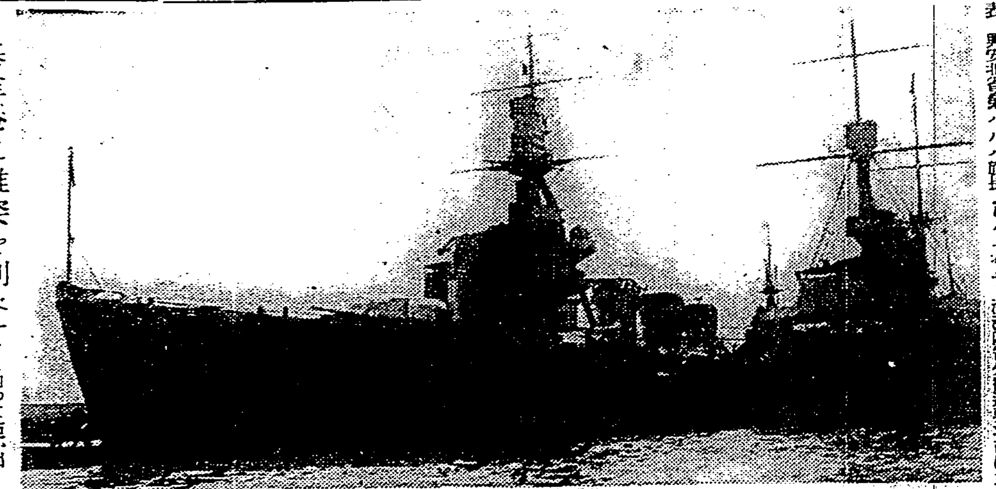
【南京三十日發聯合】北鐵讓渡交涉成立以來南京駐箚ソ聯邦大使ボゴモロフ氏は中國外交部に在る北鐵所有の土地移轉に關し外交部に對して交涉を開始した所外交部では北鐵讓渡協定は不法行爲で國民政府が承認を與へてゐないからといふ理由を以て移轉承認を拒絕したと云はれて居る

撤退要求書を返還
ハルハは依然空氣險惡

【新京三十日發】關東軍司令部發表、興安北省黨ハルハ族長よりハルハ廟內に侵入したる外蒙兵に手交せし滿洲國領外撤退要求書は二十八日に至り右外蒙兵より滿洲國フンドラン監視所に返還し來りたるも何等誠意なく且つ外蒙兵は依然ハルハ廟內にありて動かず空氣依然險惡なるものあり

若い奧様が泥棒
基隆署で祕密に取調

[illegible]


基隆港に雄姿を列べて（向つて右が出雲左が球磨、基隆要塞司令部認可）

ボイルノール事件 關東軍が經過發表
成行は頗る重大化

【新京三十日發】二十九日午後五時關東軍はボイルノール事件、即ち外蒙古兵の不法越境占據に依り滿洲國兵、外蒙古兵の衝突につきその經過を詳細に發表したが、右に依ると滿洲國側より外蒙古側使者に對し滿洲國、外蒙古境界の哈爾哈河南方に撤退方を要求せるも哈爾哈廟附近の外蒙古兵は依然撤退せず寧ろ增加の模樣あり却つて威嚇的言辭を弄してゐるとの事でその成行きは頗る重大視されるに至つた

宋軍問題の交涉 二月一日と決る
日支の交涉委員

【北平二十九日發電通】宋哲元軍問題發生後の熱河交涉開始につき支那側との間に左の如く決定せる模樣である

交涉地點　熱河省大灘
交涉開始期日　二月一日
交涉委員
日本側　谷少將、[illegible]井中佐
支那側　宋哲元軍代表として第二十九軍三十一師の張參謀長及び沽源縣長外に國民政府外交部特派員出席

生野事件の 證人調
きのふ公判

[illegible]改竄等の鑑定、臺北辯護士會の決議事項の內容の鑑定を得るべく三十日午前十時半より高等法院第三號法廷に於いて續行公判を開廷した、鑑定人石井工業學校囑託、金子辯護士會副會長兩氏の宣誓の後石井氏の鑑定に入り、石井氏は問題の後謝金百圓の領收書の原稿を提示されて

一、月日が後から改正されたかどうか？
二、『後謝金ノ內百圓云々』の中で『ノ內』の二字が後から記入されたものかどうか？

は二週間以內に鑑定する旨を言明し次いで金子氏は生野辯護士のために半分不利半分有利の證言をなしたが、前記石井氏の謝金領收書原稿の鑑定と相待つて多大の影響を與へるものと注目されてゐる

婦人の髮に干涉
福州の新生活運動

【[illegible]】[illegible]航路長沙丸は[illegible]に關いて三十日午前十一時基隆に入港したが同船では左の興味ある話題が齎された

福州各地に於ては國民政府の[illegible]に基き、暫らく熱のさめてゐた新生活運動をまた〳〵八釜しく[illegible]になつて來たが[illegible]婦人の髮に[illegible]ものは一番[illegible]婦人にアイロンを掛ける時は嚴重に[illegible]處すとの申渡しを受けた上、アイロン器具は全部公安局に沒收されてしまつた、先月も一理髮屋が客の需めに應じてアイロンをかけてゐる事を發見された爲め遂に檢擧留置されたとの事で又步行中の服裝も一々干涉が甚だしく、[illegible]である

中央山脈一帶は 八合目まで白雪

【新竹電話】大湖郡蕃地は二十九日朝來氣溫頓に降下し、同夜は霧雨あり、三十日朝より次高山、大霸山方面は降雪紛々として午後二時頃中央山脈一帶八合目以上は白雪皚々として銀世界に變じた

支那の對日感情 とても好轉
曩に渡支、此の度歸臺の 辜顯榮氏神戶にて語る

【神戶三十日發本社特電】高千穗丸は定時出港したが辜顯榮、丸田治太郎、藤井松之助の諸氏及び三十年目に渡臺する關山寺住職細野南嶽師、砂糖商同業組合總代等四名等乘船した

辜顯榮氏談　三ケ月も歸へらないから議會中であるが大いしたこともなささうだから歸つて來る、自治制問題が貴族院で論議の中心となりさうだと云ふが多少認識不足から來てゐるので諒解するとの見込がついてゐる過般支那に行き要路の人と會見したが對日感情は極めて好轉してゐる、新聞に傳へる以上で、蔣介石にしても汪精衞にしても如何にして日本に接近するかに苦心してゐる、唯對內關係で思ふ通りやれず惱みがあることは同情に堪へない、有吉公使や鈴木駐在武官は蔣、汪兩氏の會見は準備當時から決つてゐた、會見は豫期以上の和かさであつたと想像される、矢張り平和を念願として何時迄も遠交近攻を謳歌してはゐない、兎に角日支關係は一エポツクに達してゐると見てよい

遭難船員 きのふ歸る
救主本島人女の 厚情を謝しつつ

【基隆電話】三十日朝基隆入港商船南支航路廣東丸で先般遭難中泉州東南の孤島烏坵嶼で海賊に襲擊され、奇しくも燈臺守の娘たる本島人女にかくまはれて命を救はれ救援にかけつけた支那[illegible]で廈門につれ行かれた基隆市[illegible]所有發動機船[illegible]丸（一六噸）の乘組員六名が歸つて來た、船長は支那人で廈門に止まり、歸つて來たのは邦人二名、支那人四名であるが、いづれも口を揃へて當時の恐怖と本島人女の厚情を物語り、小說以上の奇しき運命に救はれた自分達の身を喜び合つてゐた

永樂公內の國講 入所生を募集　新年度早々永樂公學校內に新設される國語講習所にては目下入所生の募集中であるが詳細は同校に付き聞かれたしと

滿洲國招聘の 警官の銓衡
二月二日臺北で

臺灣から滿洲國に招聘される警察官の銓衡は佐藤滿洲國事務官の來臺によつて二月二日臺北、同四日臺南にて行はれることは既報の通りであるが、今回招聘されるものは警正（警視）二名、警佐（警部）十名巡官（警部補）二十名である、警正、警佐は大體招聘數を充たされる模樣であるが、巡官廿名は豫定數に滿たぬらしい、滿洲國の最大急務は治安の維持であり確立である、これには優秀な警察網を張らねばならぬので內地に於ても朝鮮に於ても非常に好意を示し惜げもなく優良なる警官を選拔して招聘に應じてゐるが、臺灣としても亦國家的見地から同國の申入れを快諾して希望者の自由意思に委してゐるので希望者はいづれも一粒よりの優秀者であるらしい、招聘決定は二月七、八日頃の決定で決定次第臺北に勢揃ひし廿九日新京に到着するやう出發するが、いづれも招聘と同時に退職することになつてゐる、赴任後は一ケ月間滿洲國軍警講習をうけそれぞれ任地にて幹部として活躍するのであるが昨年二月第一回の招聘者の成績極めて良好なので同國としては臺灣出身の警官に非常に囑望してゐるらしい

金密輸犯人を 船中で捕ふ
移動警察に知らせ 廣東丸で連れ歸る

【基隆電話】去る二十七日基隆出港南支航路鳳山丸で檢擧の支那人女二名より發覺した大仕掛けな金塊密輸出事件については同夜滿南に急行せる丸尾、吳兩刑事が同地で檢擧せる主犯者支那人男三名を護送、三十日夕刻歸基したので、一同緊張して更に嚴重なる取調べを開始したが、なほ檢擧の網の目を潜せる鳳山丸でも殘黨が[illegible]つて對岸へ出掛けた事が判明したので直ちに同船乘組み移動警察宛取押へ方打電した結果、同船の廈門入港後有力なる共犯者たる本島人男一名を逮捕し三十日朝入港の廣東丸で連れ歸つて來た　同船入港と同時に三浦刑事主任以下各刑事は總動員のかたちで同船に赴き、移動警察の手より犯人の身柄を受取り、更に何事か本船內で搜查を行つてゐたが　探聞するに移動警察の逮捕したのは絹初支那人男一名同女一名と併せて三名であつたが、支那人二名は支那領土上陸後の事ではあり其の上證據となるべきものを所持してゐなかつたので釋放したとの事である

なほ郡警察課の長島、余兩刑事も廣東丸に赴き搜查を行つたがこれは直接、基隆南部を中心とする金密輸事件の共犯者にして對岸に赴いてゐたものが秘かに歸還するのを警戒する爲である

對岸情報

大飛行根據地を 香港に設置
英國の計畫進む

【基隆電話】商船南支航路廣東丸は風波の爲め豫定よりやや遲れて三十日午前十時基隆に入港したが、同船で齎された情報左の通り

▲上海中國航空公司の上海―廣東間定期航空路の香港に於ける中間着陸場問題は香港政廳に於て駐支公使と國民政府外交部との間に直接交涉をなし、本國政府の批准を受くべき問題なりとして今迄延引されてゐたが、去る廿二日航空公司の重役[illegible]基氏が上海より飛行機にて飛來、香港政廳民政長官サウソン氏を訪うて懇談の結果、同長官は解決に對する勞を惜しまぬ事を明言したとの由で同問題も近く解決されるものと豫想されてゐる

▲英國では既に新嘉坡に八萬磅香港九龍の啓德飛行場に約六十萬弗を費して大飛行根據地を設置する計畫を樹てつつあるが、九龍の啓德飛行場は工事請負人を募集するの運びに立至つてゐるいづれも完成を急ぎつつあり新嘉坡より、香港迄の航空路も之によつて開拓され中間飛行場の設置によつては英國民間航空路の香港延長も遠き日にはあらずとされてゐる

▲香港政廳では先般入港の支那汽船より天然痘患者發生したとの報に俄かに緊張し[illegible]らせた結果基隆港を天然痘流行指定地とし、基隆より入港の諸船舶に對して嚴重なる檢疫を行ひつつある、基隆の天然痘は極輕微のもので既に終熄せるにも拘らず指定地は依然解除されぬに對し、近くの廣東には若干の天然痘患者がある事がわかつてゐるにも拘らず流行地に指定せ[illegible]とされてゐる

共產軍の首領 方志敏逮捕

【上海三十日發電通】安徽省南部を荒し廻つた共產軍首領方志敏は二十九日午前七時三十分頃討伐軍の懷玉山の討伐及び寒氣と飢餓に迫られ途に中央軍に生捕れた

米人水兵が 長崎港を撮影
檢事局に送らる

【長崎三十日發】目下當地に入港碇泊中のアメリカ御用船ゴールドスター號乘組一等兵フエーシーモリソン（三〇）が二十九日市內諏訪公園より長崎港內全景を撮影したのを發見所轄署に急報したものあり署員急行連行の途中撮影を光線にさらして證據湮滅を圖りたるより要塞地帶法違反として一件書類と身柄を檢事局送りとなつた

鑛石一千圓を 盜んで大盡遊

【基隆電話】基隆郡瑞芳庄焿子寮二二三番地礦夫賴川（二〇）は約一ケ月程前同地基隆礦業鑛石置場より[illegible]同二名を語らつて鑛石約一千圓を竊取、賣拂つて山分けし自分はそのまま新竹方面に逃亡、大盡氣取りで本島人藝者をあさり歩いた揚句天罰覿面、花柳病にとりつかれ

送迎會 新舊庄長の歡

新竹州桃園郡大園庄長林[illegible]氏は十餘年間同庄治に貢獻した功勞者であるが此度老齡の故を以て勇退しその後任は手腕のある[illegible]部氏で兩氏の爲同庄有志の發起で三十一日會議室にて盛大なる送迎會を開催すると

國講終了式

新竹州中壢郡新屋庄役場主催の實行小組合幹部講習會は二十八日より公會堂にて開催中の所講習員は三十名で成績は非常に良好であるが三十一日終了式を擧行すると

基隆庶民信組總會

【基隆電話】基隆庶民信用組合初めての總代會による總會は三十日午後二時半から市會議事堂に引續き市役所二階會議室で開催右の議件を決議午後四時半散會した

一、決算諸報告、剩餘金一、三三六圓二五錢（以下第一號議案）
二、組合員借入最高限九萬圓
三、組合員貸付最高限度二千圓但し擔保付一千圓、信用貸五百圓
四、理事と監事補缺選擧は監事に山下氏當選、理事は山崎主事が常務理事となつて主事は廢止
五、定款一部變更其他

同情週間の實績

【基隆電話】去る二十日から二十六日迄實施中であつた基隆市における歲暮歲末同情週間の實績左の通りである

寄附人員二千人餘、金額一、六三三圓七三錢、施米人員六七〇名、一人當り米（內地米）一斗五升金五十錢、なほ大口寄附者は連榮氏組四二〇圓、義和商行四〇圓、顏國年二〇圓、張進文三〇圓、楊火爐二〇圓等昨年よりは好成績を收めた

曹洞宗中學林の 改稱認可申請

臺北市東門町曹洞宗別院內の曹洞宗中學林は校舍を改築すると共に名稱を臺北中學と改稱し同時に從來の三年制を五年に延長すべく其の筋に認可申請中

貧民に施與　新竹州中壢郡新屋庄呂家坐外十餘名は舊年末に臨し海岸地方の貧民は新年を迎へることが出來ないのに同情し約百圓を宮內新屋庄長に分配方申出でたので宮內庄長は來る二月一日同庄役場にて貧民二十五名に對し施與する事となつた

厄除の開運星祭

市內西門町弘法寺にては來る二月四日節分に就き同日午後六時より厄除開運星祭を修行すと因に同寺會は眞言祕法に依り七曜九星十二宮二十八宿の諸德尊神を祈願念誦し各星供の御札及び御供物並に福引等もある由にて希望者は申込まれたしと

けふの天氣

△臺北地方　東の和風　曇
△北部地方　北東の和風　曇一時雨
△昨日の最低溫度四十五度七分（午前八時）（臺北觀測所發表）

特別廣告

內科花柳病　[illegible]　山本醫院

會葬御禮　淡水街　洪有桐

臺灣自治制豫算案
政友反對勢難通過

臺灣自治制豫算案。因政友會內反對。勢難通過。三十日都中有急電云。政友會。對今期議會提案。臺灣自治制施行所關豫算。有削除之意向。卽謂關臺灣爲我南方國防第一線。目下情勢。如有自治制。[illegible]而此刻下之非常時局。所宜愼重考慮。至少今直施行時期尚早。此意見相當強硬。

川村元總督等組同志會
以爲時早大反對

素於臺灣統治問題。有所關心。如川村竹治。岡本七郎。岡田忠彥。加藤久米四郎。高橋保諸氏。目下籌組同志會。大攝反對氣勢。結果臺灣自治制豫算在衆議院。或爲政友會絕對多數之反對而見削除歟。至要盧其成行。九日都中有電云。

圓糯禁止場外買賣
移出商買囘契約糯
新規買賣證據金倍增

圓糯一昂再昂。皆由三買派占買。以致當中先各限皆起至十三圓臺。勿論內地浮水不能和盤。卽當用者亦所斂而少買。如基隆在庫米日增。去二十九日卽突破十一萬袋。同日現在二月五日限買賣數量僅九十二車。若二月二十日限則多至四百三十五車。移出商杉原賣四十車。加藤七十五車。三月五日限加藤亦賣四十二車。移出商因是從來所賣。至今猶不改其方針。準備賣米欲交。多由內地契約米買回以準備及期交米。而正米市場。三十日又暴昂。過午當限已漲至十三圓二十錢。正米市場以其米價不自然。有大波瀾之兆。因開緊急評議員會。決議對丸糯米新規買賣者。一車徵收證據金二百二十圓。卽從來之倍額。本日後場外買賣開出。限至午四時提出。如是則買派或不如從前之策動。而急出食利。大抵混戰有一段落之概也云。

郡學務課長
視察對岸

督府文教局。郡學務課長爲視察對岸學事。訂搭來三日廣東丸首途。赴厦門汕頭。香港。廣東等處。歸途臨席于汕頭日本人小學校落成式。及東瀛學校創立二十週年（紀元節日）記念式。爲長官代理。然後視察福州學事。搭二十日鳳山丸歸府。又東瀛小學校。曾希大改築校舍。其工事業已完成之。

在來粟
查定標準

農林省爲粟來必栽制外地米。新時臺灣粟必上管理惟此屬創舉。深慮臺灣米乃軟質米。不耐久藏。故欲試行貯藏。以驗成績。前者發表買上臺灣粟五萬石。卽蓬萊在來兩種。該蓬萊種標準米。於前回買上時。經已決定。惟在來粟標準米尚未決定。日前農林省臺北米穀事務所。開標準米查定會。照該標準之買上。乃指三等合格米也。

臺北州下
番地降雪

臺北地方。三十日午前七時。最低氣溫。降至七度六。同時番地方面。溫度亦降。文山郡拉々山二寸。羅東郡武洛如亞夫一寸五分。太平山一寸。蘇澳郡壽拉瓦五分。皆見積雪。迨至三十一日。天候漸回復云。

簡保集金辨理
來月起變更

臺北郵便局。因簡易保險契約數激增。乃以二月一日爲期。將全市集金區劃改正。因此關係上。對從來定集金日之契約者。要變更於其前日。或翌日。爲豫求其諒解。最近印刷是旨配布。又如東門町方面。大正町官吏。會社員等住宅區域。其集金日。偏于下旬。若得一部。改早於上中旬。最好便宜。故亦希望契約者諒解云。

貴族院本會議
岩田博士再問
法相挑戰逆襲

東京三十日電。三十日貴族院本會議。午前十時十五分開會。法相且答前日岩田宙造博士質問。有多大期待。小原法相登壇答曰。岩田君雖有事實問題。不強求答辯之言。實則何能不答。然且先答美濃部君之質問。檢事帝國人絹會社。押收證據書類不取法律上之手續者。此得設會社取締役某氏之承諾而爲之。[illegible]出頭之形式。可以保其面目。別無不法。岩田博士。雖云帝人問題。非個人的關心。然岩田博士事務所。有永野護氏之弟。爲辯護士勤務在。可知博士之關心。苟有人權蹂躪之事實。余必認之。待室問題。爲設備不完全故。命之改造。[illegible]

下此論斷耶。又本諸被告人之手記。而爲論難大敵。不足憑信。卽皮手錠。自肘以上。得自由與。而用南京蟲苦之々事。手記謂一晚捕五十匹。據一刑務所員談。一晚捕十匹亦難云。岩田博士。雖云檢事[illegible]

然處分之。岩田博士質問二論。一、裁判所與檢事局分離。一、司法事人事行政權。移管大審院長。[illegible]

余非論判事個人。蓋論現行制度。可以察知其傾向。余不過取代與論耳。決不侮辱檢事及判事諸君。勿論諒而察之。[illegible]

之。此今日思想混亂之原因也。教育勅語。最明日本精神者。[illegible]

法相答辯挨畢
鵜澤氏且起

[illegible]

李王垠殿下動靜
自中南部就歸臺北之途

李王垠殿下。巡視中南部日程完了。二十九日在水社御泊所過夜。翌三十朝七時起床。立于庭前。鑑賞日月潭風光。同十時驅自動車。發御泊所。對沿途奉送島民。一々賜答禮。十一時駕抵水裡坑驛。由堀田交通總長前導。乘列車。抵二水驛轉乘海岸線望臺北而發。又野口臺北州知事。出迎于桃園驛。殿下至午後四時五十分。抵臺北驛。五十八分。入臺北御泊所。

通過彰竹兩驛

殿下在壽山御泊所。有臺南地方法院高雄支部檢察局。眞田上席檢察官。獻上香蘭。得御嘉納。同檢察官。于二十八日伺候于壽山御泊所止申禮詞。殿下特賜拜謁。且下問蘭之種法。氏感激退下。

▲彰化　殿下御乘列車。三十日通過彰化驛。是朝市內及鐵道沿線各戶齊揭揚國旗。有佐藤彰化市尹。拔井同郡守。府評李崇禮。暨州市協議會員。小公學校兒童。彰化高女在鄉軍人。男女青年團員其他。堵列于驛頭。奉送迎。御乘列車。午後零時三十八分。抵彰化驛。殿下對奉送迎者。賜以答禮。停車四分間再發。

▲新竹　巡視中南部終了之李王垠殿下。三十日午後三時五分。通過新竹驛。有各官衙長。學校生徒。各團體。暨一般官民多數整列于驛內。奉送迎。定刻御乘車入新竹驛。殿下一々賜禮。停車四分間再發云。

馬公水上棧橋
街民運動
架設永久的

馬公水上棧橋。補修經費皆由街費支出。然街財政有限。每年僅加修繕。故街民不滿足。希一大改修。因街無財政。得要港部方面同情。拂下現在之浮棧橋。繫于同處。至今已不堪使用。一般街民。咸感不便。故再向要港部哀願拂下大浮船。架設爲棧橋。懇請李王垠殿下初渡。然該水船。亦不能久耐。故街民希徹底的。架設永久棧橋。不久將結束。開始猛烈運動。期貫徹初志也。

育豚競技
作新記錄
日肥卅四兩

臺北州下各街庄畜產組合。因得農會之助成。主同郡單位肉豚肥育競技會。出品豚限于巴區除種。而聲明出品者擁到。豫備審查合格。約七百頭。現各競技中。至最近記錄。爲宜蘭郡頭圍庄陳賜氏飼豚。一日增加體重三十一兩六。而去二十三日。淡水街水梘頭李五湖氏所飼育。至三十四兩餘。作成驚異的新記錄。竟突破昭和七年宜蘭郡下所飼育之全島記錄三十四兩。附近到處大好評。關係當局亦喜于巴區除當及獎勵上。異常好影響。又同競技會授賞式。訂來二月末舉行云。

臺中養豚事業
積極獎勵
力防豚疫

臺中州下農家唯一副業之養豚業。發達久冠全島。本年州勸業當局。擬積極的獎勵。自四月新年度起決定施行如左。

一、自竹下知事蒞任後。各街庄概配置專門獸醫一名。從事豚疫防遏。本年度。對未配置街庄決定一齊配置。力期豚疫過止。

二、優生種豚之提供。係養豚家最期待者。本年度自桃園。其他配到最優牡豚。俾交配接種。

三、補助金。堆肥舍。豚舍之配給。照客歲繼續施行。

臺南州衛生課
籌防瘧疾

臺南州警務部衛生課。爲來年度瘧疾防遏施設計畫。客冬派江川防疫係長。赴郡部各地。調查本年度斯疾防遏成績。一面令州下各郡。幫同詳細調查。結果有經過成績甚佳者。是於防遏事務所之設置。似無繼續必要。此等地方。決於本年度內廢止。則該事務所。移設瘧疫地。蓋因斯項設置。[illegible]如欲[illegible]設。須感[illegible]難。乃以構實辦法。負荷瘠地而增設。然當局對於濃瘧地之調査。令所轄郡街。就豫知之處戶數。人口。臨時採血三回。驗其成績。至本年二月。報告於洲。而後決定新設之處云。

中州青果組
總會議案

臺中州青果同業組合。訂本三十一日。午前九時起在同組合會議室。開組合總會。議事々項。爲昭和十年度。臺中州青果同業組合。經費豫算案。及經費徵收法。昭和九年度。臺中州青果同業組合。經費變更豫算案等云。

時評

○人權蹂躪問題所關。貴族院之會議。岩田博士。與小原法相。又成一騎戰。甚[illegible]在沙場者。

○法相答辯。挑戰逆襲。貴族[illegible]不下滿政府制之[illegible]鵜澤博士。且爲第一陣而起。大相怠發矣。

○臺灣自治制豫算案。月遭政友反對。勢難通過。政府督府兩當路。最後努力如何。

○川村元總督等。籌組同志會。鼓吹反對。[illegible]

○改隸方四十年。凡諸外地中。有如本島之忠順之平和者乎。驗之往事。則諸人所憂。實杞憂耳。

長。述庄內概況。及豫算方針。然後就議事日程。提示事項。昭和八年度歲入出決算。受承認。而諸問案。昭和十年度庄歲入出豫算。間有二三質問。由庄長及參與答之。一瀉千里。照原案可決。本年度豫算額五萬八百十八圓。較前年度。增加五千四百十五圓。但有歲入一部增收。戶稅割與前年同。一戶七圓六十一錢八厘。有議員。張庄長述謝。宣告閉會。錦德務課長訓示。午後一時頃終了。

參與詳細答辯。結果均照原案可決。後由藤垣郡守訓示。午後二時三十五分閉會。

博覽會事務所
置一會場
按三月末竣工

臺灣博覽會事務局。規則上完就。職員亦大體決定。唯未設正式事務所。商工課爲便宜上。係官于府事務外兼務。又各部擔當者于便宜之處從事。因而事務局假事務所。有設置于府四階道路港灣課製圖室或植物園內之商品陳列館。然將須移于博覽會場。故暫時忍耐。不若從早于博覽會場豫定地。築造事務所。較爲賢明。此種意見一致。卽于第一會場之餘坪。公會堂敷地內。割出二百餘坪。于此處建設事務所。業經營繕課。開始設計。豫定至三月末完成之云。

貨物空前激增
貨車不得半數應付
至三月終無可如何

鐵道貨物。歲後漸增。一月中至二十六日實績。貨車收入百十萬餘圓。輸送四十八萬餘噸。比前年同期。收入增加二十一萬餘圓。貨增九萬三千餘噸。九年度貨車收入累計千二十六萬餘圓。比前年激增百二十一萬圓。其主要原因。乃製糖値最盛期。製糖用炭及移出炭活況。其他礦村好況。舊正月迫在目前。雜貨類移動活潑。自入下旬。出貨激增。鐵道發揮全能力以事輸送。連日多至二萬數百噸。舉臺灣鐵道未曾有好成績。然貨物驟至。全線貨物四萬五千噸以上停滯。各界深苦貨物不足。每日各驛貨車請求數。達得使用貨車之二倍。現有輛數。不過要求之半額。得以輸送而已。鐵道部雖竭力奮鬪。尤苦無貨車。求貨主諒解。下旬滯貨比前年加增至五七成。鐵道部謂至三月終。新糖[illegible]激減之[illegible]。不得不如是。臺灣產業交關上。相當影響。關係者苦之。

內臺連絡貨
運金改正

昭和六年一月實施內臺間貨物連帶處理制度。於貨主頗稱安全容易之辦法。然其成績不佳。乃因船運[illegible]

深坑協議會

文山郡深坑庄役場。去二十八日午前九時。假役場樓上會議室。開協議會。協議會員。一名缺席。部務課長。中島街庄主任。州高橋屬等臨席。首由張庄長。指[illegible]畢事。

龍潭信組總會

大溪郡龍潭信用購買販賣利用組合。第二十一回通常總會。二十八日午前十時。開于龍元宮廟內。有郡田大溪郡庄原口郡商工主任。州勸業係員張振發氏等。議案均無異議。可決。後。理事任期滿了改選。及理事監事補缺之件。結局一任[illegible]

百武中將
招待官民

百武第三艦隊司令長官。二十九日午後六時。招待中川總督。寺內軍司令官。小濱長官代理。河村諸氏等四十餘名。開晚餐會。

中寮龍眼林
謀設獨立信組

南投郡中寮庄龍眼林。僻在山間。當信組盛行競設時。謀於內轆信用組合。又併合於中寮庄。庄政所造地方制度改正。該部落腸。須到中寮。金融則又遠赴內轆。諸多不便。近由庄民李文遠。廖石定諸氏。謀獨立一信組。嘗開部落民會合。亦曾向官廳折衝。似已得內諾。現正著々準備。按來三月中。發表信組之計畫案。屆時庄民之加入轆信組所持口數四百口。若脫退。可得二萬餘圓。再募得一[illegible]百口。便可得資金二萬四[illegible]組合云。

溪州以南線路
或運轉局營乘合車
南部線則欲延于後日

交通局々營乘合車北部線。自昭和八年。中部線。昭和九年。既見運轉。依南部線（臺南、嘉義間）開通。不行于縱貫道路之自動車線大體完成。然而鐵道部。於昭和十年度豫算計上南部線創業費約九十萬圓。因不募債。缺乏財源。目既實施中之北部線成績不佳。南部線自體之經營價值。於督府當定削除。而本年度豫算。自然再計上[illegible]但自動車。將成績不佳之南部線。延于後日。或先若于於檢後良線之間東以南。卽溪州以南。經枋寮枋山。至恒春線。豫定延長鐵道木線。同地方民。頻到鐵道部。陳情鐵道敷設。然該線開通。果能于來年度。計上豫算與否。頗惹注目云。

二林協議會

北斗郡二林庄第十七回協議會。去二十八日。午前九時開於庄役場會議室。協議會員十七名全部出席。臨席官藤垣郡守。[illegible]

基隆施米
連家寄附卅石

基隆同風會。及社會事業助成會。方面委員等。共同主催。於舊曆年末施米。目下正在募集寄附金。市內旭町日發行。故連金房氏夫人。連萊氏純。寄附白米三十袋（每袋百五十斤入）換算金額四百二十圓。又博愛醫院長。張進文氏昆仲。因其令堂逝去。節省喪費。寄附金二十圓。爲施米之資。以代答紙云。

每年欲得五百萬斤
中南部擬多種樟樹

樟樹可爲天然樟腦原料。臺灣特產品。[illegible]且衛植林。以防其資源涸竭。唯從來樟樹栽植非有學的。或被荒本。或致枯死。因確立計畫栽植樟樹。昭和[illegible]

花蓮街營住宅
仰諸低資
貸與法院職員

[illegible]

大和町公質
資金豐富
舊除夕休業

臺北市大和町公設質舖。每月第一第三兩日曜日皆休業。來二月三日日曜。恰逢舊曆除夕。細民典當者必多。然每月第一日曜休業之事。一般已周知。故二月三日要照例休業。要入質者須於其前日到舖。又該舖資金五十萬圓。因新曆十二月。內地人之入質物。乃爲索回。故現時放出資金僅三十五萬餘圓。運轉資金尚擁十四五萬圓。希望一般善爲利用。每年正月以後。乃漸放出云。

約十萬圓。欲附議于十年度協議會。得承認後。提出追加豫算。願街當局。因此屬大經費。無從籌出。故求臨當局諒解。融通低利資金。又該宿舍建築豫定地。在花園山麓候所隣接。視爲適當。當局似已內定云。

拾遺報官

宜蘭郡頭圍庄大金面二百二番地吳再添。日前在頭圍三十番地前路上。拾得十圓券二枚。五圓券一枚。一圓券四枚。隨時提交頭圍分室。然後查明紛失者爲拔雅林二百二十五番地林有成。提出金券圓答謝云。

賊卽其子

臺北州七星郡汐止街茄苳脚字茄苳脚二百六十四番地鄭慶表。年六十。去二十三日。其自宅房內洋服櫥中。金腕環一對。耳鉤一。首飾一。合計二百五十二圓。忽不翼飛去。急與報郡警察課。搜查中近已破獲。不圖賊卽其子鄭水付。年二十五云。

橫領集金
開費於酒色

臺北市太平町三丁目錦布御商富永商店集金人江銀森。年二十五。因主人信用。引爲奇貨。自昭和八年五月。至最近。由顧客三峽庄聯記商店外三十四軒。橫領集金約四千圓。開消于酒色間。被主人查知。提出告訴。現在北署高原警部補之手查究云。

粟社謝氏家
將開期頭吟宴

粟社者。番因社員謝長龍氏之令祖母羅安人。百歲誕辰。場所苗粟郡銅鑼庄銅鑼謝長龍氏自宅。驛前設有接待係。期日昭和十年二月十二日。古曆正月初九日。正午開一宴。午後一時。於特築壇內。開擊鉢吟會。同時出題。四時截收。五時繼開吟宴。七時臨唱發榜。（晚間準備有安寢之所）（列車（上）八時五十五分（下）九時〇九分）詣明處苗栗々社事務所云。

翰墨因緣

▲竹社謝景雲氏第八期所徵之申包胥哭秦庭詩。計得四百六卷。經託蔡石奇。何夢龍二君選舉。二十名列左。一臺北黃文虎。二花蓮港陳竹峰。三烏日陳若時。四苗栗鄧子襄。五新竹張笙五。六鹿港王清溪。七鹿港周秀峰。八和美黃文錦。九學甲謝雲程。十新竹高華襄。十一苗栗吳鏡菴。十二竹山黃文通。十三謝鏡菴。十四陳若時。十五新竹鄭瑤青。十六學甲謝超五。十七羅東張火金。十八黃文通。十九學甲謝伯翔。二十竹山張達侯。

▲彰化崇文社第二百四期課題對於書畫家愛護獎勵論。文材揭曉。一竹山張達侯。二彰化張鳴鶴。三楊梅古宗濂。四同上楊星亭。五蔡北卓周耕。六竹東劉文清。七臺南韓承烈。八高雄宋義勇。九楊梅劉獻池。十新豐王維楨。十一新巷何際盛。十二新竹郭維欽。十三楊梅古道興。十四文山文淵生。十五同上。十六臺南韓承澤。十七竹東劉文清。十八大屯王體々。十九臺南吳南史。二十高雄陳國森。

▲又寄期附贈品臺北市永樂町[illegible]爲等達氏。又次期徵募。一、孝烈女陸焜英。詩七絕不拘。限一月末日截。[illegible]

一題不拘。一期日。至上元截。一詞宗　未定。一卷。臺北市永樂町二丁目四三號獻瑞　十名內均有薄贈。

▲北斗螺溪吟社所徵雲梯七絕詩。共得二百九十六首。經詞宗黃栗民。張達修兩氏選舉。其前茅左右各十名如左。左一郭貴淚。右一張占鰲。左二郭搜虹。右施子卿。左三周篠山。右三周篠山。左四蔡琴甫。右四姚茂松。左五黃啓棠。右五王朗修。左六林承郁。右六姚茂松。左七楊寫犬。右七許簫環。左八同人。右八周篠山。左九林承郁。右蔡琴甫。左十黃登朱。右十黃濤雲。

救恤窮民

南投街依恒例。在古曆年末。有救恤窮民之舉。本年一日由社會事業係。發表募捐。救助窮黎。計七十六戶。樂輸者爲木村源吾。詹秋金。張景章。謝斌。與在瀏。阮仰山。林崧雨。鄭陳氏月女。林焜爲如意。曾金典。吳阿富。蔡谷萬吉。林在。王順風。莊燈。山田源太郎。謝坤錫。簡風雨。張鼓飛諸氏。

南投

嚴究密釀

南投郡警察課前。去二十九日午後二時許。忽見有一班[illegible]氏。被一壯漢所押。是日適司法主任出張中。俄而此一班之窮黎。已分數處被審問。曾幾何時。哀四起。查之乃臺中專賣支局員本田。鈴木兩氏於前日到赤水。松柏坑等處。捕捉密釀酒。合押郡嚴究中云。

教員檢查

南投郡訂來二月十六日。在南投公學校。施行教員之身體檢查。與此檢查。倘有不合格者。便欲予與免職。聞去年亦因檢查身體。有三名被馘首云。

北港

拘賣賭牌

北港三五五番地賭博常習者蔡金龍妻蔡黃氏係。年四十二。與同所一五六番地陳柯氏金幽年三十五者。自客臘由嘉義東門町七丁目百十六番地彭麟。購多數四色牌。於北港街賣中。被與牛責兩刑事探知。去二十七日檢擧。押收現品四十二組。目下尚在北港郡警察課。由嘉義稅務出張所員究問。

戶數人口

北港街各人家別據當局調査。比昭和年末。戶數增加百二十戶。人口增加八百六十八人云。北港二、六二九戶。一四、〇五六人。新街二、六四戶。一、七二三八人。後湊十二八二戶。二〇九五人。草湖一〇八戶。七九五人。溝皂一八四戶。一、一九四人。番子寮三二七戶。二、〇二五人。好收二四二戶。一、三一六人。樹子脚一九八戶。一、〇八四人。扶朝家三〇二戶。一、九六三人。總戶數四、五四六戶。總人口二六、二五一人。

鹽埔

庄協議會

屏東郡鹽埔庄協議會。去二十八日午前九時。假于庄公會堂。出席會員十二名中。由石丸庄長。州稻垣街庄主任[illegible]及傍聽者。臺灣庄信組常務理事。外一名臨場。莊庄長就議長席。指名會議錄署名者黃屋尤欽星兩氏。大說明庄治概況。故豫算編成方針。議案各熱心審議。或質問。或陳述希望。悉由議長及參與員說明理由。各照原案可決。後由石丸郡庶務課長。一場訓示。午後二時閉會。絡在莊庄長宅開慰勞宴。

簡易國講

屏東郡鹽埔庄。九年度簡易國語講習所。決定開設三處。仕被會員二十九名。月二十九日開始。鹽埔寮會員二十六名。三十日開始。新大路關。會員四十名。三十一日開始。各利用午間舉行。但講師仕被由役場職員輪流擔任。而鹽埔寮則保正劉文詩氏之長男劉同理氏擔任。新大路關。卽江新芳江慶祥兩氏擔任之云。

詩壇

甲戌冬重遊臺灣贈蔡劍閣詩人　中華　俊懋

一從別後無消息。五岳歸來又見君。
昔日相期未全負。海天詩思入浮雲。

和前韻　劍閣　蔡敦輝

苦我未償妻子債。天涯飛錫不如君。
他年雪水如相憶。何處孤蹤更楚雲。

祝友人新婚　陳文紹

盈門百輛喜相迎。琴瑟和諧韻年成。
卓固良緣週月老。凌航佳耦定雲英。
初逢帶綰同心結。最好延開合卺情。
夫唱婦隨偕到老。他年盡羽卜螽々。

南州聯吟會詩
阿里山

洪鑑湖　林天賜　[illegible]　三氏合選

六名　新竹　蔡錦銘

巨鼇浮背出波浪。四面洪濤撼不動。
爲嵐鎔攝起化連峰。峰々都崎青大上。
中有崔巍阿里山。乘車來訪白雲間。
海拔七千五百尺。獼猴欲度啼難攀。
曾臨四顧煙嵐碧。遠近峰巒撲數百。
千尋古檜聳層青。一葉蘭垂絕壁。
新高如玉屹嵯峨。極目惟看飛鳥過。
脚底滔滔雲如海。山中還覺有風波。
萬里天風生兩腋。雄心思振凌雲翮。
下弗搖望岸霞色。出櫻花。[illegible]起松柏。
[illegible]曉々旭日出東溟。回頭絕頂望天末。
何處中原一髮青。江山大好供吟眺。
乘興閑尋吳鳳廟。徘徊弔古且高歌。
山麓起舞山靈笑。入山何幸同劉阮。
雖無仙子亦忘返。下尺無奈出諸羅。
回頭一望白雲遠。

七名　竹山　張基川

浮圖峯赤視峰青。雪海奇觀據四溟。
安谷王香蘭一文萊。森林神木檜千齡。
鍾靈屋從章氣。得名山助。遠寺鼓。
今日吳公遺蔭在。櫻花々下醉芙蓉。